

第5章 住宅設備・機器の使い方に関する調査（1）

設備機器の標準的な使い方等を明らかにするため、WEBアンケートにより、設備機器の設定や運転モードに関する調査を実施する。なお、調査の概要は、2.1.2.1節に示すとおりであり、ここでは集合住宅における調査結果のみ示す。戸建住宅の調査結果は参考資料に示す。

5.1 暖房

5.1.1 使用率

暖房機器の使用率を図 5.1.1.1～図 5.1.1.3に示す。電気暖房は札幌の分譲集合住宅を除き、エアコンの使用率が高くなっている。ガス暖房は東京（23区内・外）の分譲住宅においてガス温水式床暖房が高くなっている。灯油暖房は、宮城の分譲集合住宅において灯油ファンヒーター・ストーブの使用率が高い。

表 5.1.1.1～表 5.1.1.7に各地域における暖房機器の組み合わせ使用率を示す。いずれの地域においても、冷暖房兼用エアコンと電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター（以下電気ファンヒーター等と記す）、電気カーペット、電気こたつの組み合わせが多い。分譲の23区内外のみ冷暖房兼用エアコンとガス温水式床暖房の組み合わせ使用率が高くなっている。

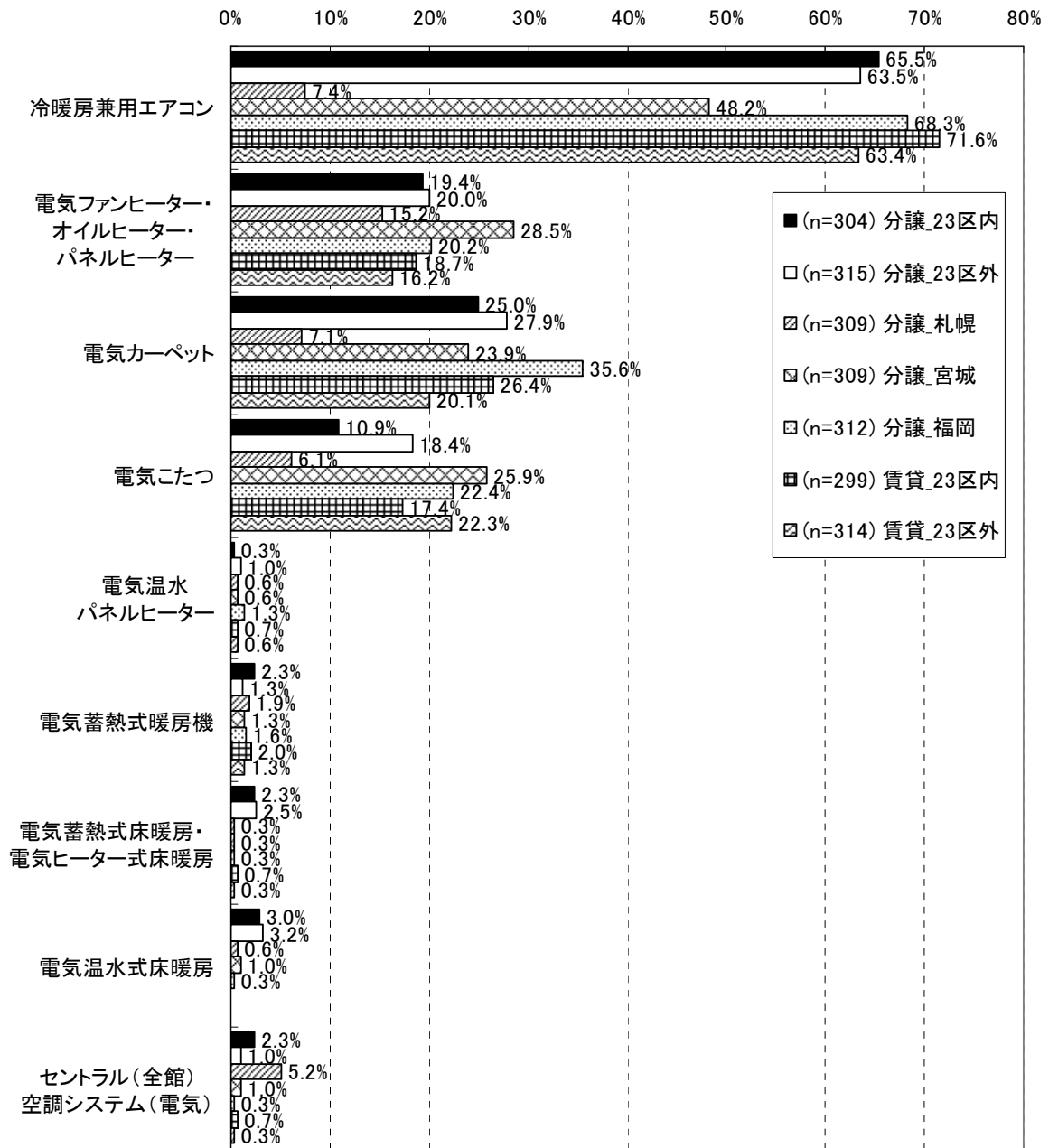


図 5.1.1.1 暖房機器使用率（電気）

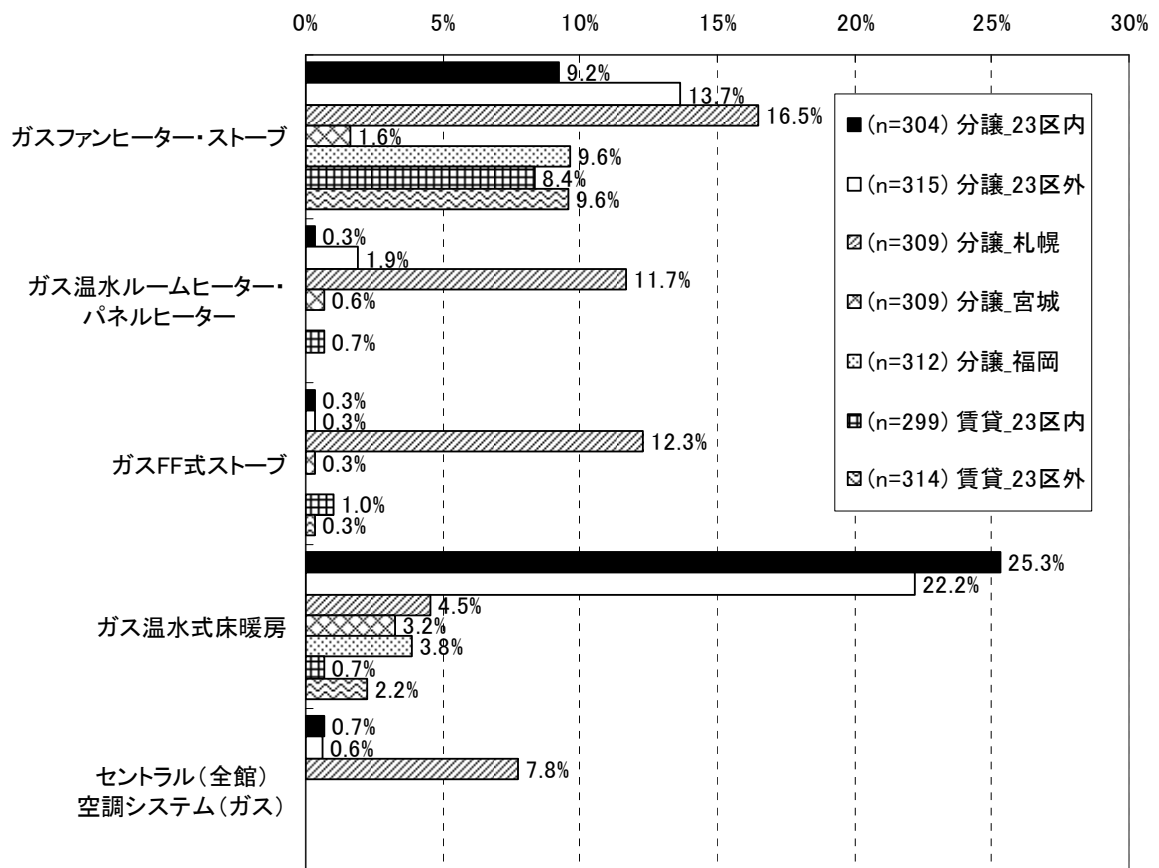


図 5.1.1.2 暖房機器使用率（ガス）

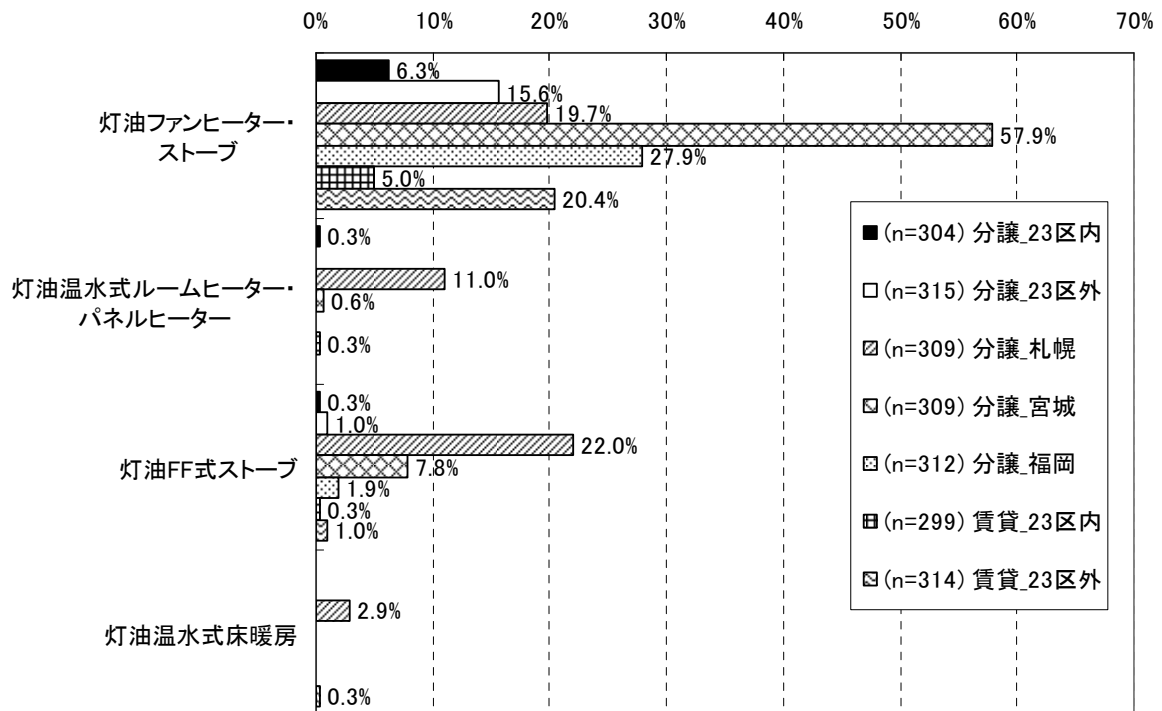


図 5.1.1.3 暖房機器使用率（灯油）

表 5.1.1.1 暖房機器の組み合わせ使用率（分譲_23区内）

(N=304)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	17.8%	12.2%	18.1%	6.3%	0.3%	0.7%	2.0%	2.3%	0.7%	3.9%	0.3%	0.3%	15.1%	0.7%	3.6%	0.3%	-	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		2.0%	5.9%	1.3%	0.3%	0.3%	0.3%	-	0.7%	-	-	0.3%	5.3%	0.3%	2.6%	0.3%	-	-
電気カーペット			2.3%	4.3%	-	0.3%	0.3%	-	0.7%	2.3%	-	-	3.0%	-	2.6%	-	-	-
電気こたつ				2.0%	-	0.7%	-	0.3%	-	0.7%	-	-	0.7%	-	1.0%	-	-	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	-	0.3%	-	-
電気蓄熱式暖房機						0.3%	-	0.3%	-	0.3%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)									1.3%	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ										3.3%	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											-	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												-	-	0.3%	-	0.3%	-	-
ガス温水式床暖房													5.6%	0.3%	1.0%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	0.3%	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															1.0%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																-	-	-
灯油FF式ストーブ																	0.3%	-
灯油温水式床暖房																		-

表 5.1.1.2 暖房機器の組み合わせ使用率（分譲_23区外）

(N=315)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	12.4%	13.7%	20.3%	11.4%	1.0%	1.3%	2.2%	2.9%	1.0%	7.0%	0.3%	0.3%	12.4%	-	6.3%	-	0.6%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		1.9%	7.3%	2.5%	-	-	1.0%	1.6%	-	2.9%	0.3%	0.3%	2.9%	-	2.2%	-	-	-
電気カーペット			1.3%	4.1%	0.3%	0.6%	1.0%	0.3%	0.3%	5.4%	0.3%	0.3%	1.6%	-	5.1%	-	0.3%	-
電気こたつ				1.6%	-	0.6%	-	0.3%	0.3%	2.9%	0.6%	-	2.5%	-	3.5%	-	0.3%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	-	-	0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気温水式床暖房								0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)									-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ										3.5%	-	0.3%	0.3%	-	1.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											1.0%	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												-	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													5.7%	-	2.5%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														0.6%	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															3.5%	-	0.3%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																-	-	-
灯油FF式ストーブ																	-	-
灯油温水式床暖房																		-

表 5.1.1.3 暖房機器の組み合わせ使用率（分譲_札幌）

(N=309)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	-	1.6%	1.3%	0.3%	-	0.3%	-	-	1.6%	2.3%	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%	2.3%	1.3%	1.3%	0.3%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		1.3%	1.3%	1.0%	0.3%	0.3%	-	0.3%	1.3%	3.6%	1.3%	2.3%	0.6%	0.3%	1.9%	0.3%	3.9%	-
電気カーペット			-	-	0.3%	0.3%	-	-	0.6%	1.3%	0.3%	1.6%	-	0.3%	1.3%	0.3%	1.6%	-
電気こたつ				0.3%	-	-	-	-	-	1.0%	0.3%	1.0%	-	1.0%	1.6%	0.6%	1.3%	0.3%
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						1.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								-	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)								0.6%	0.6%	0.3%	-	0.3%	-	0.6%	0.6%	1.6%	0.3%	
ガスファンヒーター・ストーブ									7.8%	1.0%	1.0%	0.6%	-	1.9%	-	-	-	
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター										5.2%	0.3%	3.2%	1.0%	0.6%	-	-	-	
ガスFF式ストーブ											6.8%	0.3%	-	0.6%	-	-	-	
ガス温水式床暖房												0.3%	0.6%	-	-	-	-	
セントラル(全館)空調システム(ガス)													5.2%	-	-	-	-	
灯油ファンヒーター・ストーブ														9.1%	2.9%	1.6%	1.0%	
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター															5.5%	0.3%	1.3%	
灯油FF式ストーブ																12.9%	0.6%	
灯油温水式床暖房																	0.6%	

表 5.1.1.4 暖房機器の組み合わせ使用率（分譲_宮城）

(N=309)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	11.7%	12.9%	14.2%	12.0%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.6%	0.6%	-	-	1.3%	-	20.1%	-	2.6%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		2.3%	8.1%	7.4%	0.6%	0.3%	0.3%	-	0.3%	1.0%	0.3%	0.3%	1.0%	-	16.8%	-	1.3%	-
電気カーペット			0.3%	5.5%	0.3%	0.3%	-	-	0.3%	1.0%	-	0.3%	0.3%	-	14.2%	0.3%	1.9%	-
電気こたつ				0.6%	0.3%	-	0.3%	-	-	0.6%	-	-	0.3%	-	16.5%	0.3%	3.6%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	1.3%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								-	-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)									-	-	-	-	0.3%	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ										0.3%	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											0.3%	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												-	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													0.6%	-	0.6%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															13.6%	-	2.6%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-
灯油FF式ストーブ																	1.3%	-
灯油温水式床暖房																		-

表 5.1.1.5 暖房機器の組み合わせ使用率（分譲_福岡）

(N=312)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	20.8%	9.2%	12.7%	13.7%	-	1.3%	0.3%	-	-	5.4%	-	-	1.0%	-	8.0%	-	0.6%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		1.3%	3.2%	3.8%	0.6%	-	-	-	-	0.6%	-	-	0.3%	-	3.2%	-	-	-
電気カーペット			1.6%	4.1%	-	0.3%	-	-	0.3%	2.9%	-	0.3%	-	-	4.8%	-	0.3%	-
電気こたつ				2.6%	-	0.3%	-	-	-	1.9%	-	-	-	-	5.7%	-	0.3%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)								-	0.3%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ									2.2%	-	-	-	-	-	1.0%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											-	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												-	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													1.0%	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															4.5%	-	0.3%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																	-	-
灯油FF式ストーブ																	0.3%	-
灯油温水式床暖房																		-

表 5.1.1.6 暖房機器の組み合わせ使用率（賃貸_23区内）

(N=299)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	32.8%	11.4%	18.1%	9.7%	0.7%	1.3%	0.7%	-	0.7%	3.3%	0.7%	0.3%	0.3%	-	1.3%	0.3%	-	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		2.0%	6.0%	2.7%	-	-	-	-	0.3%	2.0%	-	-	0.3%	-	0.3%	0.3%	-	-
電気カーペット			1.0%	4.0%	-	0.7%	-	-	0.3%	2.7%	-	0.7%	-	-	2.0%	-	0.3%	-
電気こたつ				2.3%	-	-	-	-	-	2.0%	-	-	-	-	1.7%	-	0.3%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)								-	0.3%	-	-	-	-	-	-	0.3%	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ									-	2.3%	-	-	-	-	-	0.3%	0.3%	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											-	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												0.3%	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													-	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															1.3%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																-	-	-
灯油FF式ストーブ																	-	-
灯油温水式床暖房																		-

表 5.1.1.7 暖房機器の組み合わせ使用率（賃貸_23区外）

(N=314)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル（全館）空調システム（電気）	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル（全館）空調システム（ガス）	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	26.8%	9.2%	12.7%	13.7%	-	1.3%	0.3%	-	-	5.4%	-	-	1.0%	-	8.0%	-	0.6%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		3.2%	3.2%	3.8%	0.6%	-	-	-	-	0.6%	-	-	0.3%	-	3.2%	-	-	-
電気カーペット			2.2%	4.1%	-	0.3%	-	-	0.3%	2.9%	-	0.3%	-	-	4.8%	-	0.3%	-
電気こたつ				3.5%	-	0.3%	-	-	-	1.9%	-	-	-	-	5.7%	-	0.3%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セントラル（全館）空調システム（電気）								-	0.3%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ									1.3%	-	-	-	-	-	1.0%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											-	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												-	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													1.0%	-	-	-	-	-
セントラル（全館）空調システム（ガス）														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															6.1%	-	0.3%	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																-	-	-
灯油FF式ストーブ																	-	-
灯油温水式床暖房																		0.3%

5.1.1.1 使用台数

図 5.1.1.4～図 5.1.1.9に暖房機器のうち、使用率の高い冷暖房兼用エアコン、電気ファンヒーター等、電気カーペット、電気こたつ、ガスファンヒーター・ストーブ、灯油ファンヒーター・ストーブの使用台数を示す。

冷暖房兼用エアコンは、分譲集合住宅では札幌、宮城といった寒冷地において使用台数1台のみの割合が高いが、他地域は2台以上使用している世帯が多い。分譲集合住宅全体での平均使用台数は使用1世帯あたり2.27台である。賃貸集合住宅は分譲集合住宅と比較し部屋数が少ないため、使用台数は少ない傾向である。他の暖房機器はいずれも使用台数1台の割合が高いが、札幌の分譲住宅におけるガスファンヒーター・ストーブの2台以上の割合が高い。

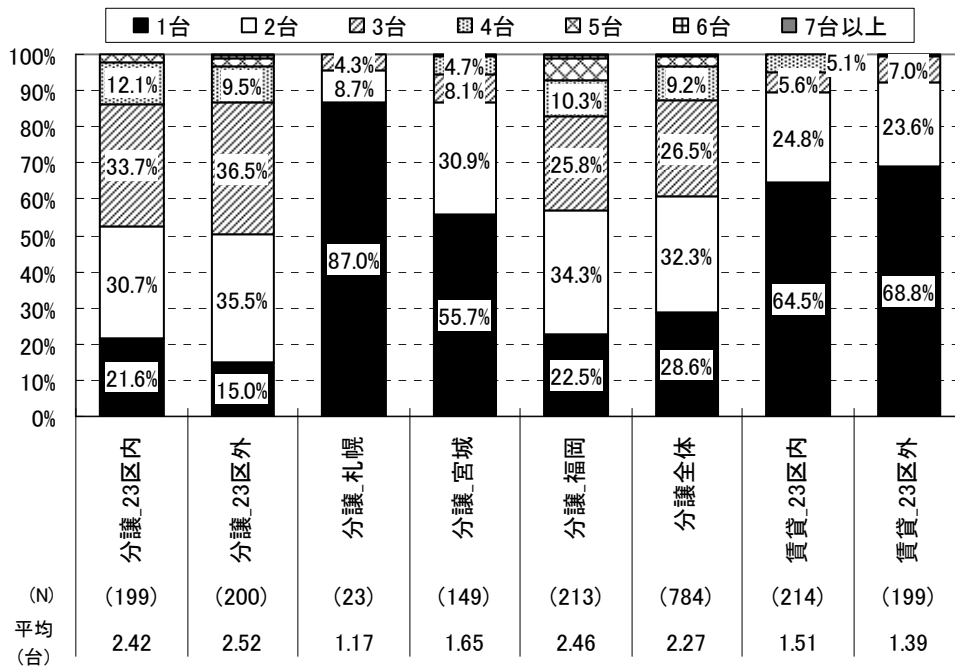


図 5.1.1.4 冷暖房兼用エアコン使用台数

注：平均使用台数は、エアコン使用世帯における平均値

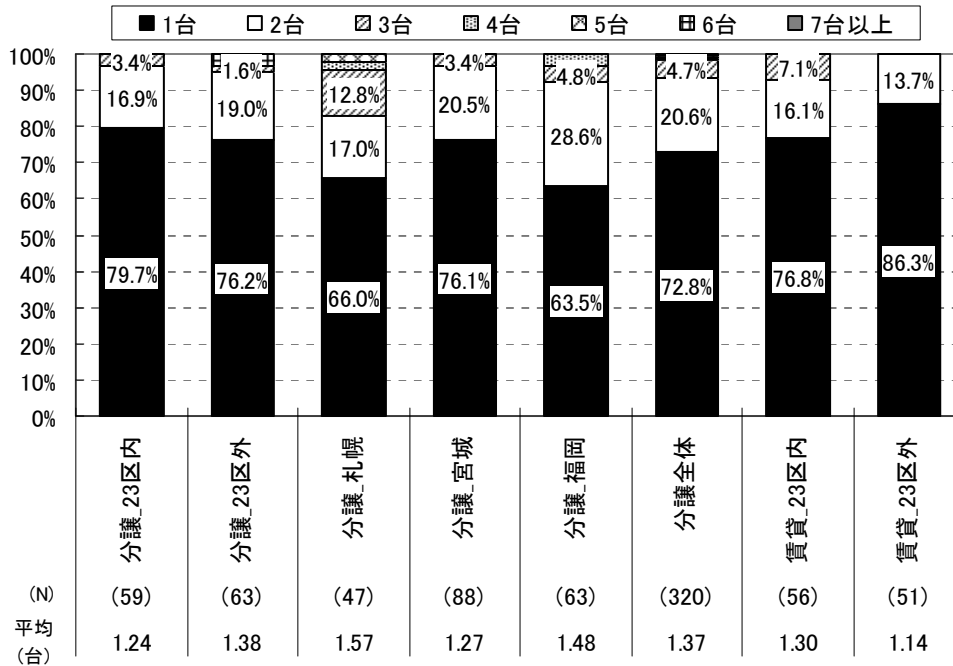


図 5.1.1.5 電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター使用台数

注：平均使用台数は、電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター使用世帯における平均値

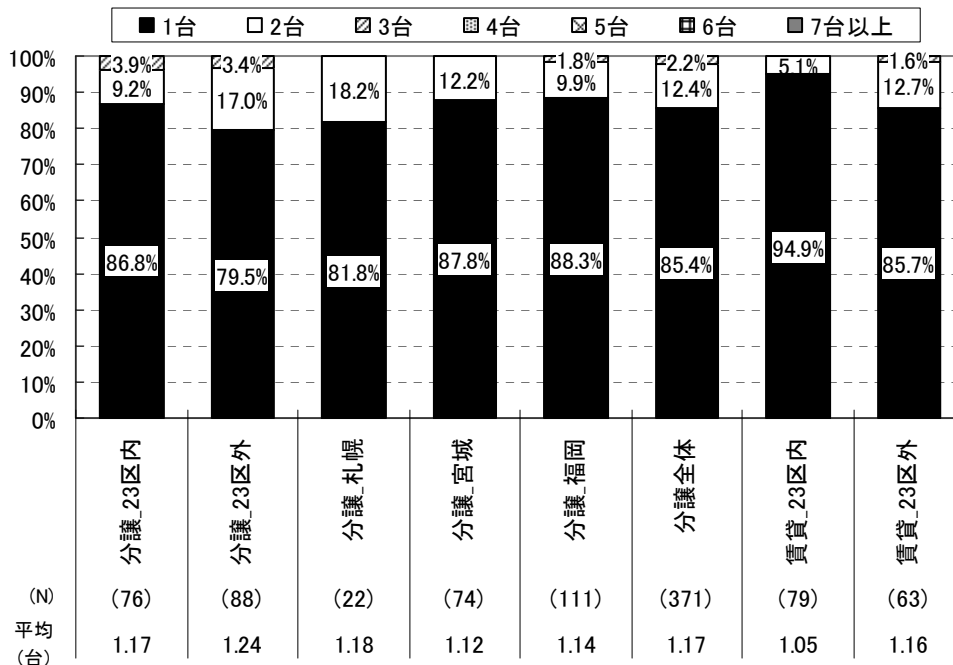


図 5.1.1.6 電気カーペット使用台数

注：平均使用台数は、電気カーペット使用世帯における平均値

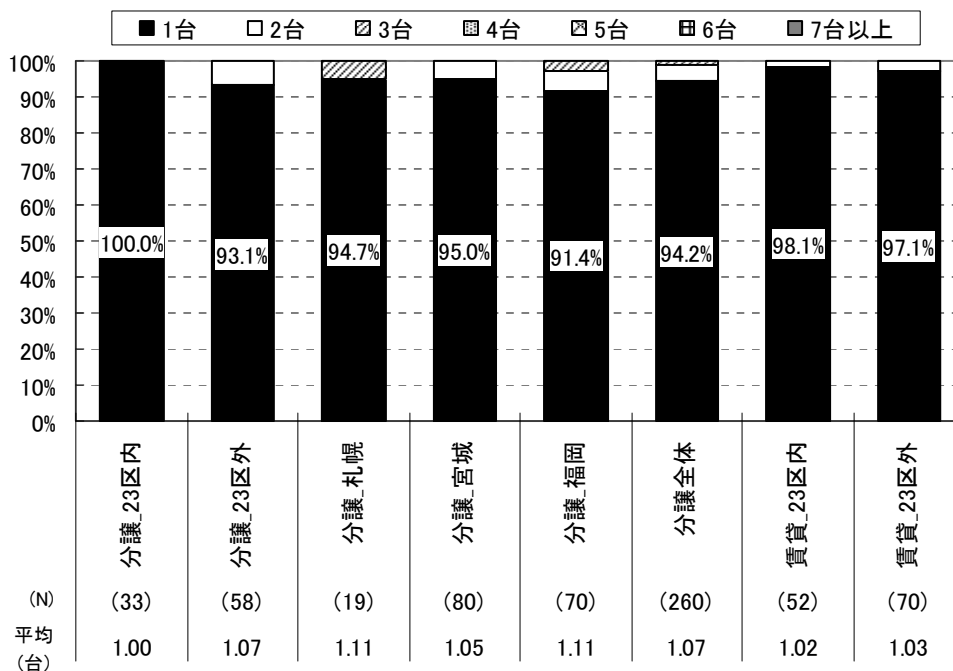


図 5.1.1.7 電気こたつ使用台数

注：平均使用台数は、電気こたつ使用世帯における平均値

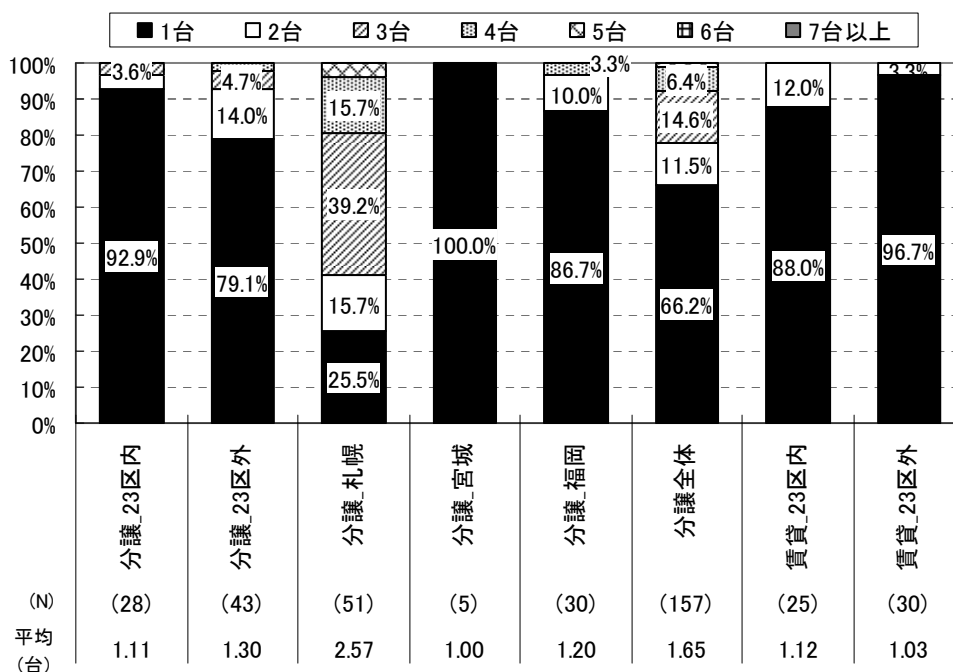


図 5.1.1.8 ガスファンヒーター・ストーブ使用台数

注：平均使用台数は、ガスファンヒーター・ストーブ使用世帯における平均値

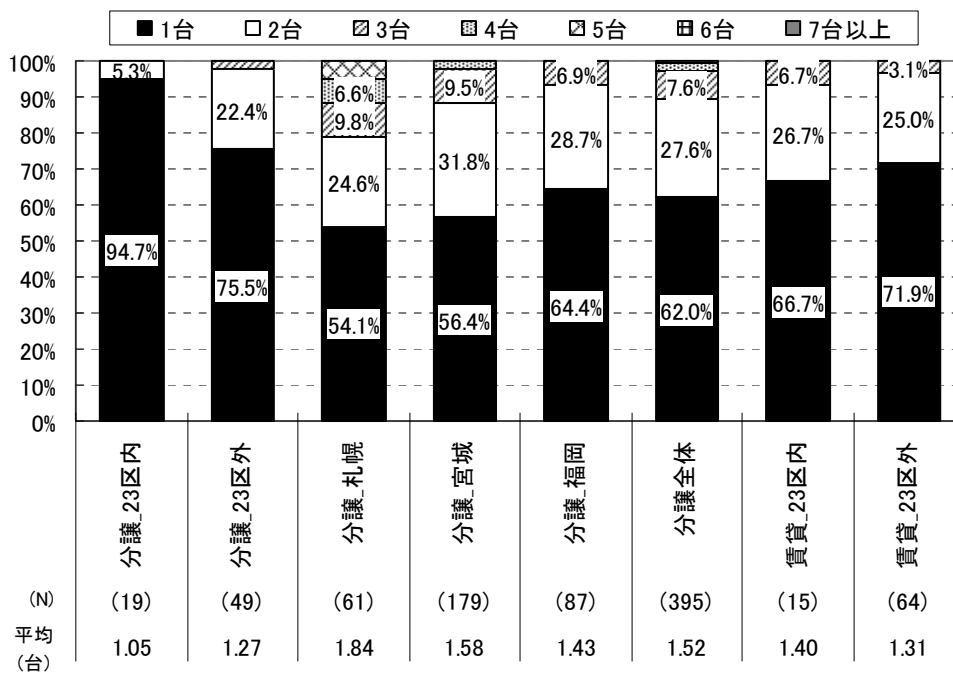


図 5.1.1.9 灯油ファンヒーター・ストーブ使用台数

注：平均使用台数は、灯油ファンヒーター・ストーブ使用世帯における平均値

5.1.2 使用場所

暖房機器の使用場所を図 5.1.2.1～図 5.1.2.7に示す。冷暖房兼用エアコンの使用場所は、1台目は主に居間で使用されており、2台目は寝室での使用率が高い。電気ファンヒーター等は、居間以外の寝室、その他居室での使用率が高い。他の個別暖房機器は、いずれも居間での使用率が高い結果となった。

表 5.1.2.1、表 5.1.2.2に分譲と賃貸集合住宅の居間における暖房機器組み合わせを示す。分譲集合住宅では冷暖房兼用エアコン単体の使用か、冷暖房兼用エアコンと電気カーペットの組み合わせが多いことがわかる。賃貸集合住宅は、冷暖房兼用エアコン単体の使用が最も多い。

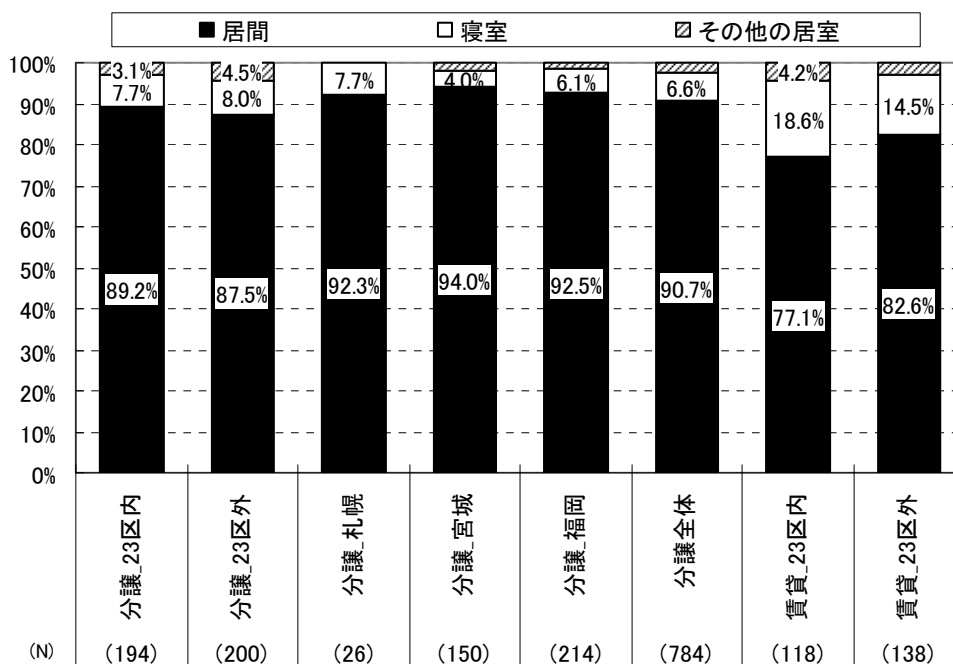


図 5.1.2.1 冷暖房兼用エアコン（1台目）使用場所

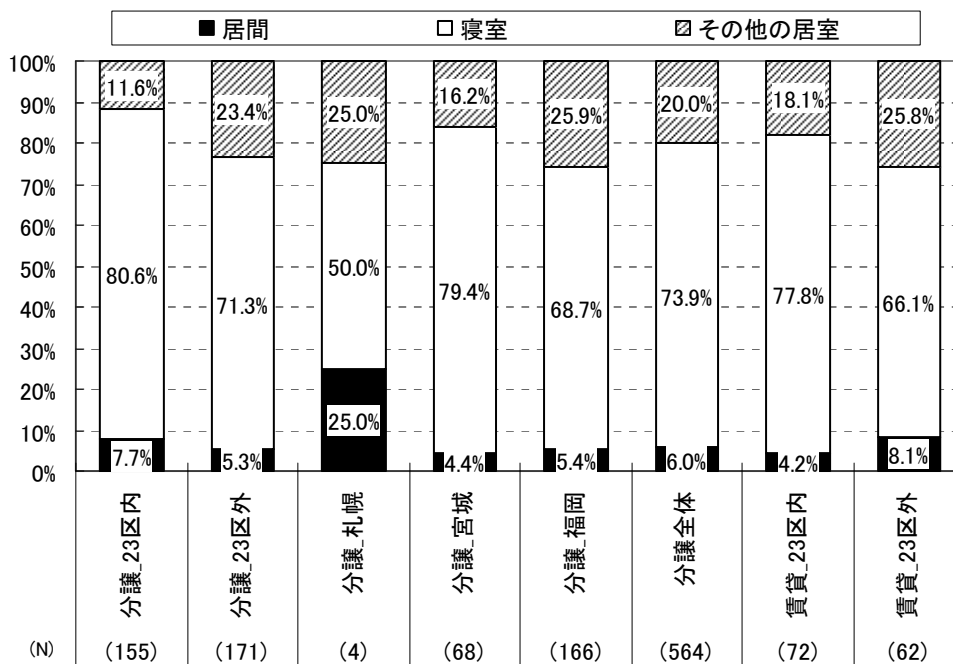


図 5.1.2.2 冷暖房兼用エアコン（2台目）使用場所

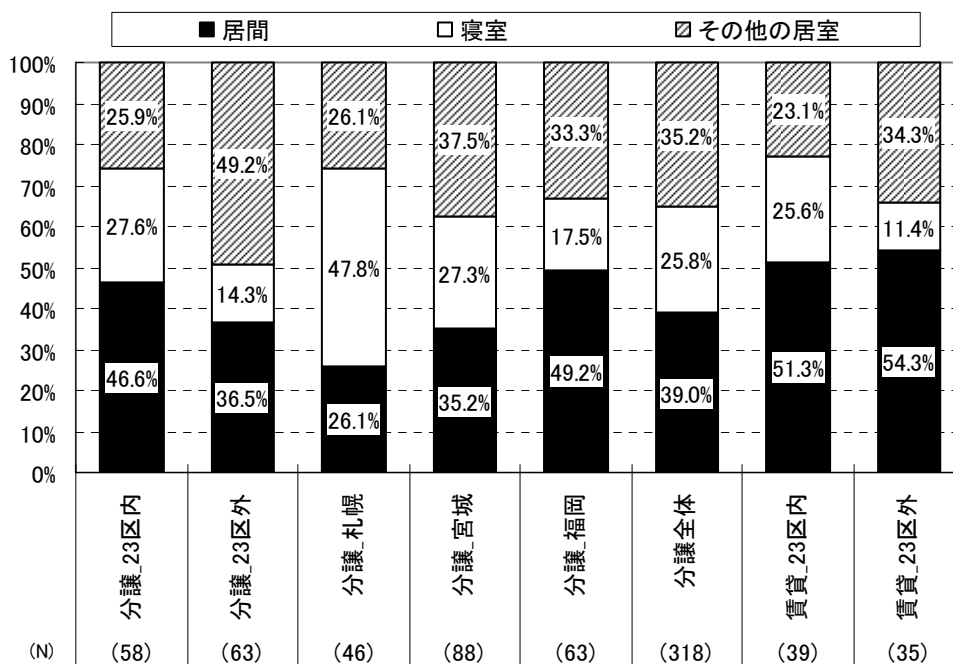


図 5.1.2.3 電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター（1台目）使用場所

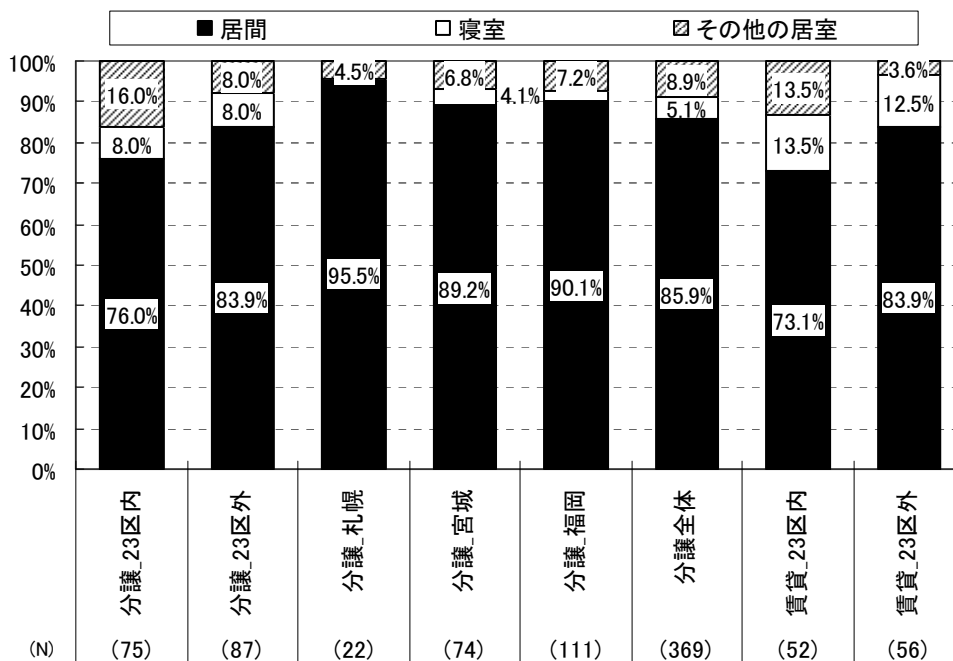


図 5.1.2.4 電気カーペット（1台目）使用場所

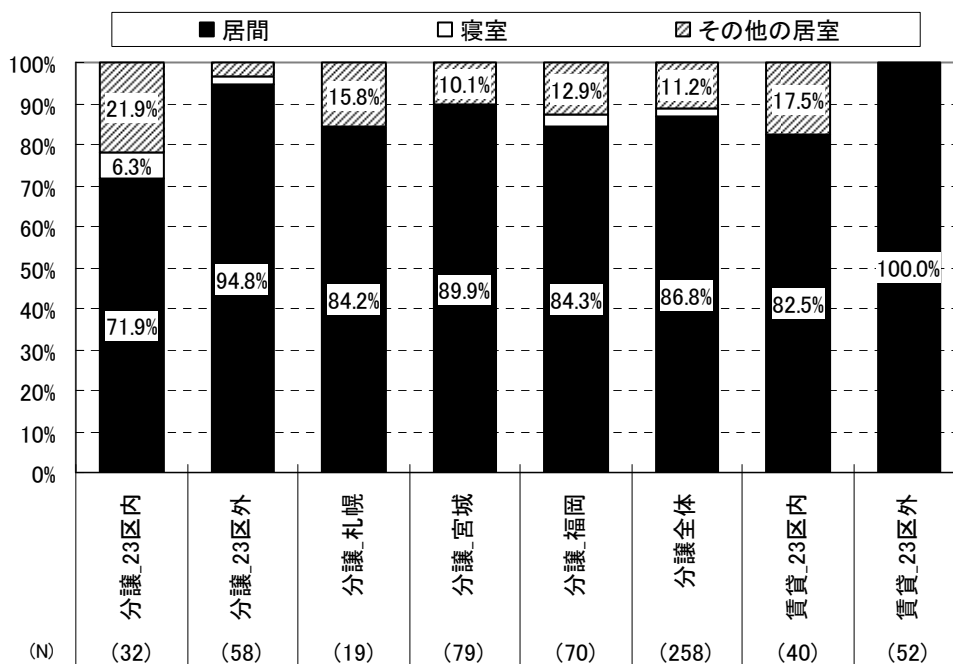


図 5.1.2.5 電気こたつ（1台目）使用場所

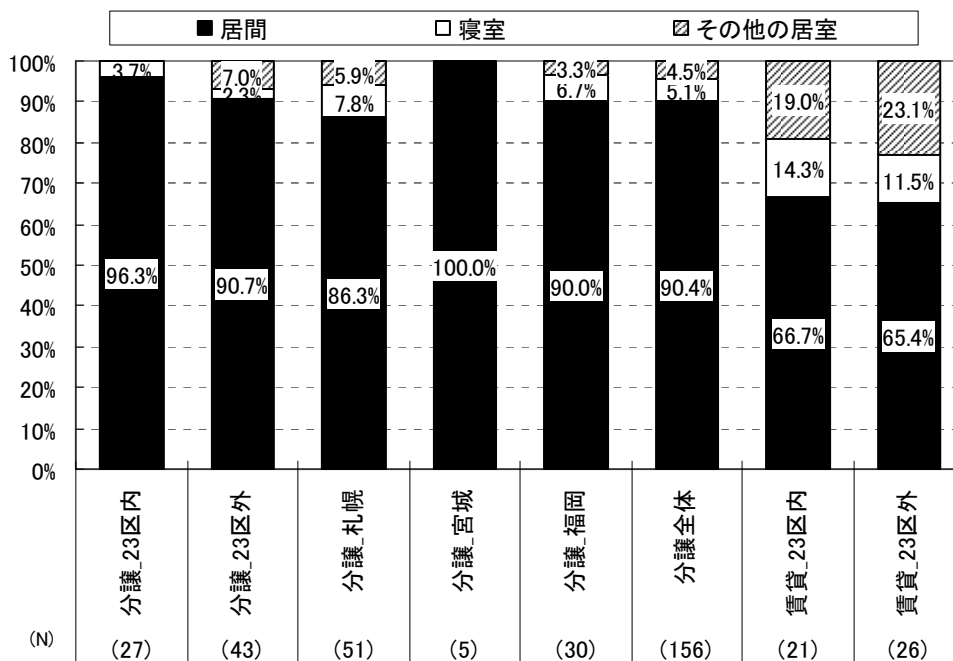


図 5.1.2.6 ガスファンヒーター・ストーブ (1台目) 使用場所

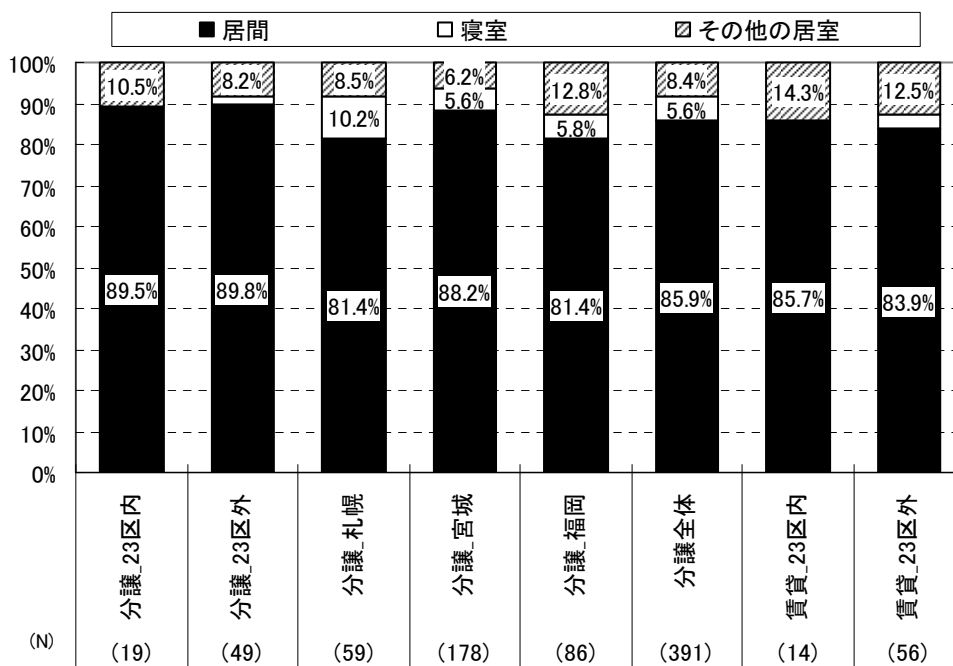


図 5.1.2.7 灯油ファンヒーター・ストーブ (1台目) 使用場所

表 5.1.2.1 居間における暖房機器の組み合わせ使用率（分譲集合住宅全体）

(N=1549)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	15.4%	3.8%	13.8%	7.5%	0.2%	0.3%	0.8%	0.9%	-	2.8%	0.1%	0.2%	5.7%	-	7.2%	0.2%	0.9%	0.1%
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		1.7%	3.0%	1.1%	-	0.1%	0.1%	0.3%	-	0.5%	0.1%	0.1%	0.3%	-	1.2%	-	0.2%	-
電気カーペット			1.4%	3.1%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	-	1.9%	0.1%	0.5%	0.5%	-	5.2%	0.1%	0.6%	-
電気こたつ				2.2%	-	0.1%	0.1%	0.2%	-	1.2%	0.2%	0.1%	0.6%	-	4.3%	0.1%	0.8%	-
電気温水パネルヒーター					0.1%	-	-	-	-	-	-	-	0.1%	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						0.4%	-	-	-	-	-	-	0.1%	-	0.1%	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							0.2%	-	-	0.1%	-	-	-	-	0.1%	-	-	-
電気温水式床暖房								0.2%	-	-	-	-	-	-	0.1%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)									-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ										4.5%	0.1%	0.1%	0.2%	-	0.3%	-	-	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											1.6%	-	0.5%	-	0.1%	-	-	-
ガスFF式ストーブ												1.7%	0.1%	-	0.1%	-	-	-
ガス温水式床暖房													3.7%	-	1.0%	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															8.5%	0.3%	0.1%	0.2%
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																1.3%	-	0.3%
灯油FF式ストーブ																	4.1%	0.1%
灯油温水式床暖房																		0.1%

表 5.1.2.2 居間における暖房機器の組み合わせ使用率（賃貸集合住宅全体）

(N=613)

	冷暖房兼用エアコン	電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター	電気カーペット	電気こたつ	電気温水パネルヒーター	電気蓄熱式暖房機	電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房	電気温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(電気)	ガスファンヒーター・ストーブ	ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター	ガスFF式ストーブ	ガス温水式床暖房	セントラル(全館)空調システム(ガス)	灯油ファンヒーター・ストーブ	灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター	灯油FF式ストーブ	灯油温水式床暖房
冷暖房兼用エアコン	15.8%	2.3%	7.3%	7.7%	-	-	0.2%	-	-	1.8%	0.2%	-	0.3%	-	3.1%	-	0.2%	-
電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター		2.3%	1.1%	1.3%	0.2%	-	-	-	-	0.2%	-	-	-	-	0.8%	-	-	-
電気カーペット			2.4%	2.3%	-	-	-	-	-	1.5%	-	0.2%	-	-	2.4%	-	0.2%	-
電気こたつ				3.6%	-	-	-	-	-	0.5%	-	-	-	-	2.4%	-	0.2%	-
電気温水パネルヒーター					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式暖房機						0.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気蓄熱式床暖房・電気ヒーター式床暖房							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気温水式床暖房								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(電気)								-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガスファンヒーター・ストーブ									-	2.0%	-	-	-	-	-	-	0.2%	-
ガス温水ルームヒーター・パネルヒーター											-	-	-	-	-	-	-	-
ガスFF式ストーブ												0.2%	-	-	-	-	-	-
ガス温水式床暖房													0.8%	-	-	-	-	-
セントラル(全館)空調システム(ガス)														-	-	-	-	-
灯油ファンヒーター・ストーブ															3.3%	-	-	-
灯油温水式ルームヒーター・パネルヒーター																-	-	-
灯油FF式ストーブ																	-	-
灯油温水式床暖房																		-

5.1.3 使用状況

図 5.1.3.1～図 5.1.3.8に暖房機器の使用状況を示す。冷暖房兼用エアコンは使用頻度の最も高い1台目は“主に使用”の割合が分譲集合住宅で53.2%である。ただし、札幌の分譲集合住宅のみ、他地域より“補助的に使用”の割合が最も高くなっている。一方で、冷暖房兼用の2台目は、いずれの地域とも補助的に使用する割合が最も高くなっており、分譲集合全体で36%である。ほとんど使用しない割合も同様に高く、38.2%となっている。

電気ファンヒーター等の個別暖房機器は、札幌の分譲集合住宅において補助的に使用する割合がいずれも高い。

ガスファンヒーター、ガス温水式床暖房、灯油ファンヒーターはいずれも主に使用する割合が高い。

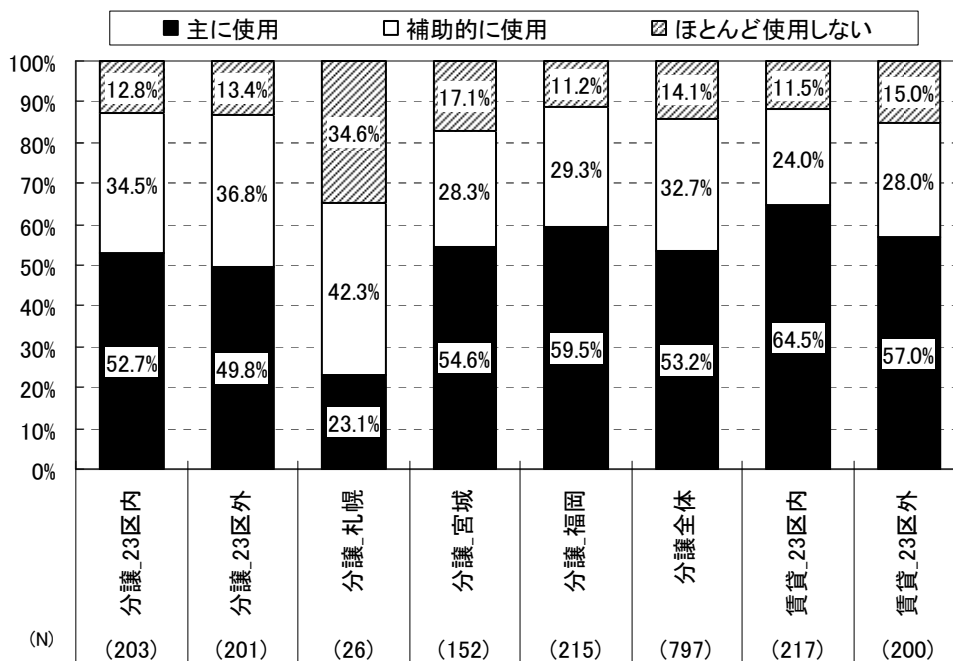


図 5.1.3.1 冷暖房兼用エアコン（1台目）冬季の使用状況

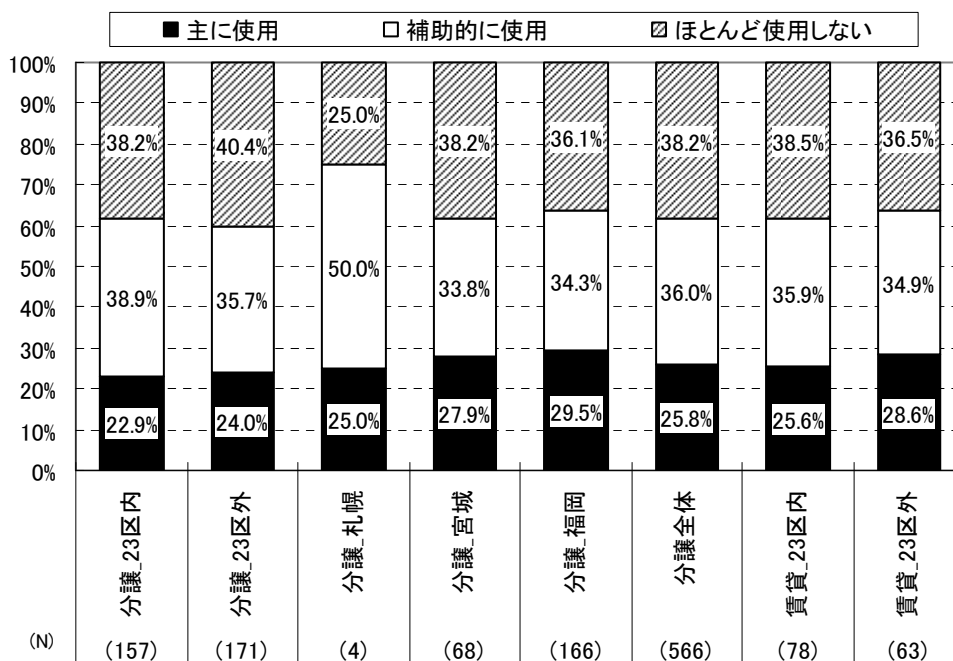


図 5.1.3.2 冷暖房兼用エアコン（2台目）冬季の使用状況

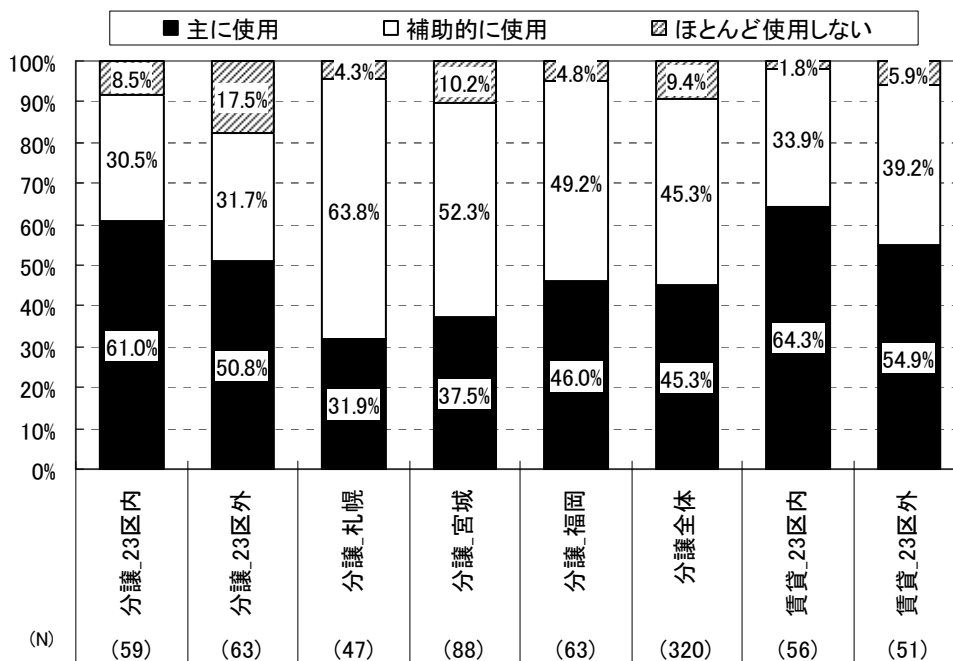


図 5.1.3.3 電気ファンヒーター・オイルヒーター・パネルヒーター（1台目）冬季の使用状況

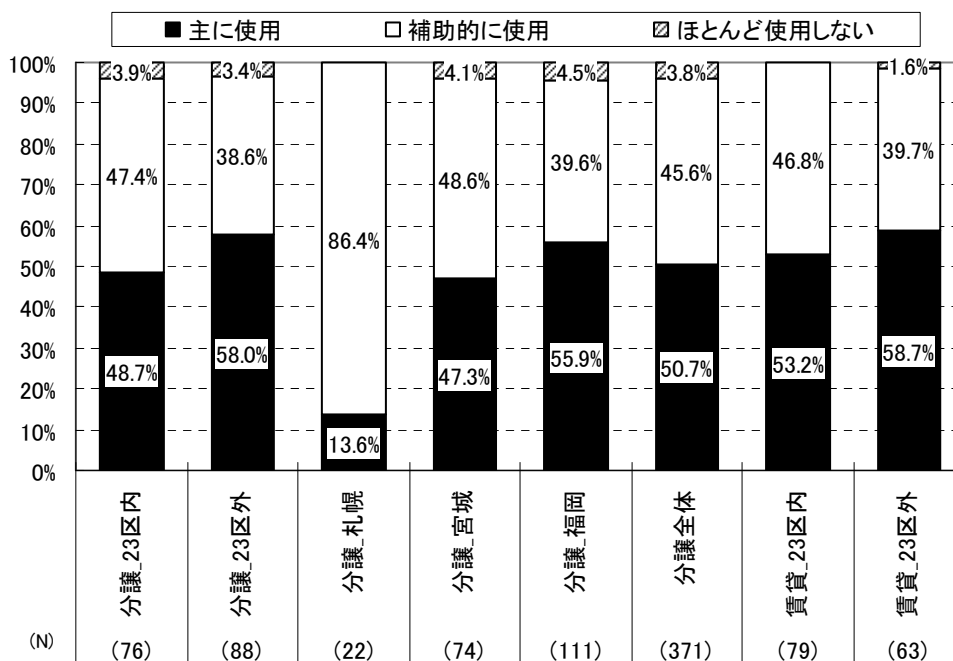


図 5.1.3.4 電気カーペット（1台目）冬季の使用状況

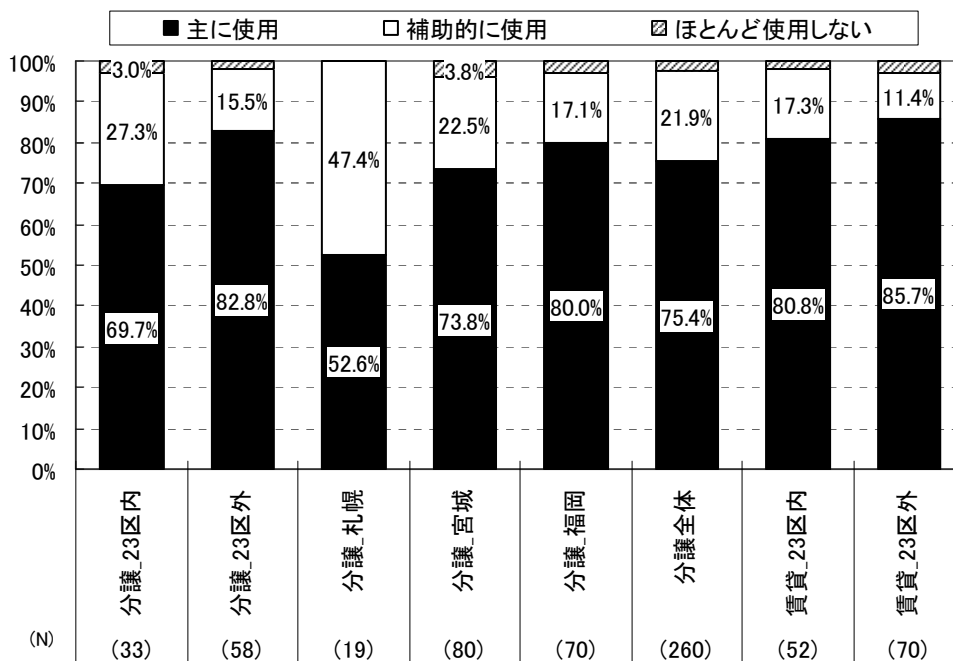


図 5.1.3.5 電気こたつ（1台目）冬季の使用状況

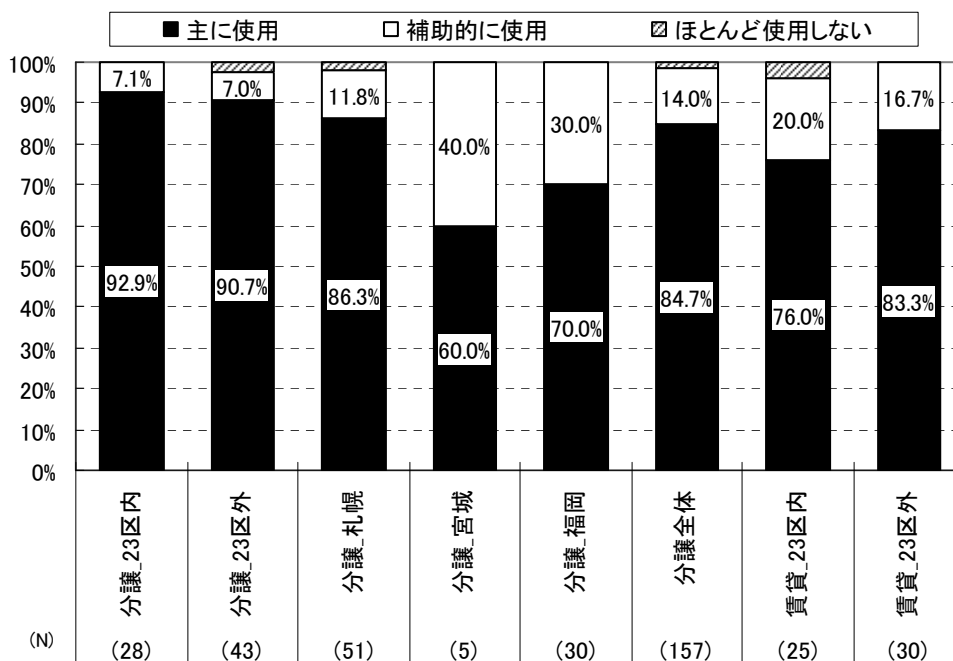


図 5.1.3.6 ガスファンヒーター（1台目）冬季の使用状況

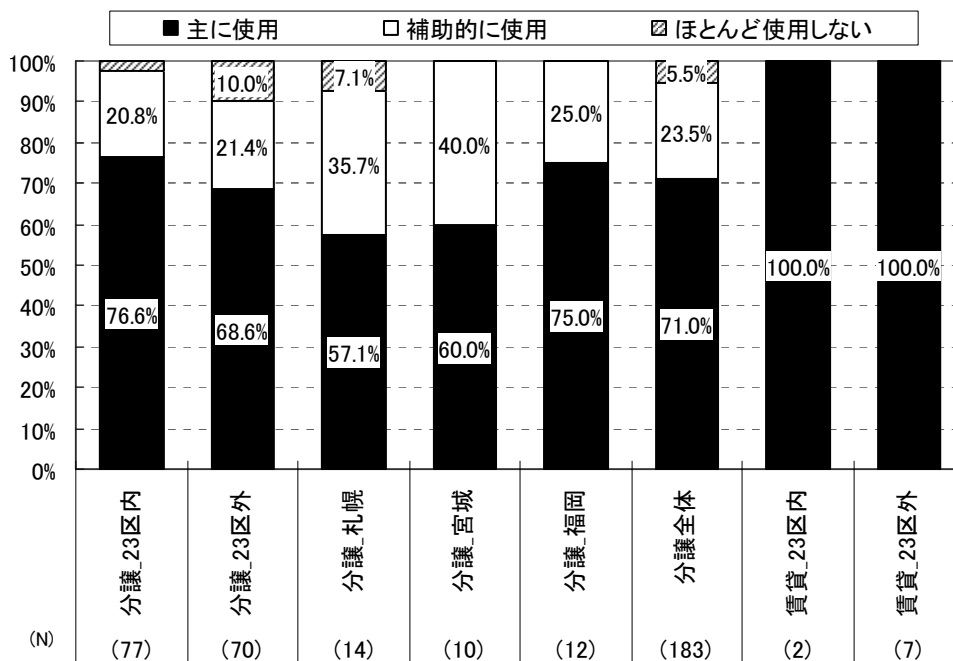


図 5.1.3.7 ガス温水式床暖房冬季の使用状況

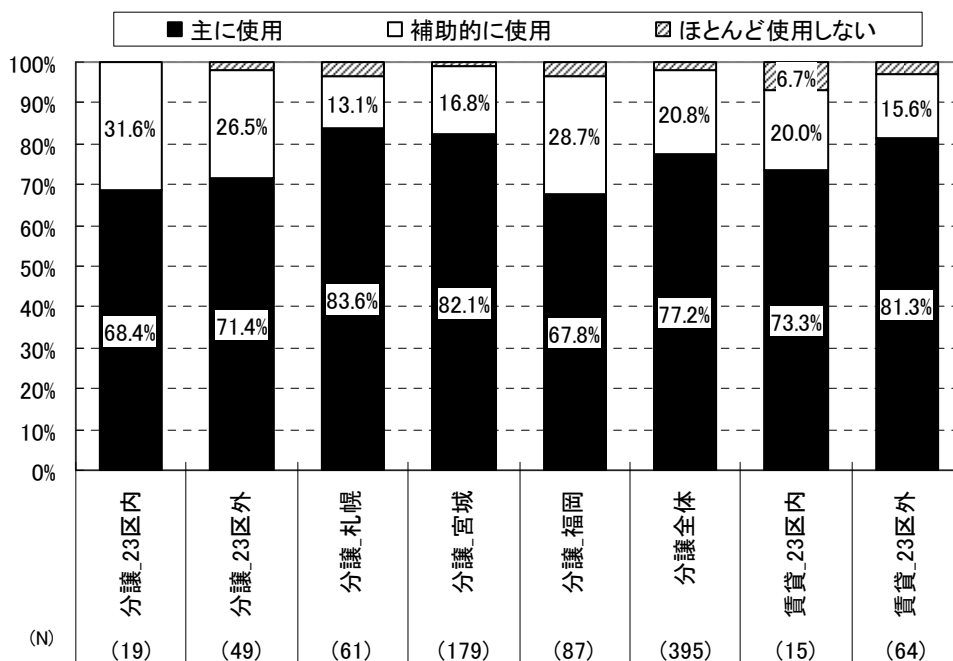


図 5.1.3.8 灯油ファンヒーター（1台目）冬季の使用状況

5.1.4 使用時間帯

暖房機器の中で最も使用率の高いエアコンの使用時間帯を図 5.1.4.1、図 5.1.4.2に示す。平日は朝と夕方～夜において使用率が高くなっている。休日は、夕方～夜に使用率が最も高く、朝と日中の使用率が同程度である。

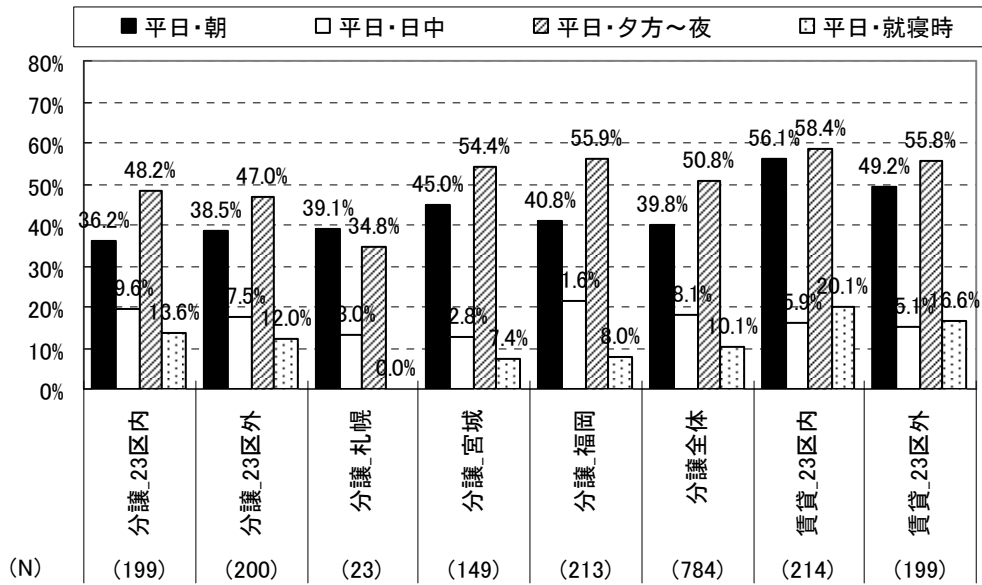


図 5.1.4.1 冷暖房兼用エアコン（1台目）冬季の使用時間帯（平日）

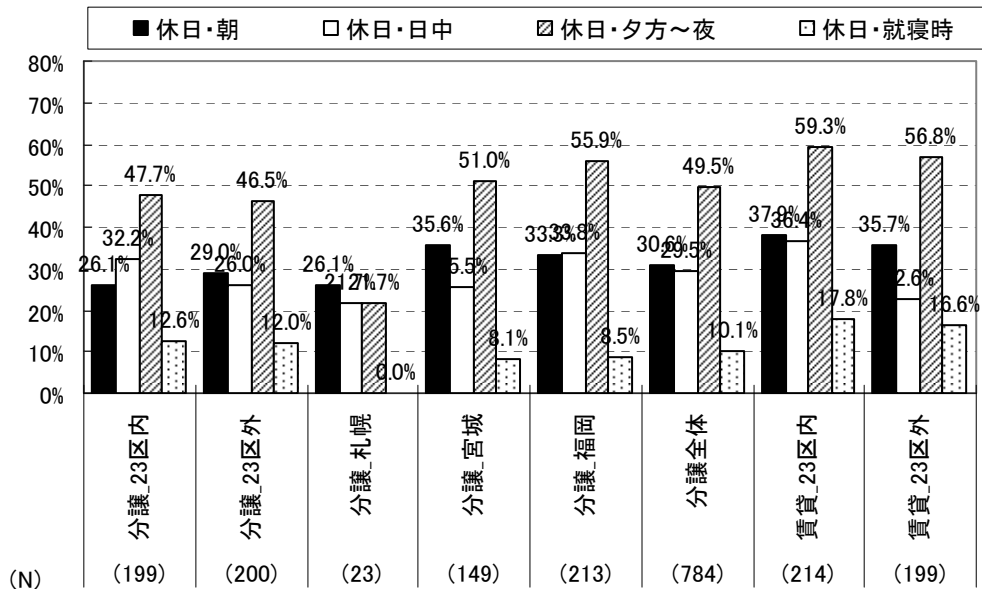


図 5.1.4.2 冷暖房兼用エアコン（1台目）冬季の使用時間帯（休日）

5.1.5 設定温度

図 5.1.5.1、図 5.1.5.2に居間、及び寝室における暖房設定温度を示す。居間、寝室に関わらず、いずれの地域においても設定温度は平均約22度前後となっている。

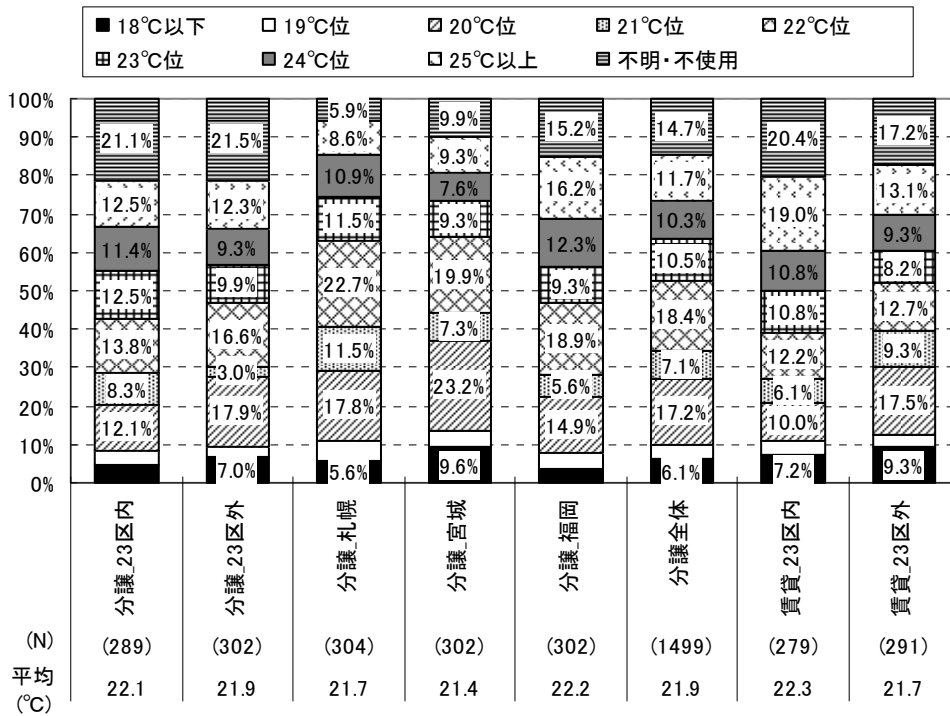


図 5.1.5.1 居間暖房設定温度

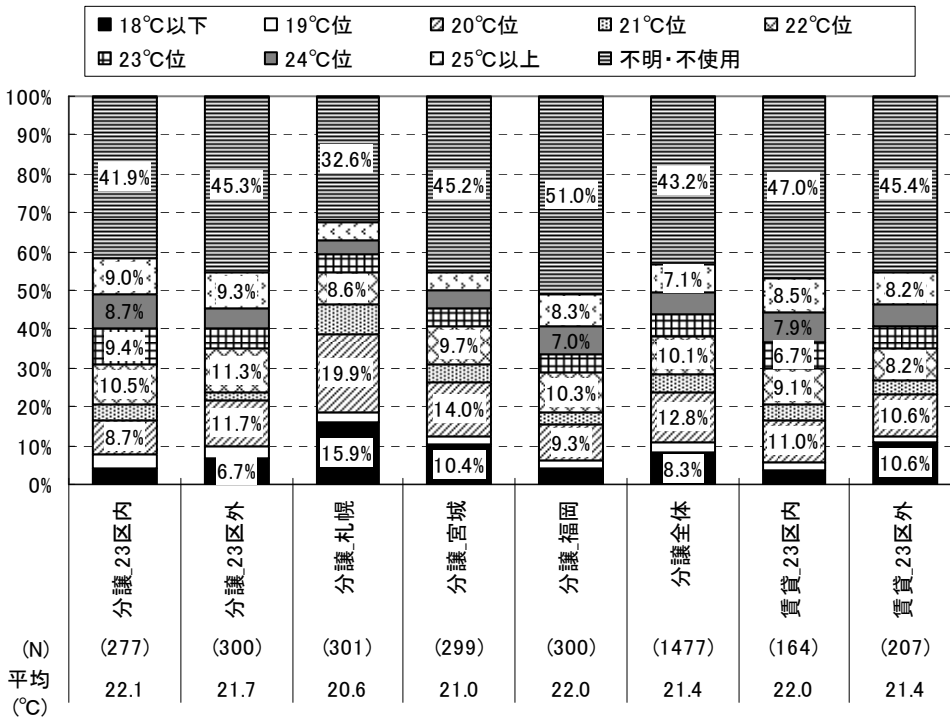


図 5.1.5.2 寝室暖房設定温度

5.1.6 暖まり方、使い方

図 5.1.6.1に暖房使用時の暖まり方を床暖房使用別に示す。床暖房の使用、不使用による暖まり方の違いは見られない。全体の39.6%がいす・ソファに座って温まっていると回答した。

図 5.1.6.2に床暖房立ち上がり時の他の暖房機器の併用状況を示す。床暖房使用率の高い23区内外の分譲集合住宅は、併用しないと回答した割合が約6割となっている。札幌は76.9%が併用すると回答している。

図 5.1.6.3に退室前の床暖房の使用状況を示す。地域別に差があるものの、退室より早めに切る世帯が多いことがわかる。

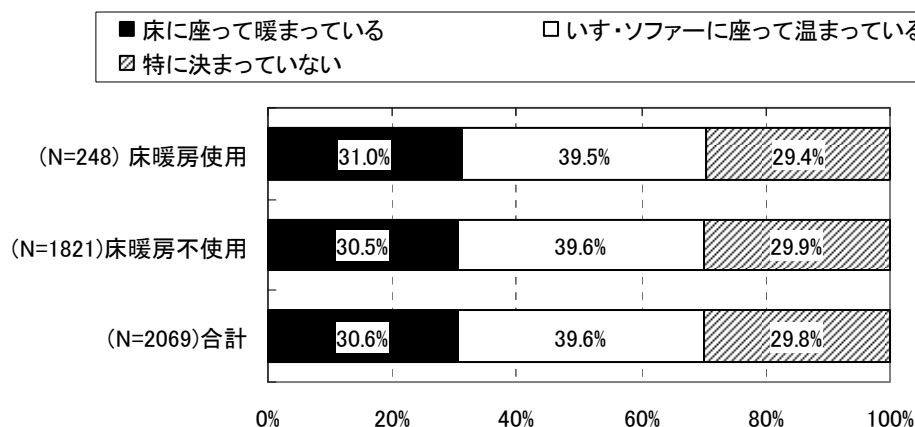


図 5.1.6.1 暖房使用時の暖まり方（床暖房使用別）

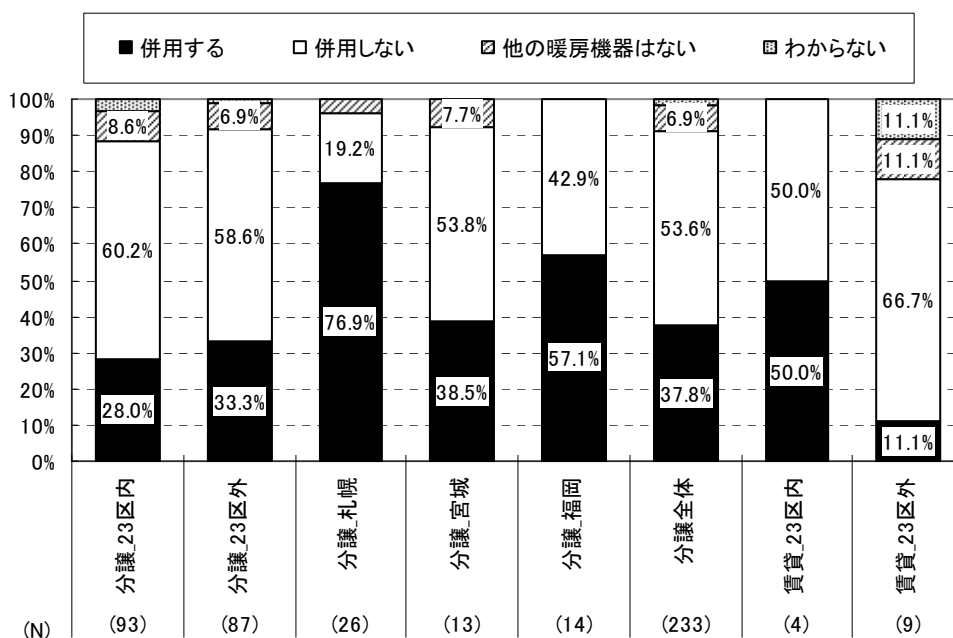


図 5.1.6.2 床暖房立ち上がり時の他の暖房機器の併用

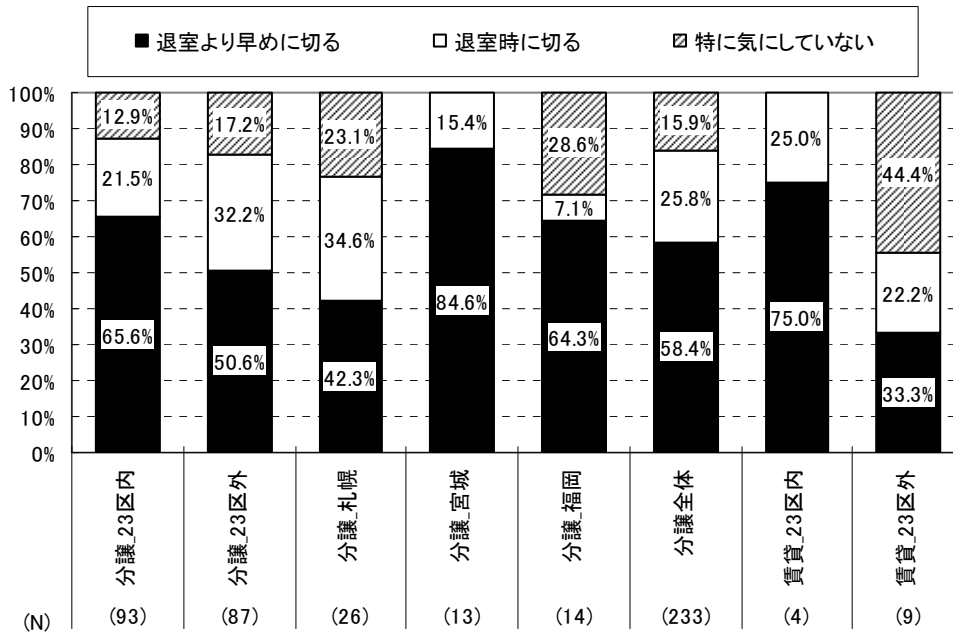


図 5.1.6.3 退室前に床暖房を早めに切るか

5.2 冷房

5.2.1 使用状況

図 5.2.1.1に冷房機器の使用率を示す。札幌の分譲住宅を除き、冷暖房兼用エアコンの使用率が最も高い。図 5.2.1.2にエアコン使用台数を示す。寒冷地を除き、分譲集合住宅では使用台数が2台を超える。一方賃貸集合住宅は23区内で1.52台、23区外で1.42台となっている。

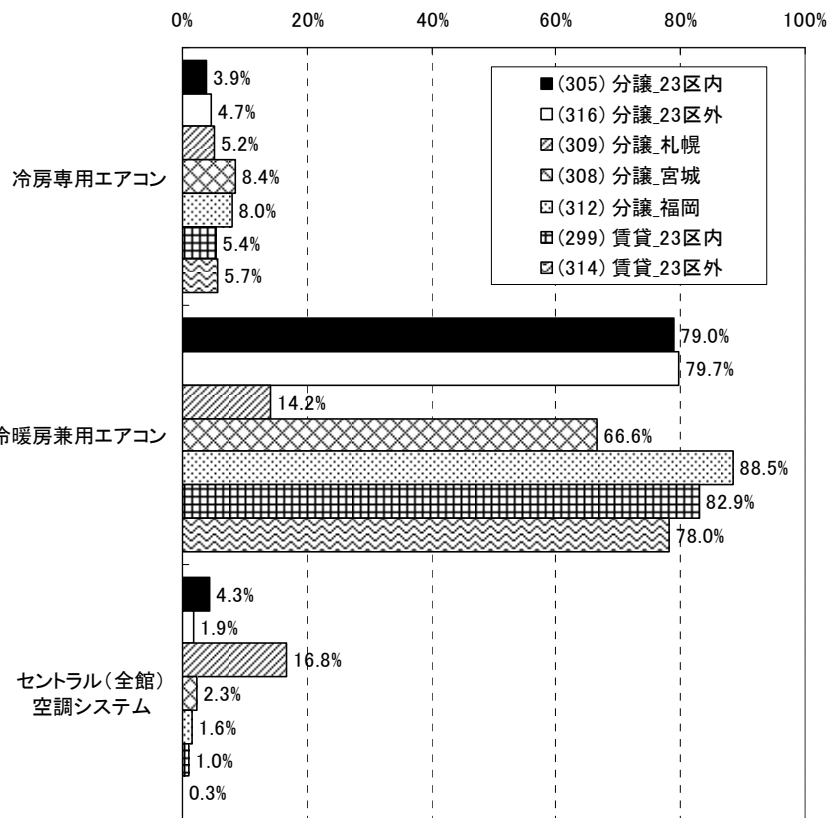


図 5.2.1.1 冷房機器使用率

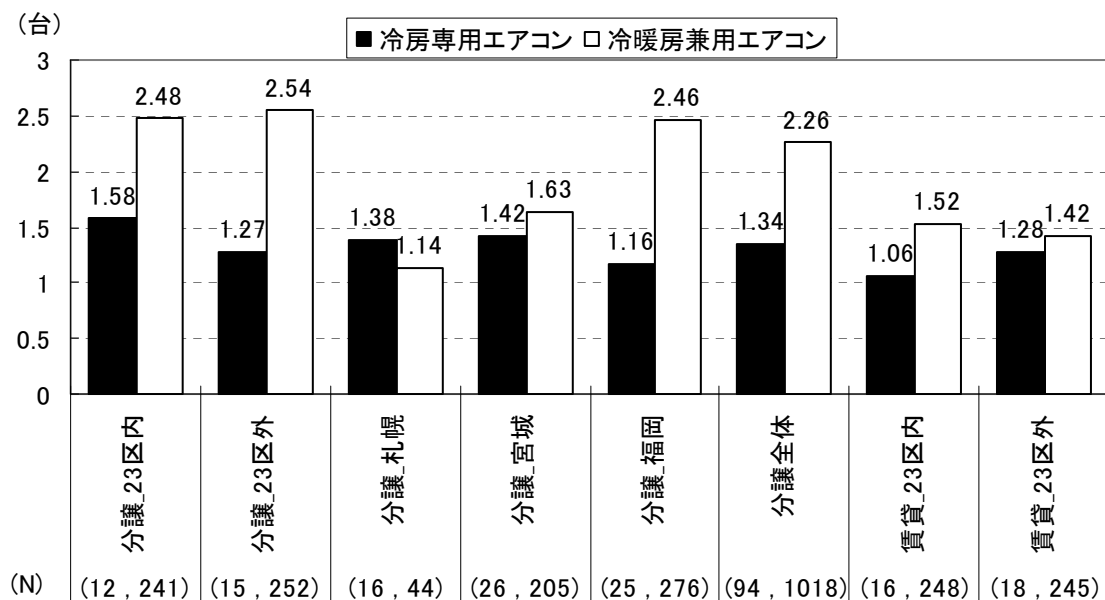


図 5.2.1.2 エアコン使用台数

注：平均使用台数は、冷房専用エアコン、冷暖房兼用エアコン使用世帯における平均値

5.2.1.1 使用場所

図 5.2.1.3、図 5.2.1.4に冷暖房兼用エアコンの使用場所を示す。使用頻度の高い1台目は主に居間で使われており、2台目は寝室における使用率が高い。

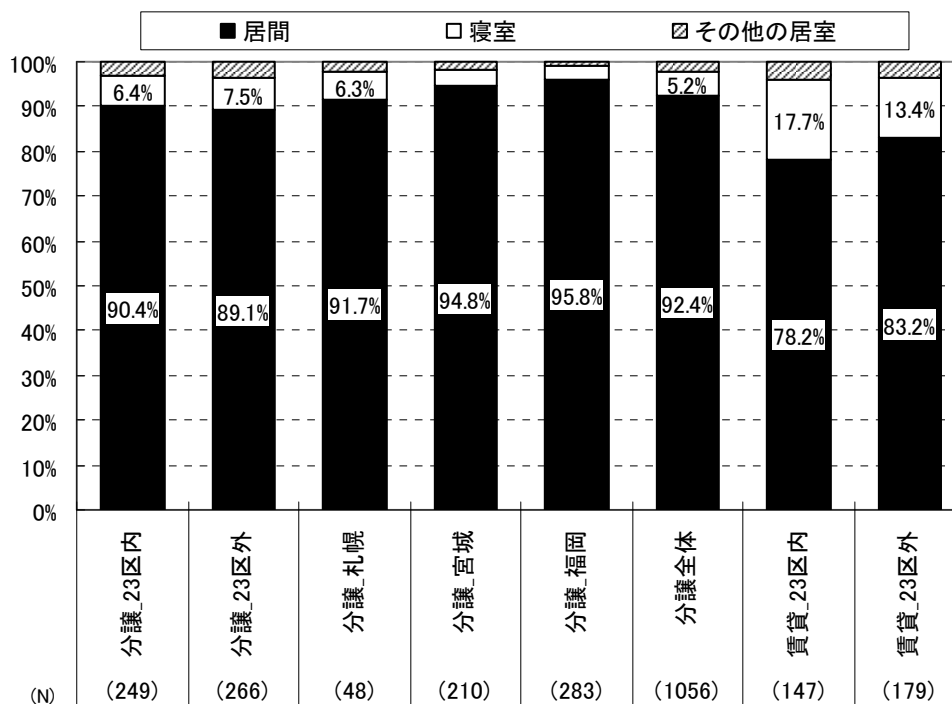


図 5.2.1.3 冷暖房兼用エアコン（1台目）使用場所

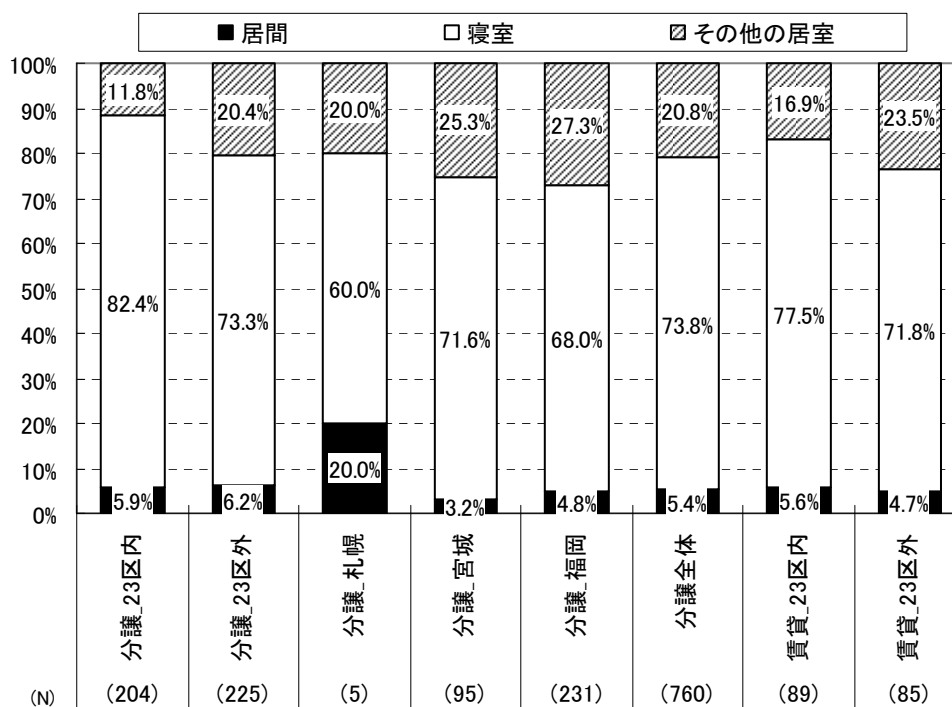


図 5.2.1.4 冷暖房兼用エアコン（2台目）使用場所

5.2.1.2 冷房能力

図 5.2.1.5、図 5.2.1.6に冷暖房兼用エアコンの冷房能力を使用頻度の高い機器から示す。使用頻度の最も高い1台目については、賃貸集合住宅が分譲集合住宅より2.2kW 以下や2.3～2.5kWの小容量のエアコンが多い。1台目、2台目を比較すると、使用頻度が高い1台目の方が、大型のエアコンの割合が高い。

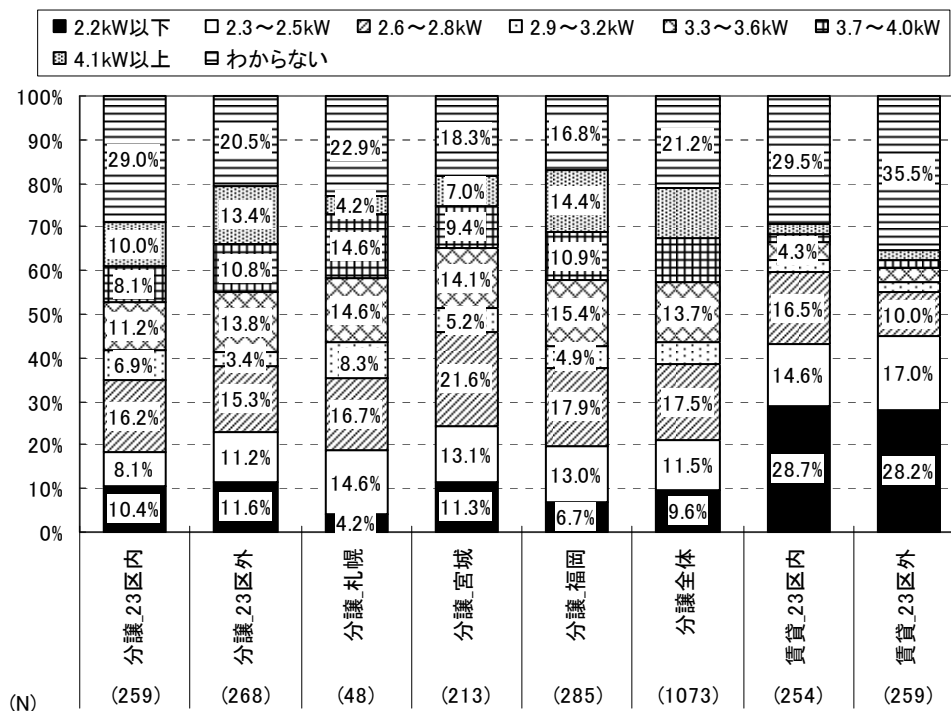


図 5.2.1.5 冷暖房兼用エアコン（1台目）冷房能力

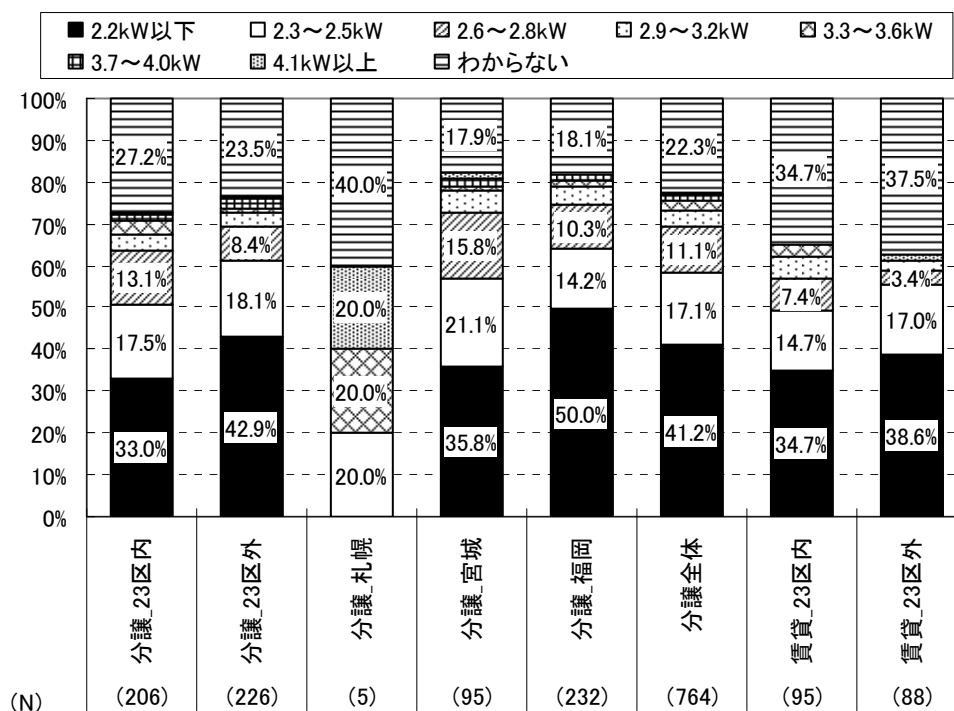


図 5.2.1.6 冷暖房兼用エアコン（2台目）冷房能力

5.2.1.3 使用時間、除湿運転

図 5.2.1.7、図 5.2.1.8に平日、休日における夏季使用時間帯を示す。休日は平日と比較し日中の使用率が高く、他の時間帯の使用率は同程度である。

図 5.2.1.9、図 5.2.1.10に平日、休日における梅雨時期使用時間帯を示す。平日、休日とも、夏季と比較しいずれの時間帯とも使用率は低い。また、日中の使用率は休日が平日より高い傾向にある。

図 5.2.1.11にエアコンの夏季除湿運転の割合を示す。いずれの地域も時々使う割合が高い。

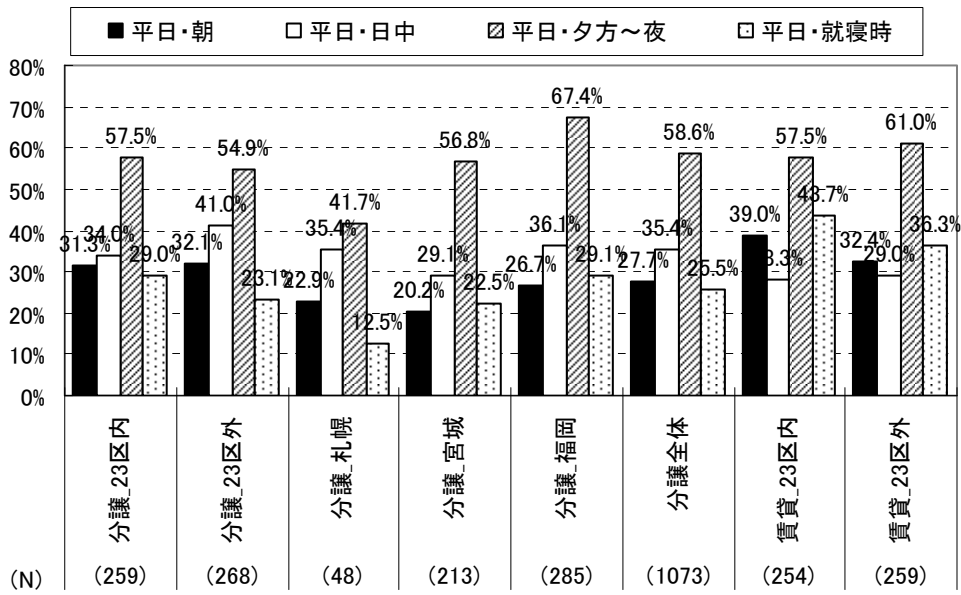


図 5.2.1.7 冷暖房兼用エアコン（1台目）夏季使用時間帯（平日）

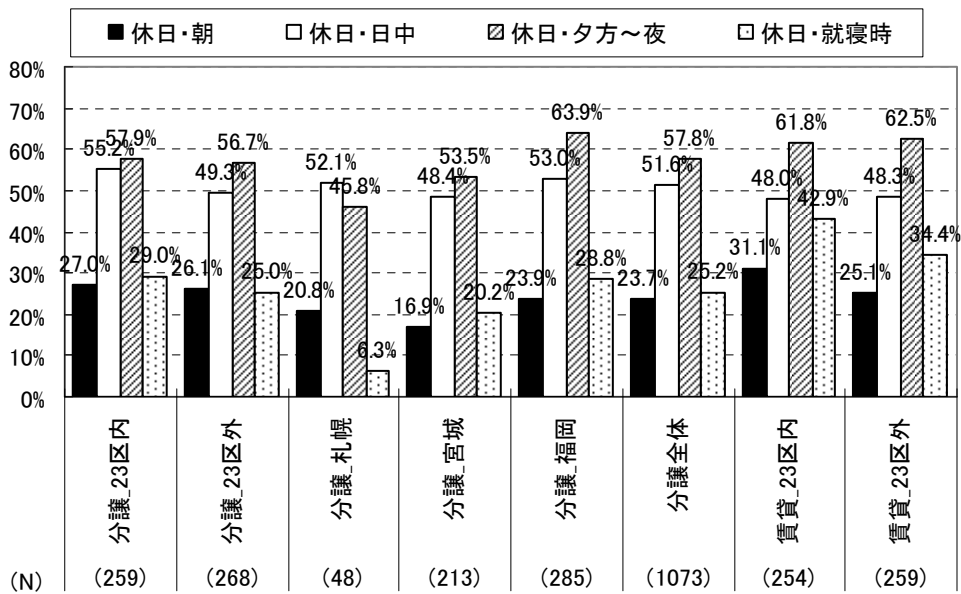


図 5.2.1.8 冷暖房兼用エアコン（1台目）夏季使用時間帯（休日）

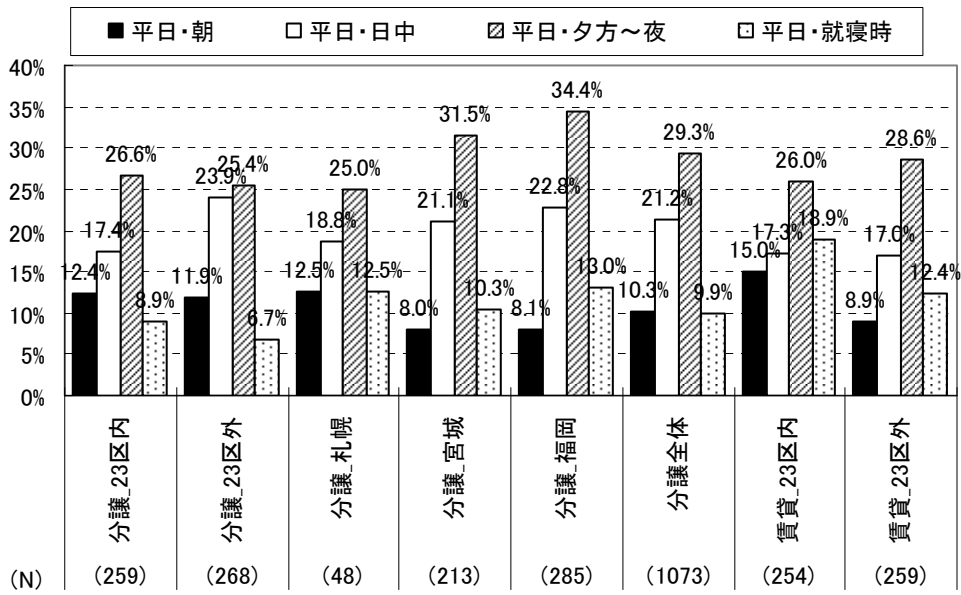


図 5.2.1.9 冷暖房兼用エアコン（1台目）梅雨時期使用時間帯（平日）

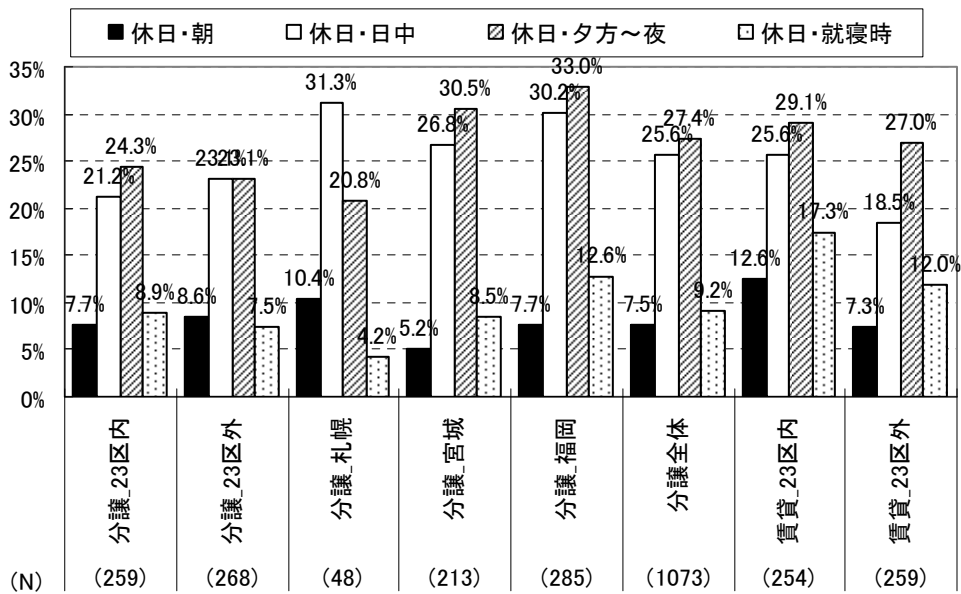


図 5.2.1.10 冷暖房兼用エアコン（1台目）梅雨時期使用時間帯（休日）

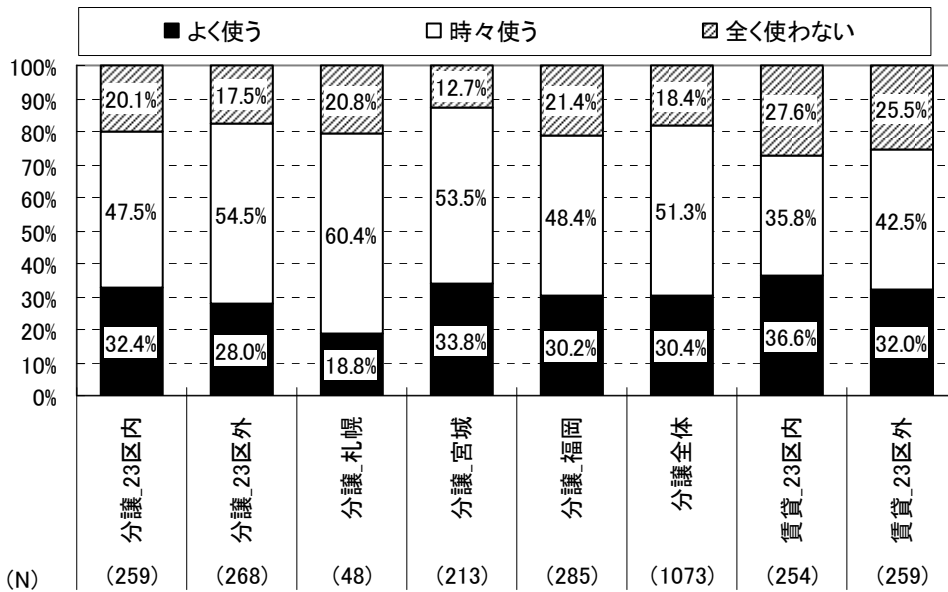


図 5.2.1.11 冷暖房兼用エアコン（1台目）夏季除湿運転の割合

5.2.1.4 設定温度、風量設定

図 5.2.1.12、図 5.2.1.13に居間と寝室における夏季冷房設定温度を示す。平均の冷房設定温度を見ると、いずれの地域も25~27℃であり、居間と寝室において大きな温度差は見られない。図 5.2.1.14、図 5.2.1.15に示す居間と寝室の梅雨時期の冷房設定温度も、平均で25~27℃となっている。

図 5.2.1.16にエアコン使用時の風量設定を示す。いずれの地域も自動にしている割合が高い。

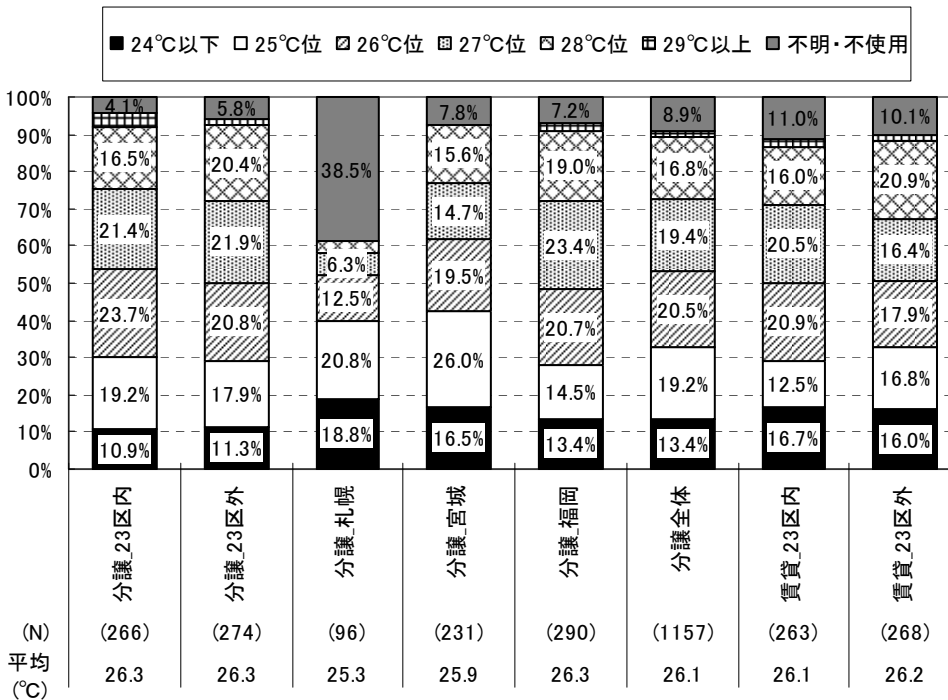


図 5.2.1.12 居間の夏季冷房設定温度

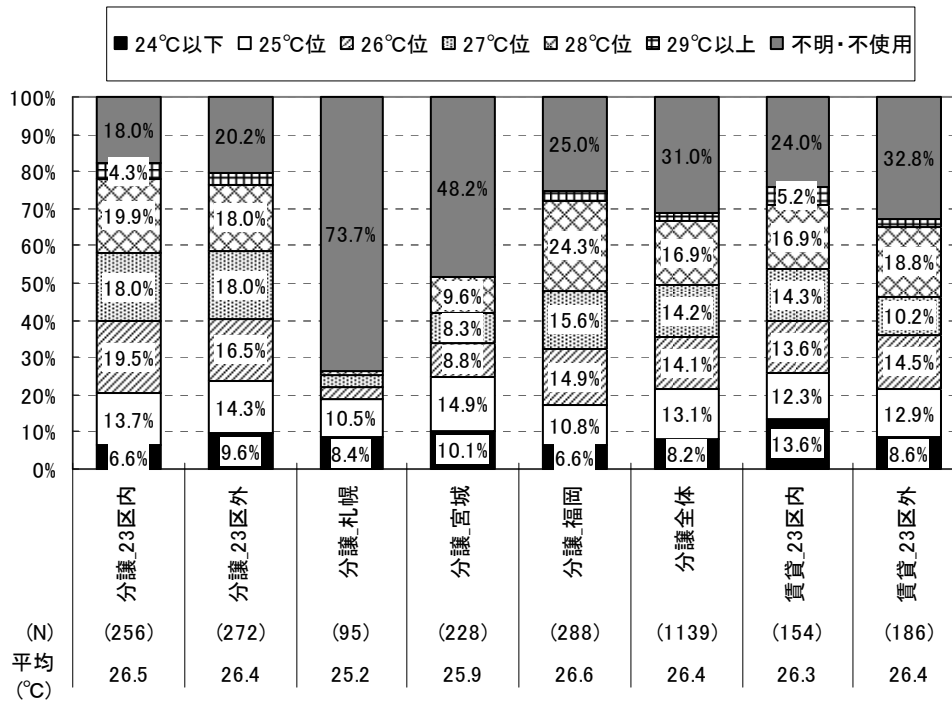


図 5.2.1.13 寝室の夏季冷房設定温度

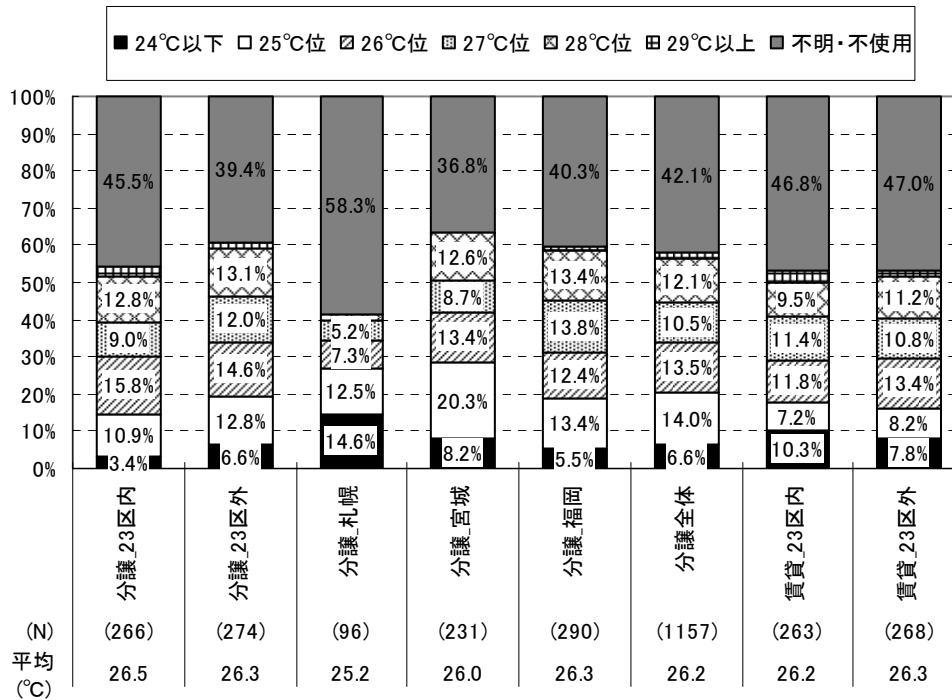


図 5.2.1.14 居間の梅雨時期冷房設定温度

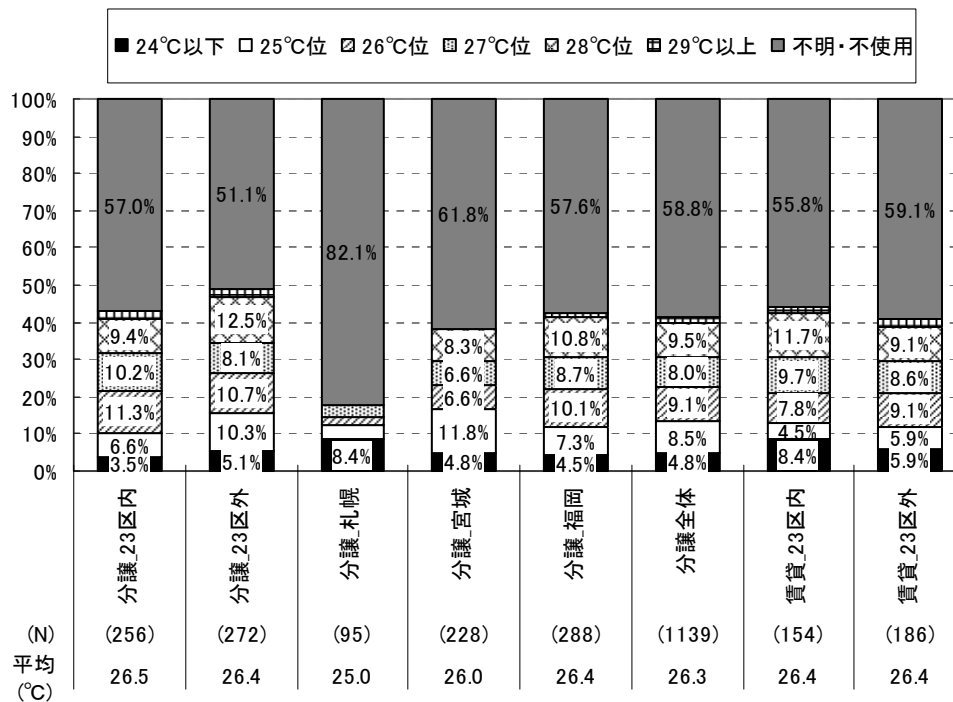


図 5.2.1.15 寝室の梅雨時期冷房設定温度

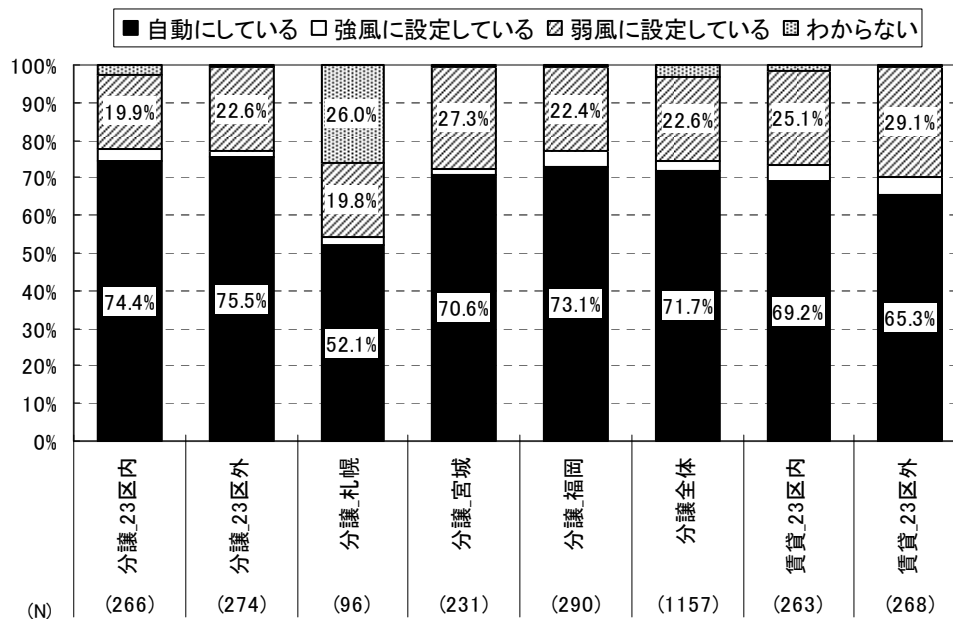


図 5.2.1.16 エアコン使用時の風量設定

5.3 通風

図 5.2.1.1に暑い時期の窓の開放に対する意識を示す。いずれの地域とも意識すると回答した割合が5割を超える。

図 5.2.1.2に暑い時期の日中の窓の開放状況を示す。暑い時期の日中によく開ける世帯がいずれの地域も多くなっているが、中でも寒冷地である札幌の分譲集合住宅では70.9%、宮城で64.6%と他地域より高くなっている。

図 5.2.1.3に暑い時期の就寝時の窓の開放状況を示す。いずれの地域も全く開けない割合は同程度である。札幌の分譲集合住宅のみよく開ける割合が低い。

図 5.2.1.4に帰宅直後に「暑い」と感じた時に最初に行う涼を取る方法を示す。寒冷地の札幌の分譲集合住宅は窓を開ける割合が多く、81.6%である。宮城の分譲集合住宅も72.4%と他地域より高い。その他の地域は約3割がエアコンで涼をとっている。

図 5.2.1.5に帰宅直後に「暑い」と感じた時に2番目に行う涼を取る方法を示す。2番目に涼を取る方法は、いずれの地域も扇風機を使う割合が高くなっている。また何もしない割合も2割前後(札幌の分譲集合住宅のみ38.8%)となっている。

図 5.2.1.6に在室中に「暑い」と感じた時に最初に行う涼を取る方法を示す。札幌、宮城の分譲集合住宅において、エアコンをつける割合が低く、帰宅直後の行動と同じである(図 5.2.1.4)。また、在室中に涼を取る行動は、分譲集合全体で26.1%であり、帰宅直後の23.5%よりやや大きな値となっている。

図 5.2.1.7に在室中に「暑い」と感じた時に2番目に行う涼を取る方法を示す。帰宅直後に2番目にとる行動と同じく、扇風機を使う割合がいずれの地域も高い。

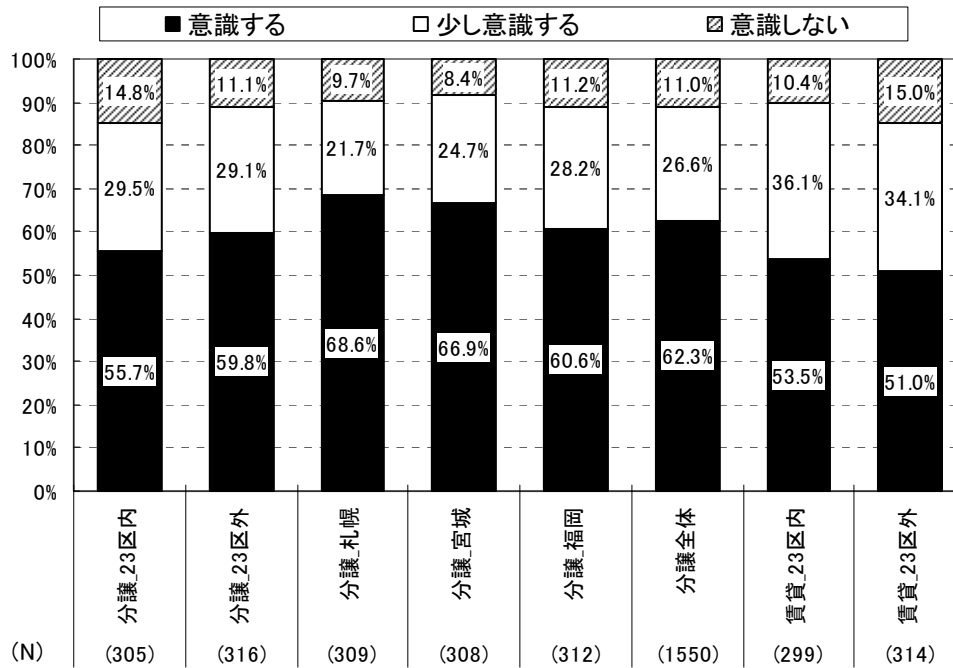


図 5.2.1.1 暑い時期に窓を開けることを意識しますか

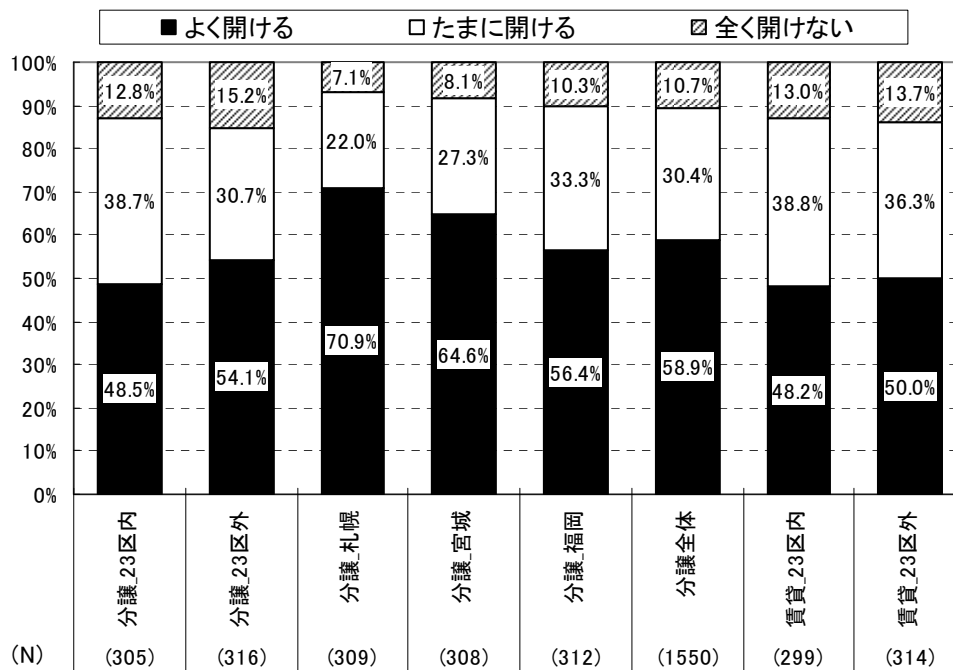


図 5.2.1.2 暑い時期の日中に窓を開けますか

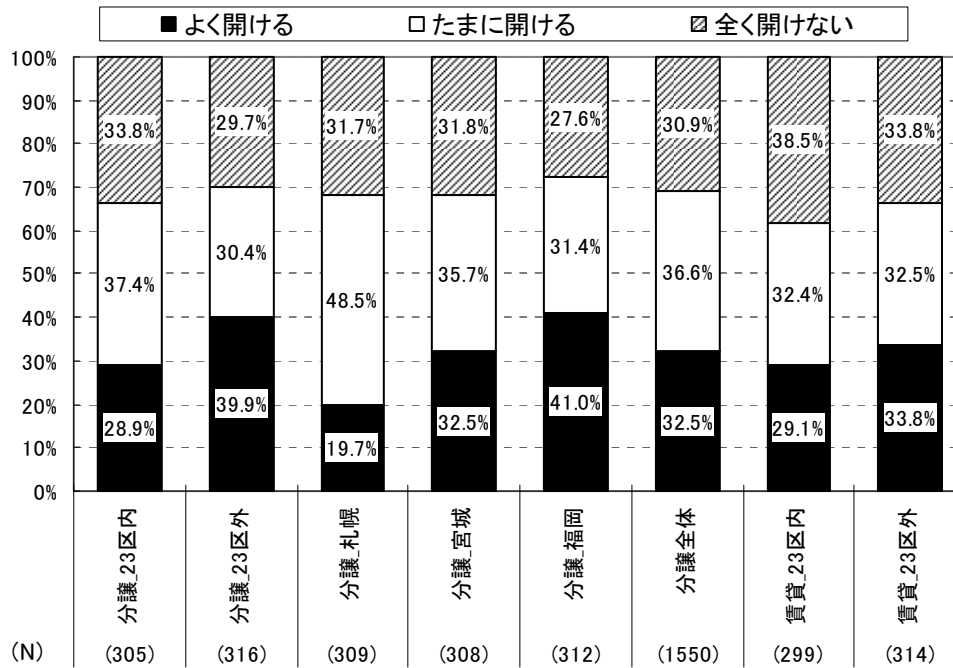


図 5.2.1.3 暑い時期の就寝時に窓を開けますか

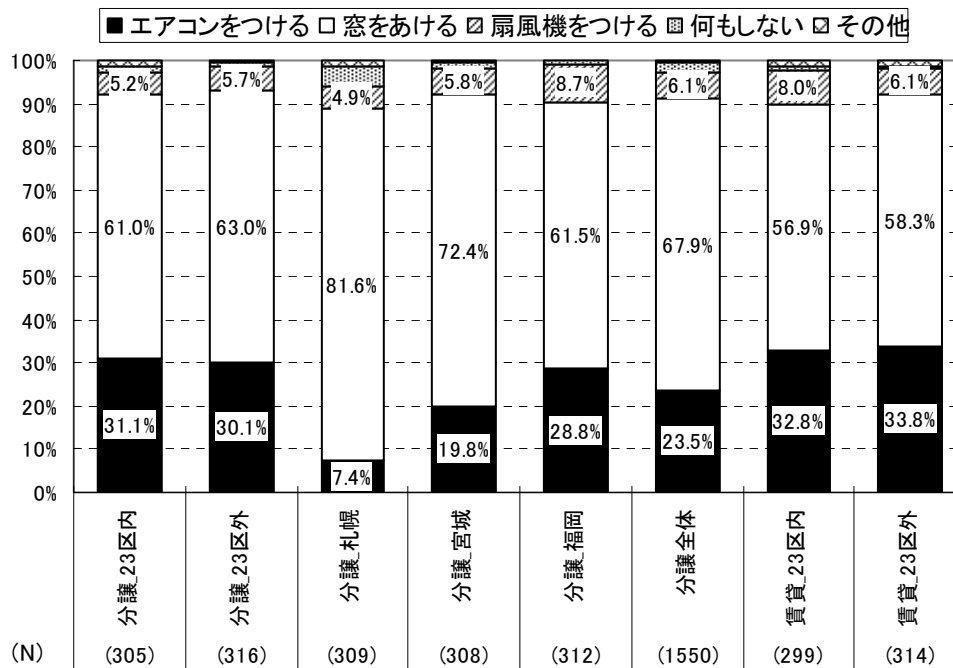


図 5.2.1.4 帰宅直後に「暑い」と感じたときに最初に行う涼をとる方法

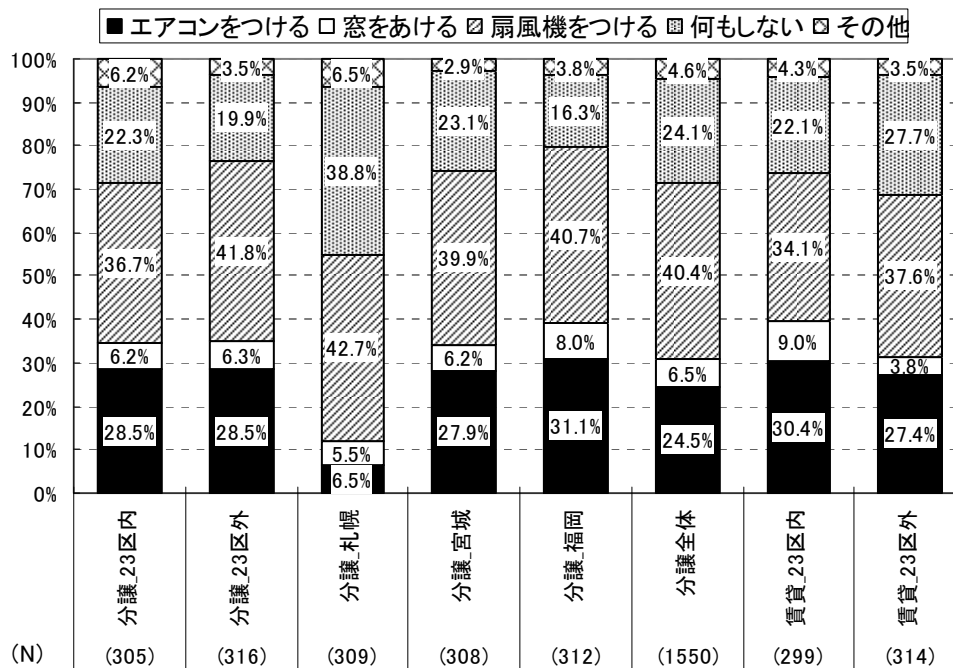


図 5.2.1.5 帰宅直後に「暑い」と感じたときに2番目に行う涼をとる方法

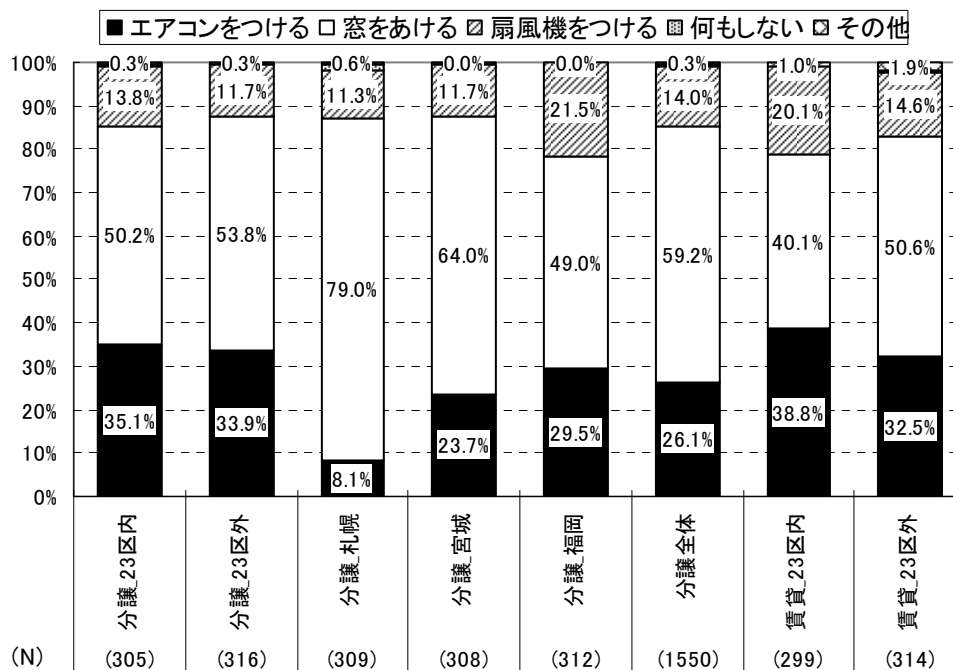


図 5.2.1.6 在室中に「暑い」と感じたときに最初に行う涼をとる方法

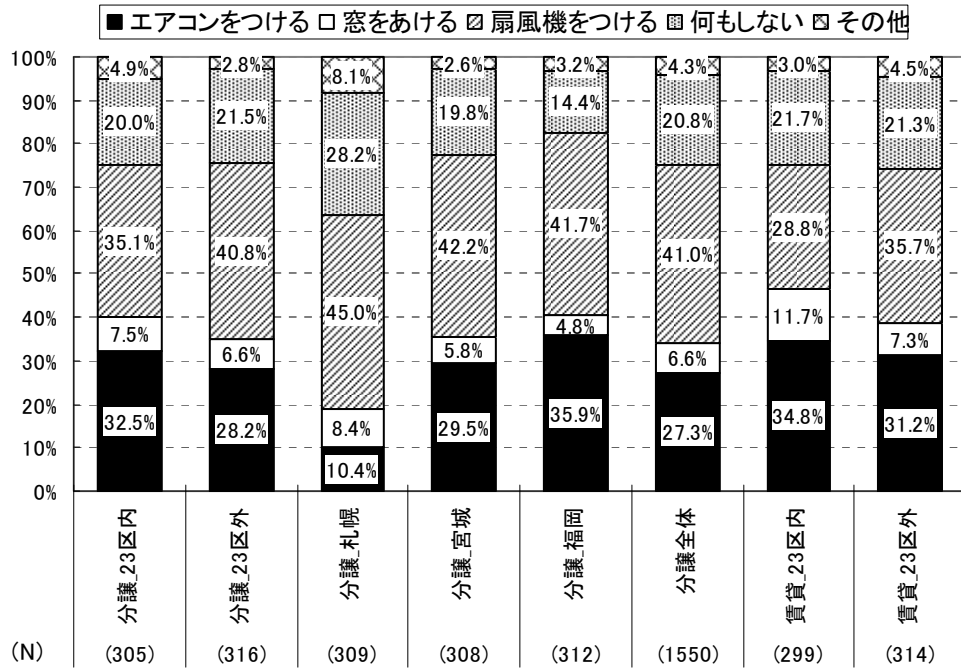


図 5.2.1.7 在室中に「暑い」と感じたときに2番目に行う涼をとる方法

5.4 給湯

5.4.1 給湯機の種類

図 5.4.1.1に太陽熱温水器やソーラーシステムの採用率を示す。集合住宅では太陽熱温水器・ソーラーシステムの機器の設置はほとんど見られない。

図 5.4.1.2に現在設置している浴槽・シャワー用の給湯機を示す。いずれの地域もガス給湯器の割合が最も高い。札幌の分譲集合住宅のみ石油給湯機を設置している割合が高くなっている。

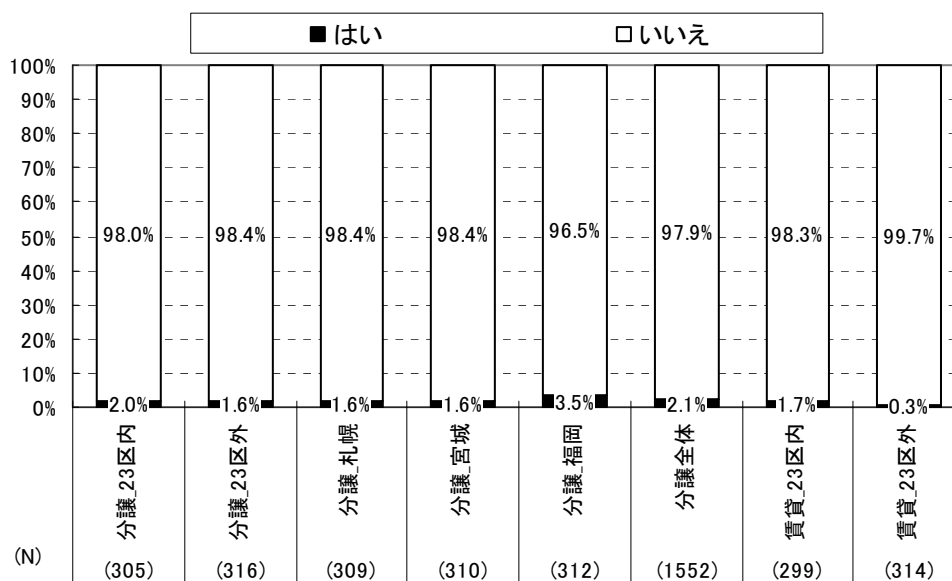


図 5.4.1.1 太陽熱温水器やソーラーシステム（太陽光発電を除く）の採用

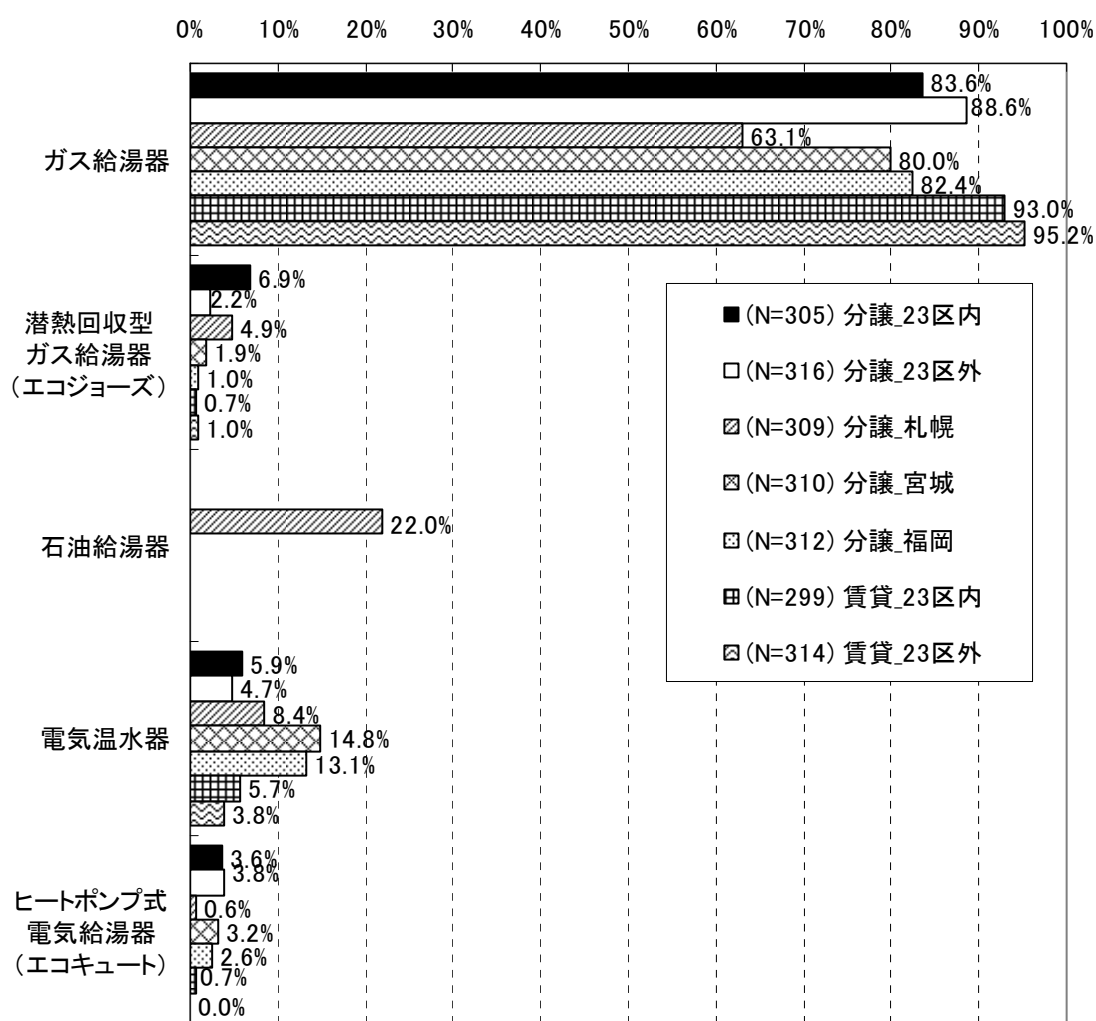


図 5.4.1.2 現在設置している浴槽・シャワー用の給湯器

5.4.2 給湯方法

図 5.4.2.1～図 5.4.2.5に浴槽、シャワー、台所、洗面、洗濯における給湯方法を示す。いずれも給湯配管を通じて、水栓から給湯する割合が高い。洗濯における給湯方法のみ、水栓がない割合が他の場所より多くなっている (図 5.4.2.5)。

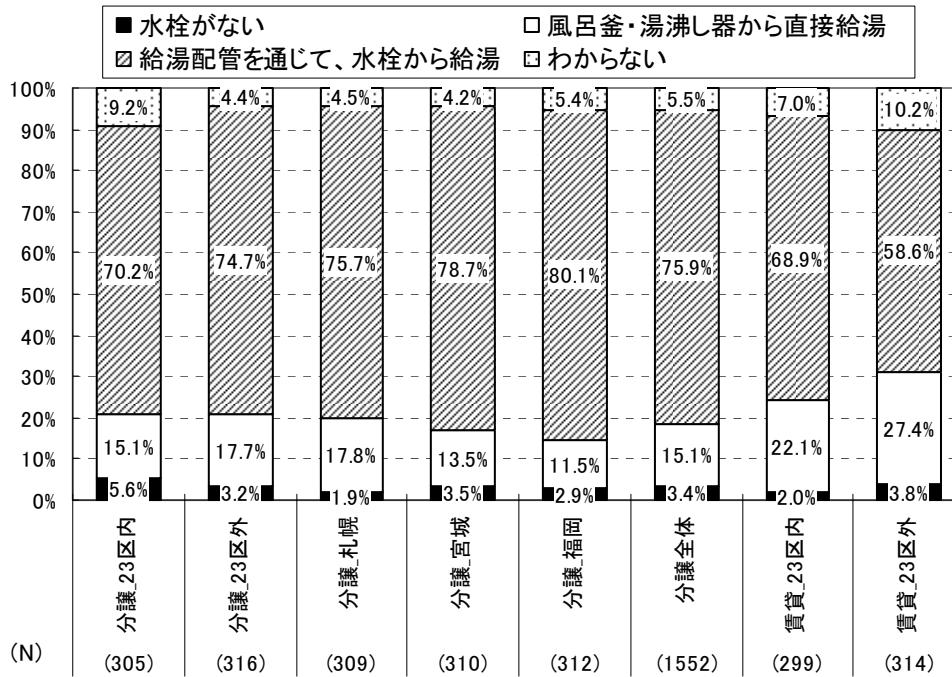


図 5.4.2.1 浴槽における給湯方法

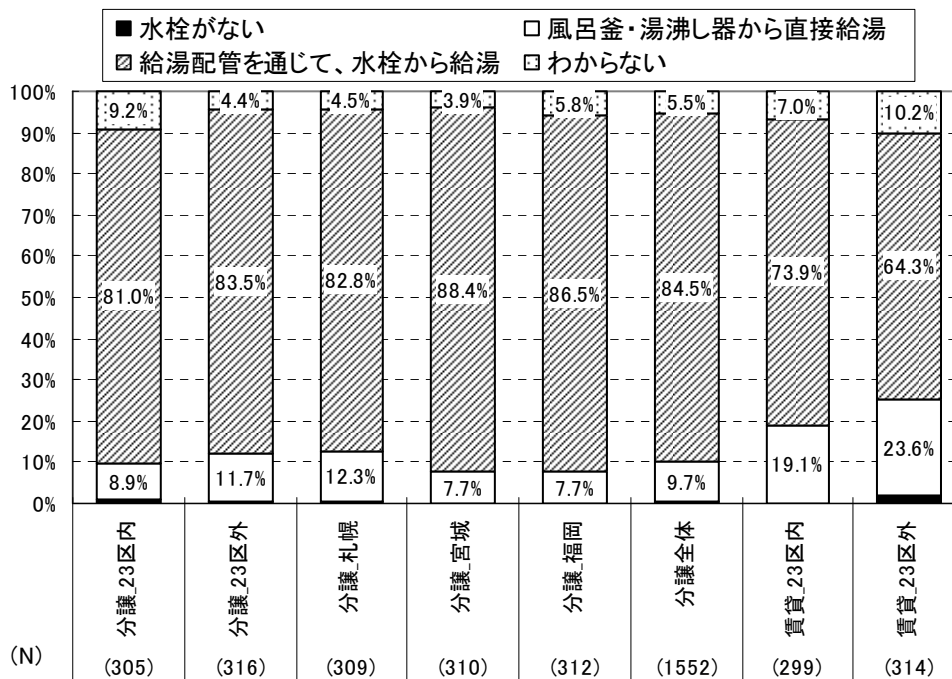


図 5.4.2.2 シャワーにおける給湯方法

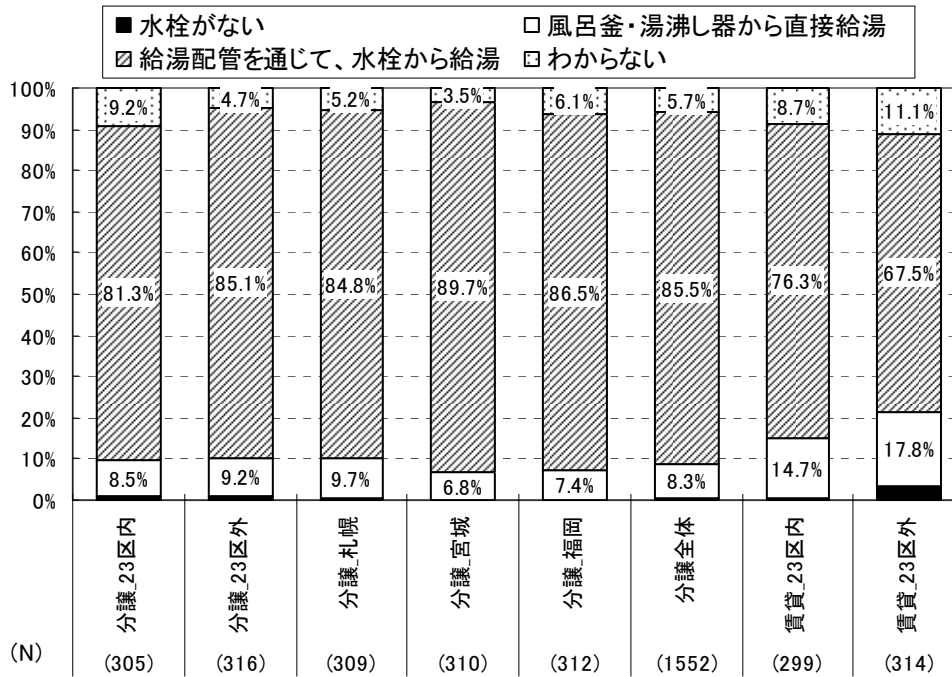


図 5.4.2.3 台所における給湯方法

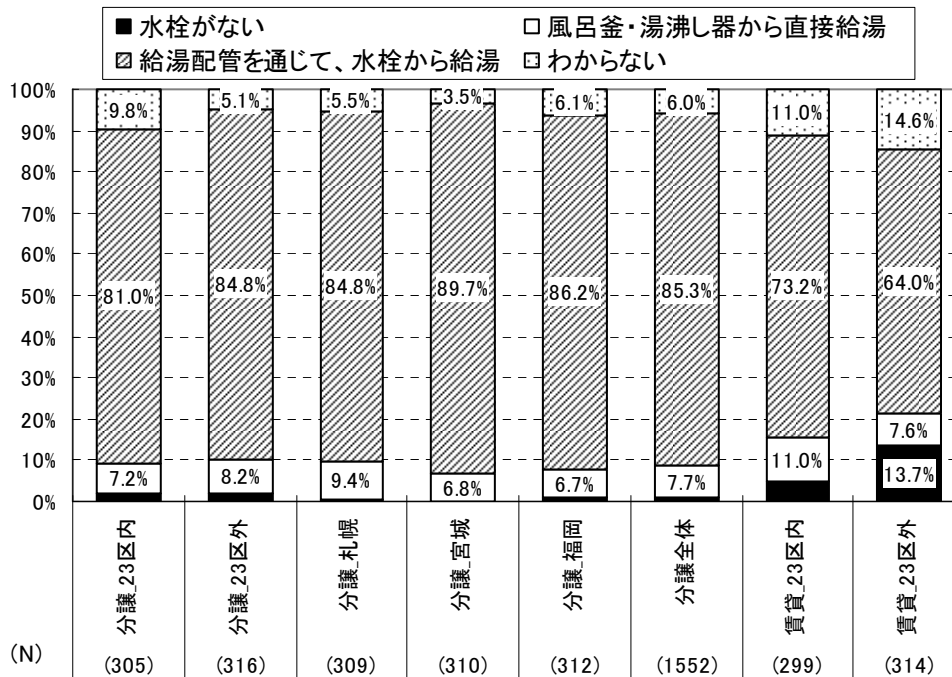


図 5.4.2.4 洗面における給湯方法

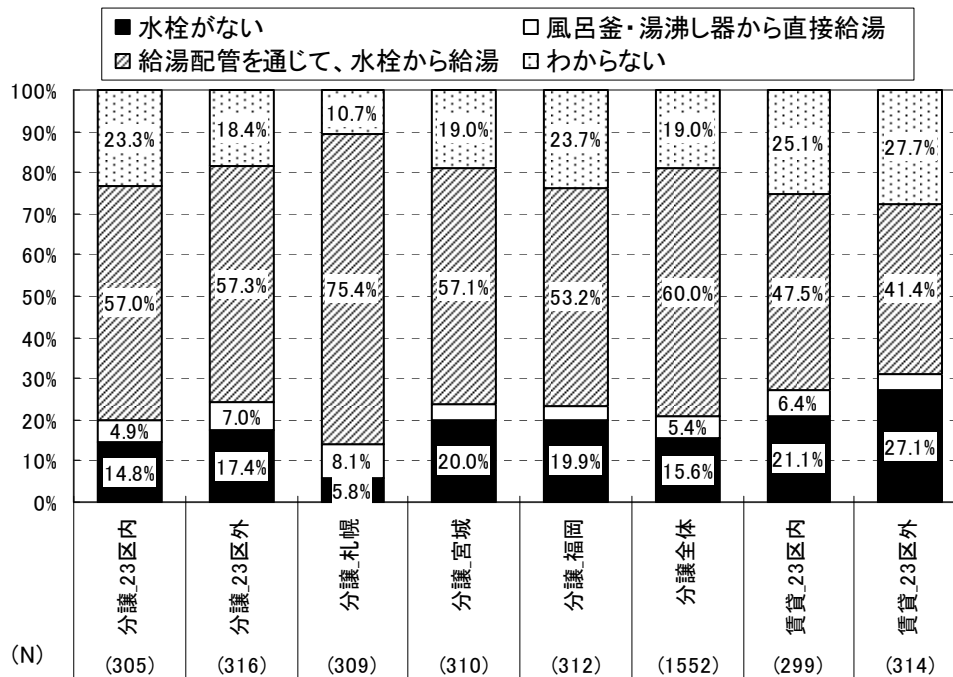


図 5.4.2.5 洗濯における給湯方法

5.4.2.1 水栓形状

図 5.4.2.6～図 5.4.2.10に浴槽、シャワー、台所、洗面、洗濯における水栓形状を示す。

浴槽における水栓形状は、分譲集合住宅はサーモスタット型の水栓形状が多く、賃貸集合住宅は2バルブ型の水栓形状が多くなっている（図 5.4.2.6）。シャワーの水栓形状も同様の傾向である（図 5.4.2.7）。

台所においては分譲集合住宅ではシングルレバー型の水栓形状が8割以上で最も多い。賃貸集合住宅では、約5割がシングルレバー型であり、2バルブ型も4割前後の高い割合となっている（図 5.4.2.8）。

洗面の水栓形状は、台所と同じく分譲集合住宅ではシングルレバー型が多く、賃貸集合住宅は2バルブ型が5割弱で最も高い割合である（図 5.4.2.9）。

洗濯の水栓形状はいずれの地域も湯水別水栓の割合が最も多い（図 5.4.2.10）。

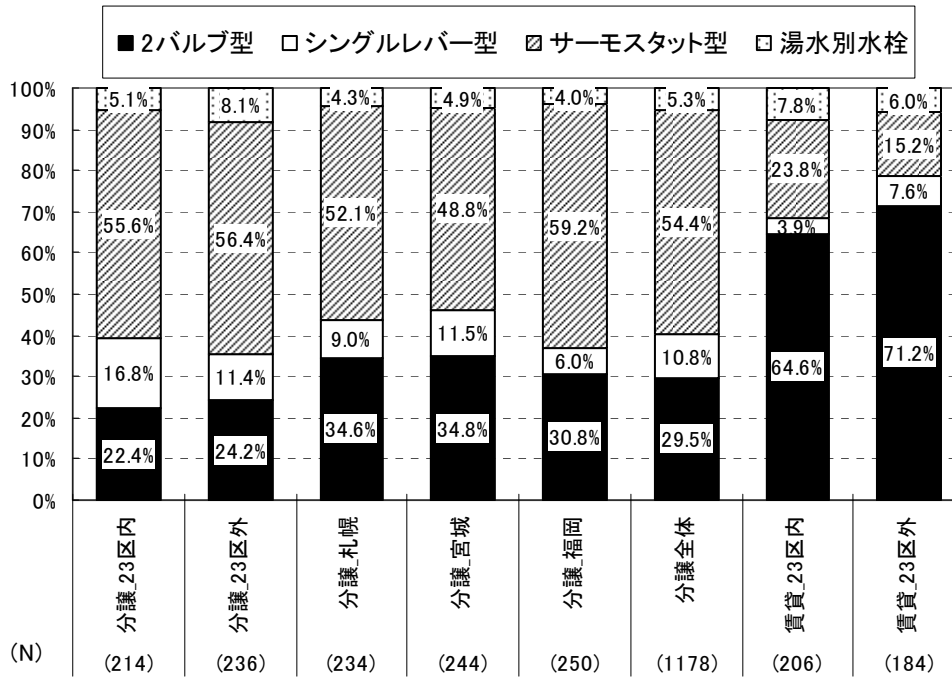


図 5.4.2.6 浴槽の水栓形状

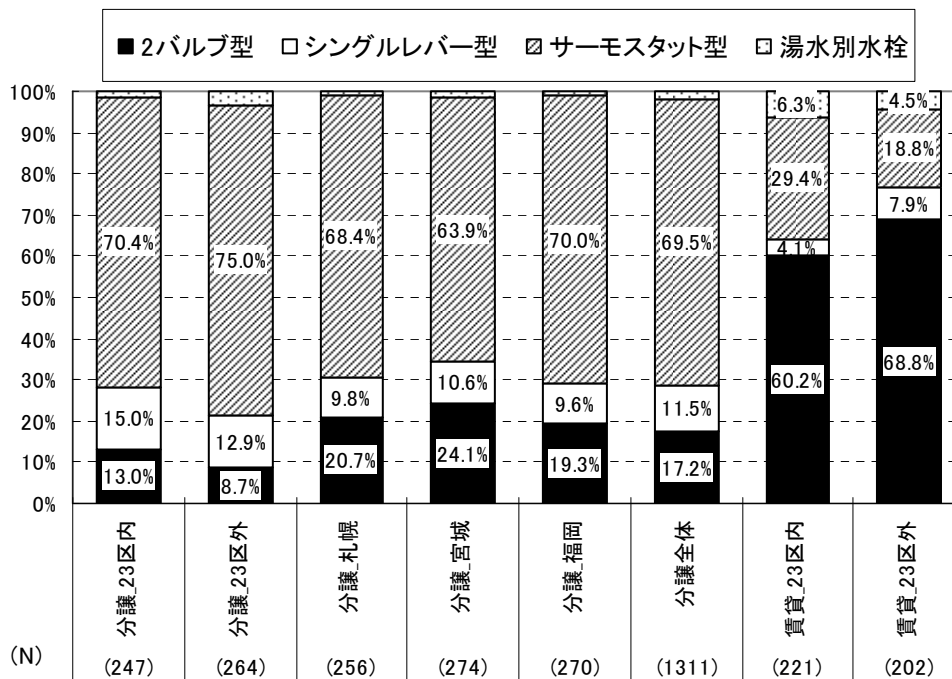


図 5.4.2.7 シャワーの水栓形状

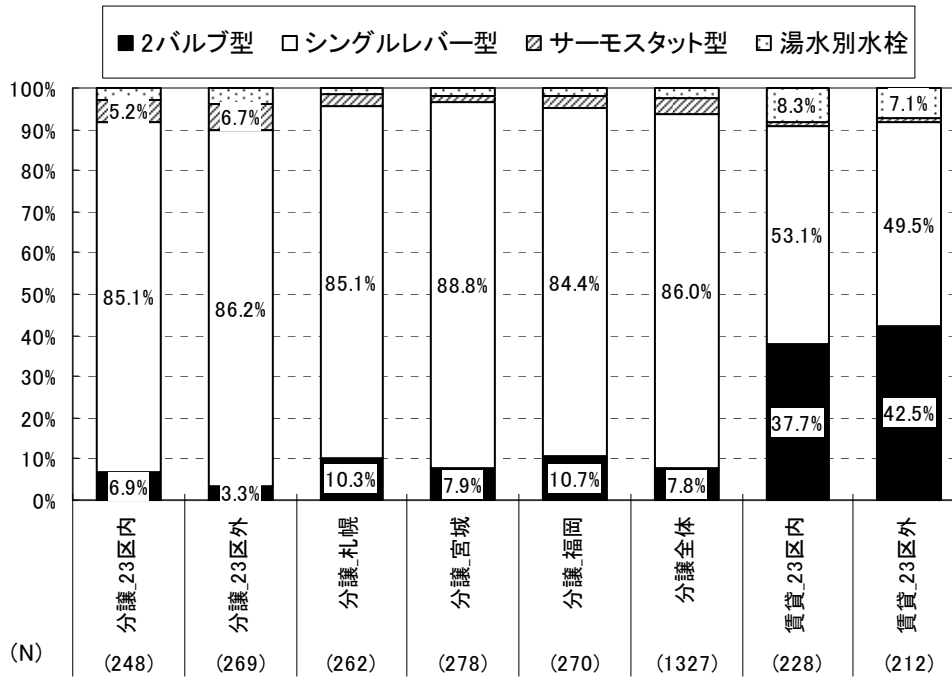


図 5.4.2.8 台所の水栓形状

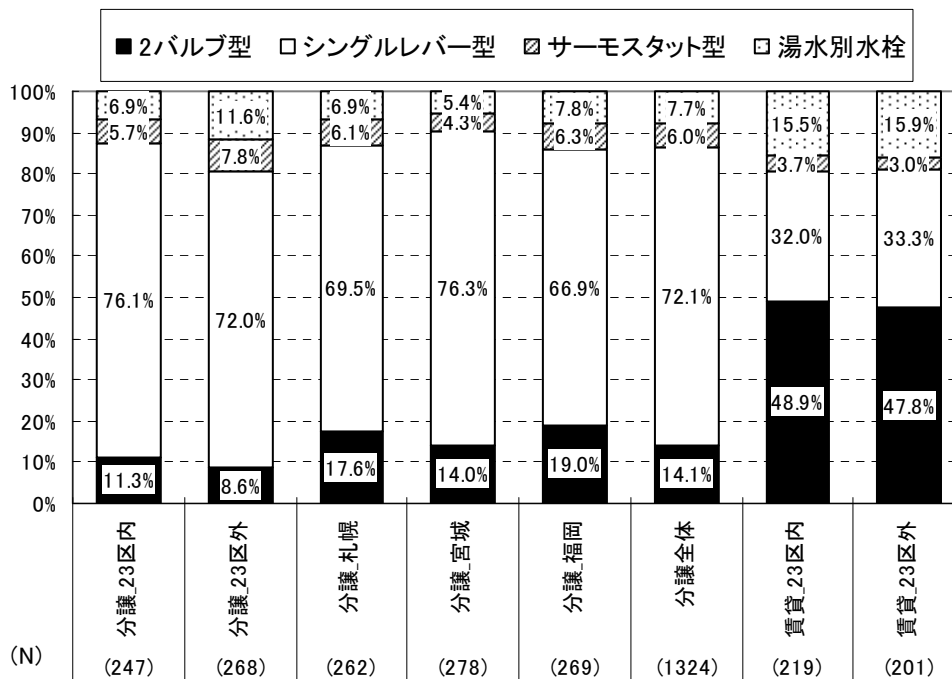


図 5.4.2.9 洗面の水栓形状

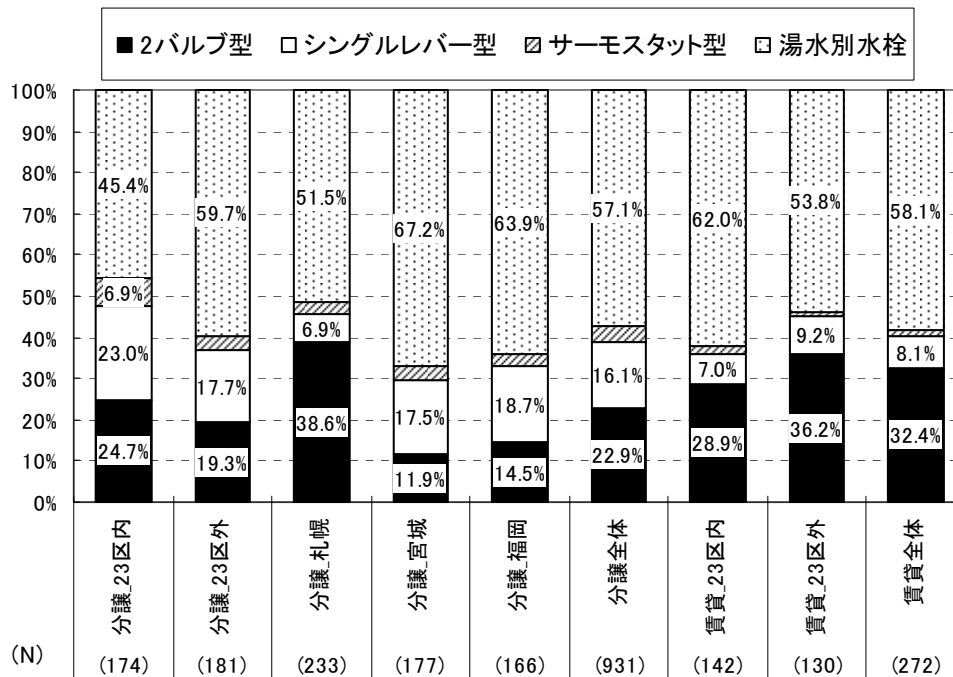


図 5.4.2.10 洗濯の水栓形状

5.4.2.2 給湯器の設置場所等

図 5.4.2.11に地域別の給湯器の設置場所を示す。札幌の分譲集合住宅は住宅内の割合が高く、浴槽の隣が26.2%、浴槽の隣以外が34.6%である。他の地域は住宅外の浴室から離れた場所に設置している割合が高くなっている。

図 5.4.2.12に給湯器別の設置場所を示す。電気温水器が住宅内の設置率が高く、浴槽の隣が13.7%、浴槽の隣以外が32.0%である。

図 5.4.2.13にシャワーの給湯水栓をあけて湯が出てくるまでの時間を地域別に示す。札幌の分譲集合住宅が、他地域と比較し短いと回答した割合が高く、45.7%となっている。図 5.4.2.14に示す給湯器別のシャワーの給湯水栓をあけて湯が出てくるまでの時間を示す。石油給湯器が短いと回答した割合が高い。札幌の分譲集合住宅では石油給湯器の設置率が高いため（図 5.4.1.2）、短いと回答した割合が高くなっている。

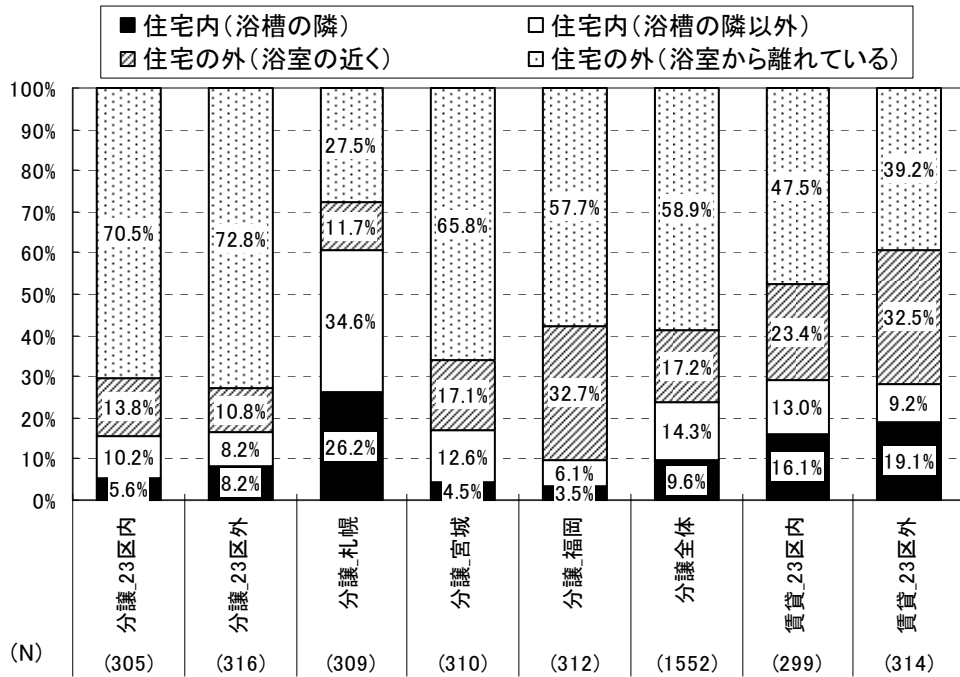


図 5.4.2.11 給湯器の設置場所 (地域別)

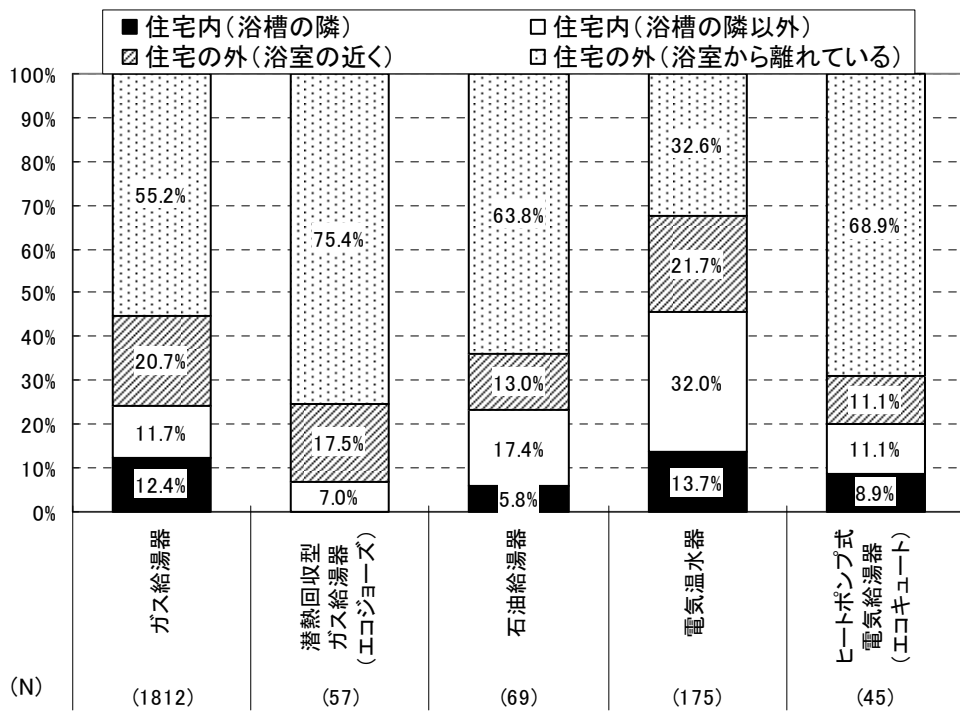


図 5.4.2.12 給湯器の設置場所 (給湯器別)

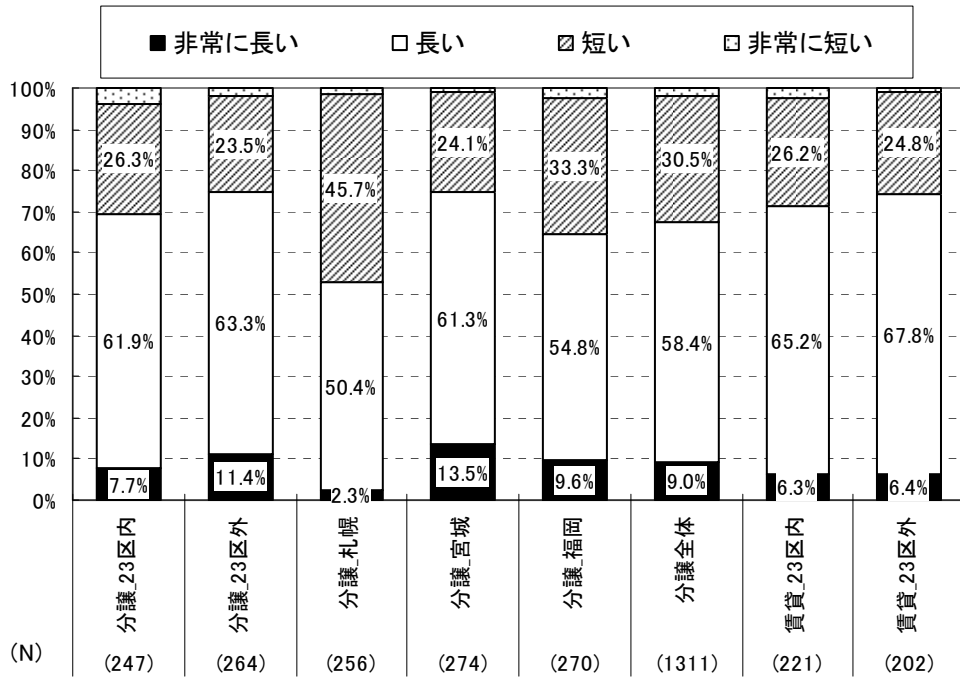


図 5.4.2.13 シャワーの給湯水栓をあけて湯が出てくるまでの時間（地域別）

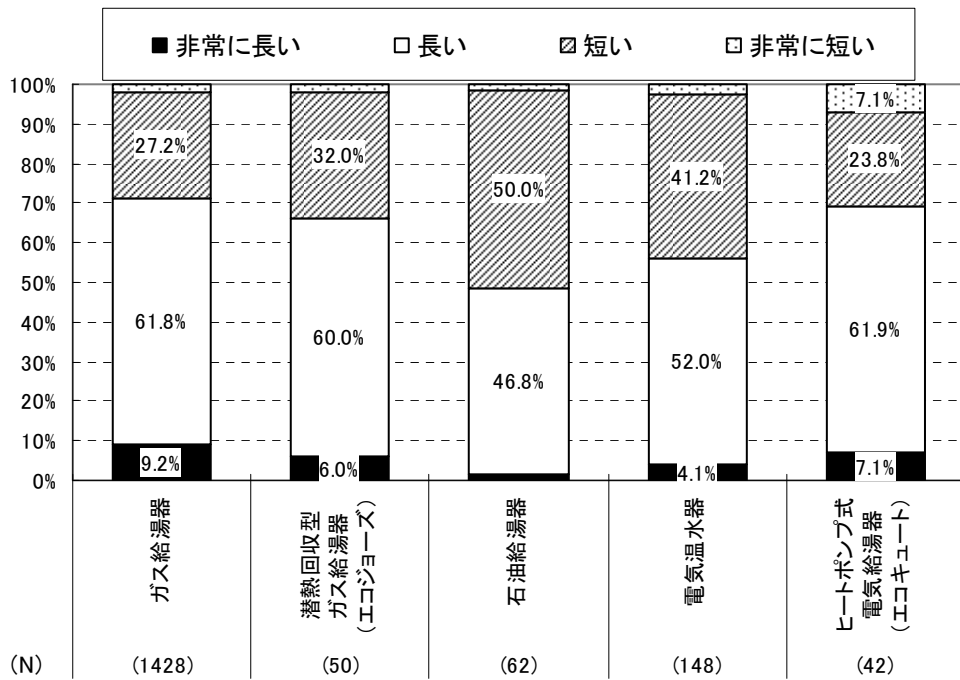


図 5.4.2.14 シャワーの給湯水栓をあけて湯が出てくるまでの時間（給湯器別）

5.4.2.3 浴室の開口部及び換気

浴室と外気の接触状況を図 5.4.2.15に示す。分譲集合住宅では、福岡において1面が面している割合が42.3%と他地域より高い。

図 5.4.2.16に示す浴室の窓の有無についても、1面が面している割合の高い福岡において、窓がある割合が大きくなっている。

図 5.4.2.17に入浴時の浴室の窓の使用状況を示す。分譲集合住宅の福岡は、窓を時々開けている割合が49.2%と高く、一方で分譲集合住宅の23区内と札幌は、常に閉めている割合がそれぞれ60.4%、58.9%と高い。

図 5.4.2.18に入浴時以外の浴室の窓の使用状況を示す。札幌の分譲集合住宅は常に閉めている割合が41.1%と高く、他地域は常に空けている割合が高い傾向にある。

図 5.4.2.19に浴室に設置されている換気装置を示す。分譲集合住宅ではいずれの地域もプロペラが露出していないタイプの換気扇が9割以上を閉めている。23区内、23区外の賃貸集合住宅では、換気装置のない世帯がそれぞれ11.7%、20.4%と分譲より多くなっている。

図 5.4.2.20に浴室の換気装置の機能を示す。23区内、23区外に分譲集合住宅では、乾燥機能と暖房機能が備えられている割合が高く、他の地域はいずれもついていない割合が最も高くなっている。

図 5.4.2.21に換気装置の使用状況を示す。いずれの地域も常時使用している割合と、入浴後に使用している割合が高い。

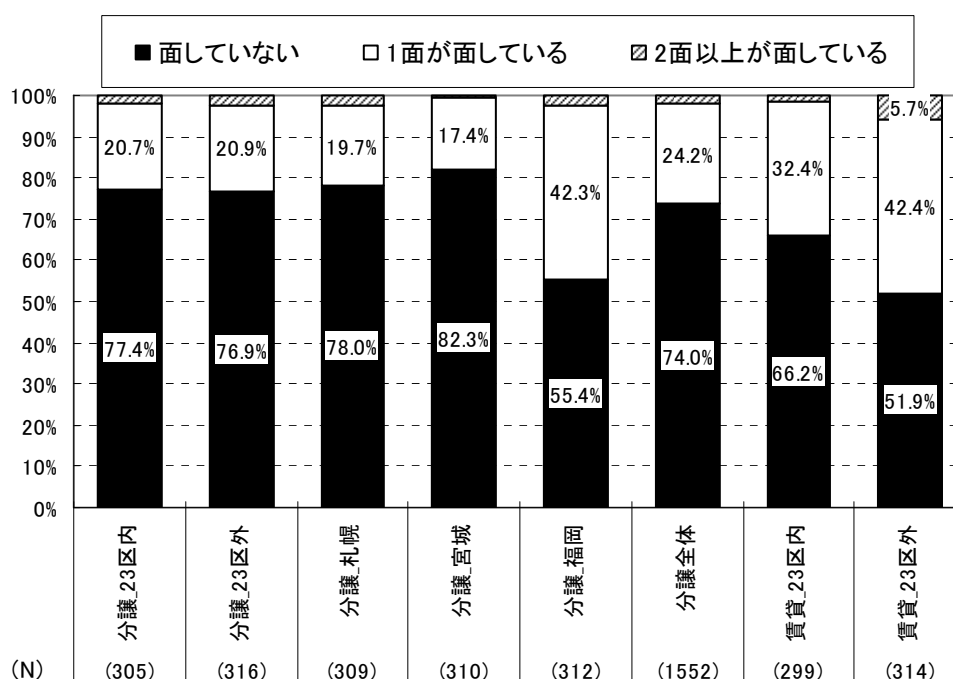


図 5.4.2.15 浴室は外気とどのように面しているか

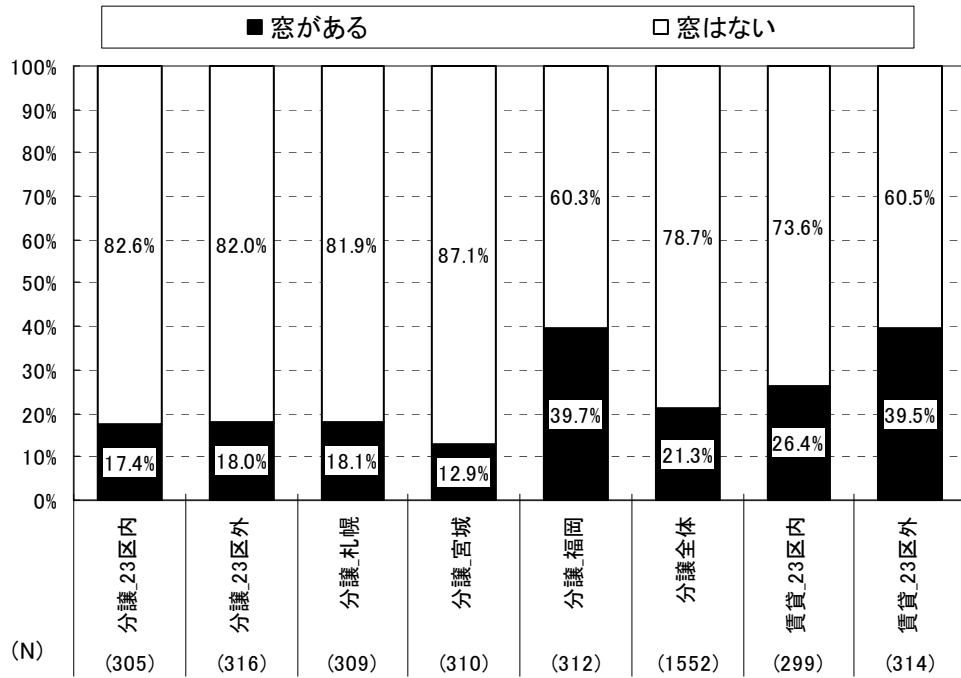


図 5.4.2.16 浴室に窓があるか

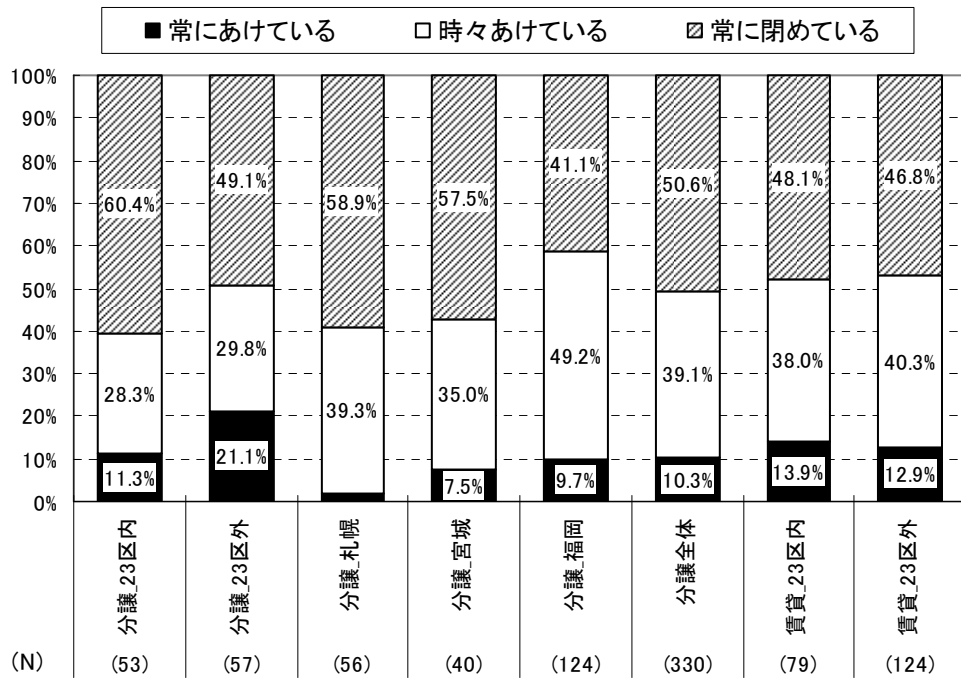


図 5.4.2.17 入浴時の浴室の窓の使用状況

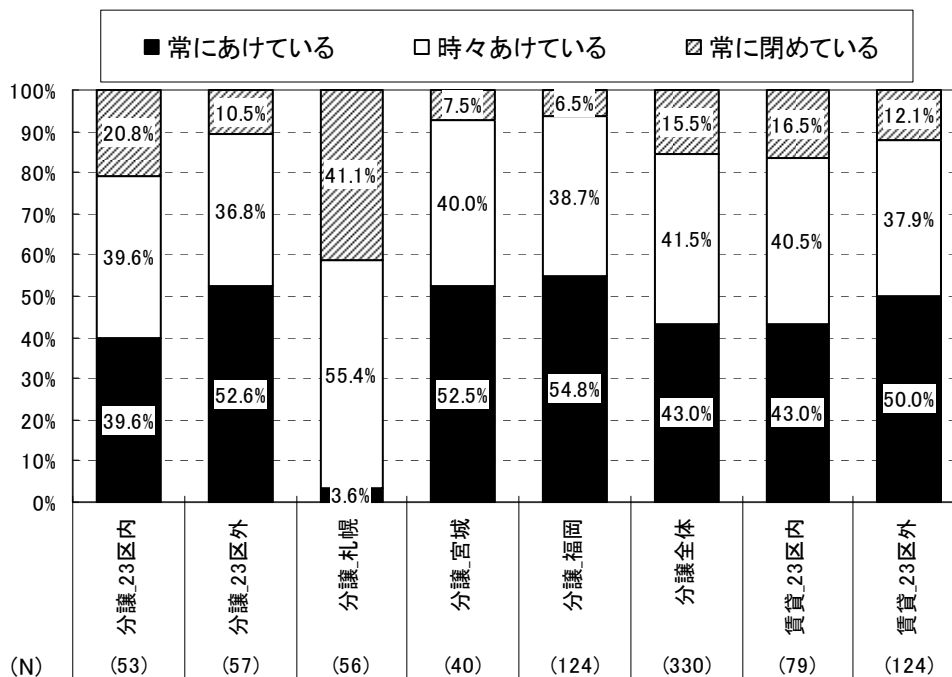


図 5.4.2.18 入浴時以外の浴室の窓の使用状況

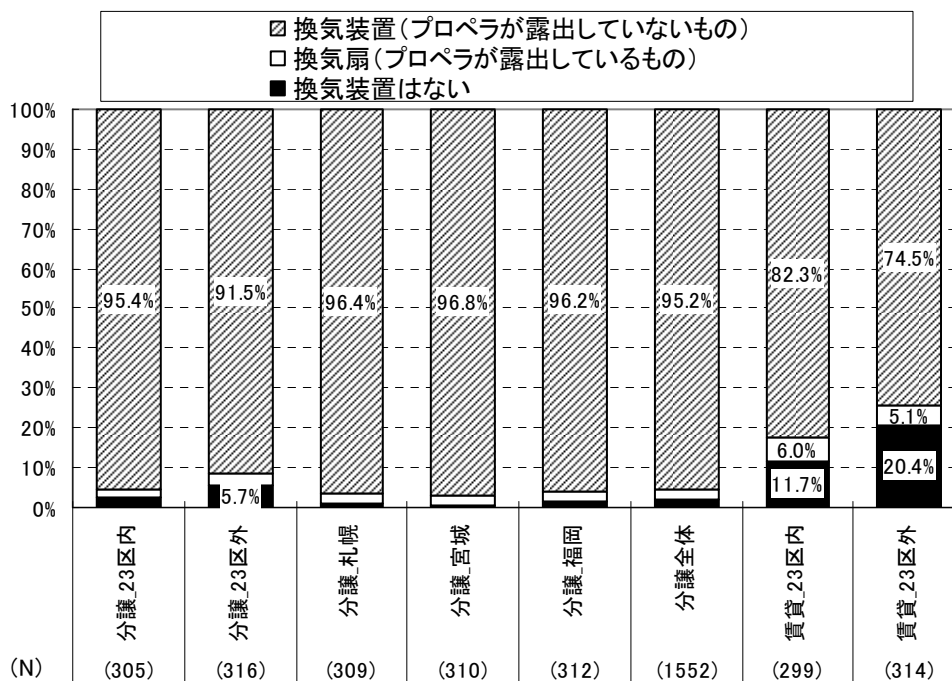


図 5.4.2.19 浴室に設置されている換気装置

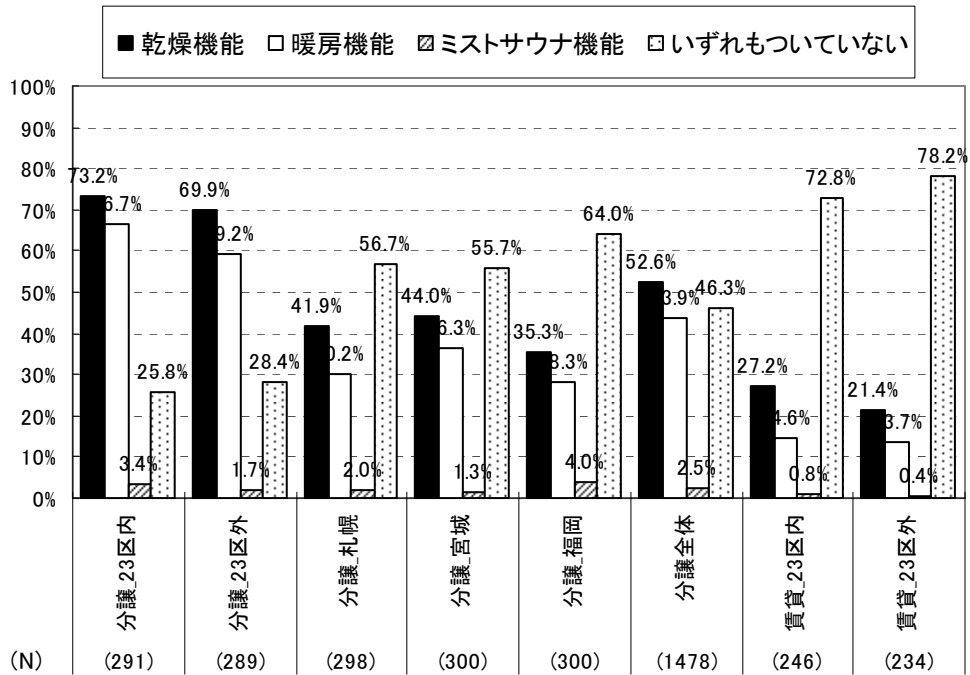


図 5.4.2.20 浴室の換気装置の機能

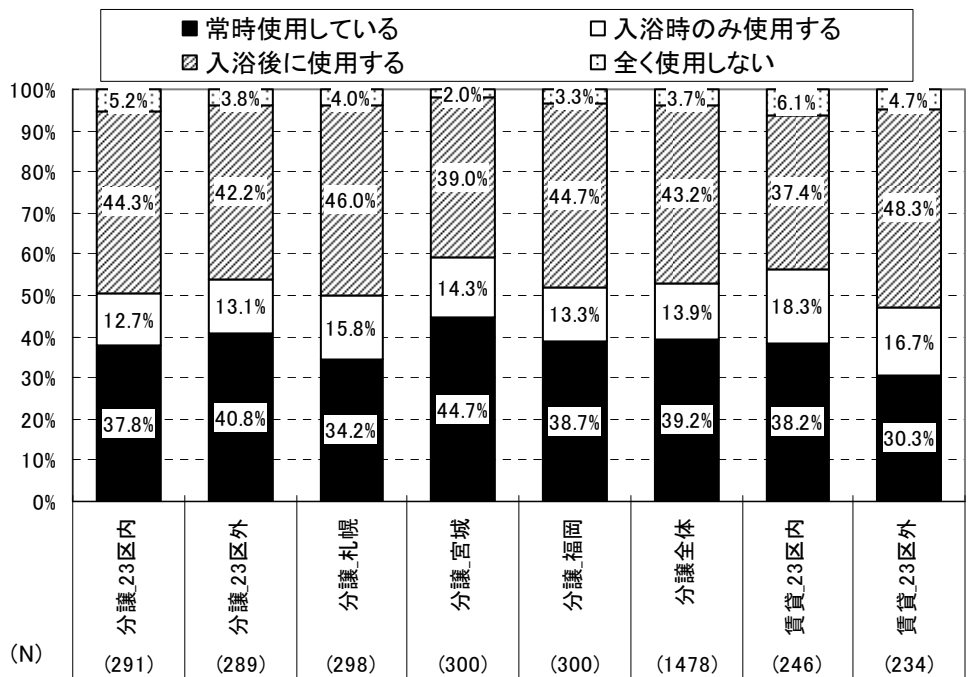


図 5.4.2.21 換気装置の使用状況

5.4.2.4 浴室・浴槽の環境

図 5.4.2.22に冬季の浴室の寒さを示す。分譲集合住宅と比較し、賃貸集合住宅において非常に寒いと回答した割合が高い。浴室が寒い時の対処としては、浴槽の湯張り温度を高めにする割合が高い傾向（図 5.4.2.23）。冬季の天井の結露については、いずれの地域もあまり気にならない割合が最も高い（図 5.4.2.24）。

図 5.4.2.25に冬季における浴室の暖房機能・サウナ機能の使用状況を示す。いずれの地域もほとんど使わない割合が最も高い。

図 5.4.2.26に浴槽のタイプを示す。分譲集合住宅では和洋折衷バス、賃貸集合住宅においては和バスの設置率が最も高くなっている。

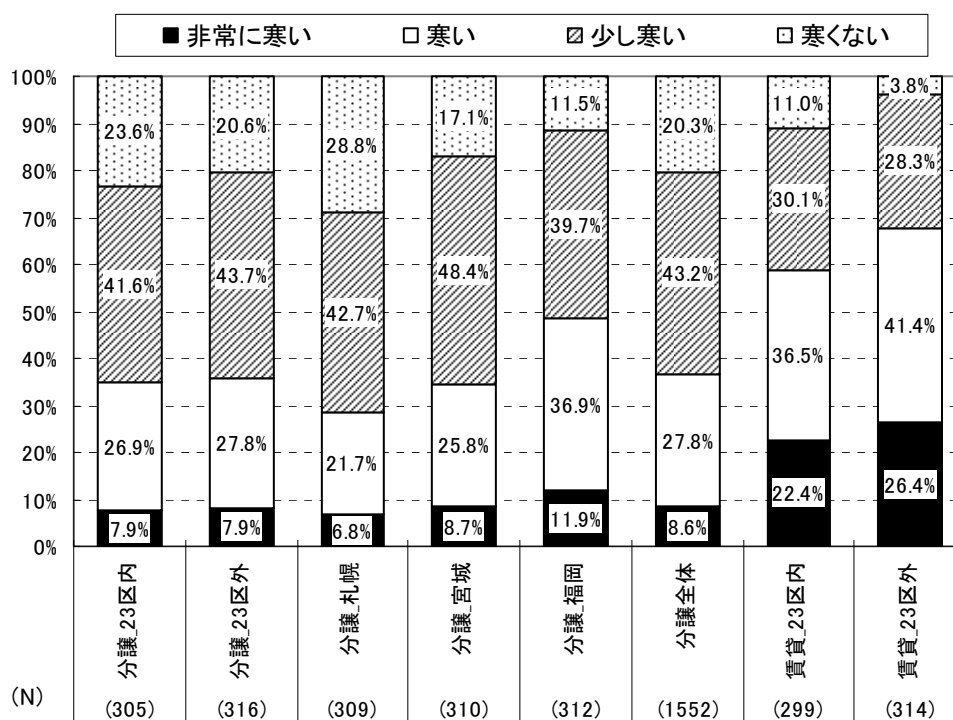


図 5.4.2.22 冬季に浴室は寒いと感じるか

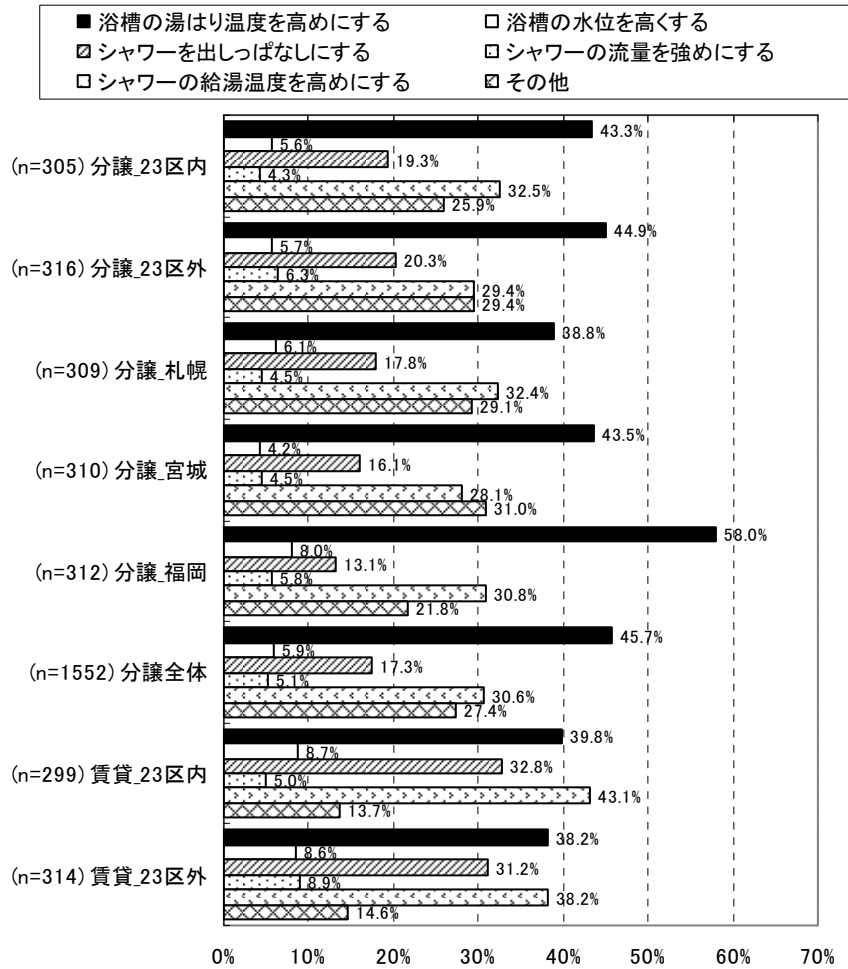


図 5.4.2.23 浴室が寒いときの対処

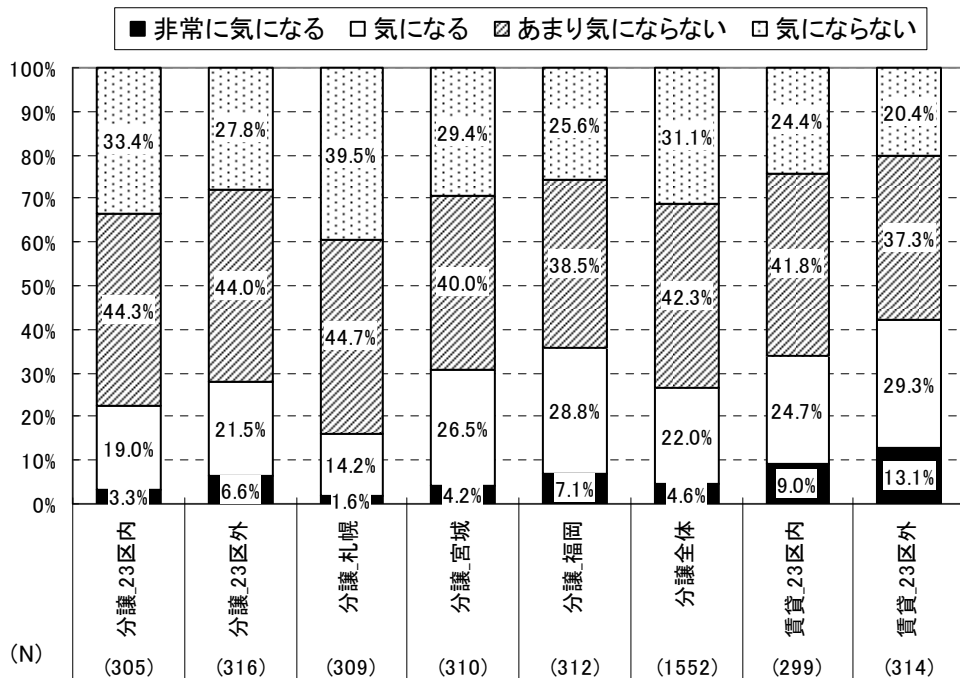


図 5.4.2.24 冬季に天井の結露が気になるか

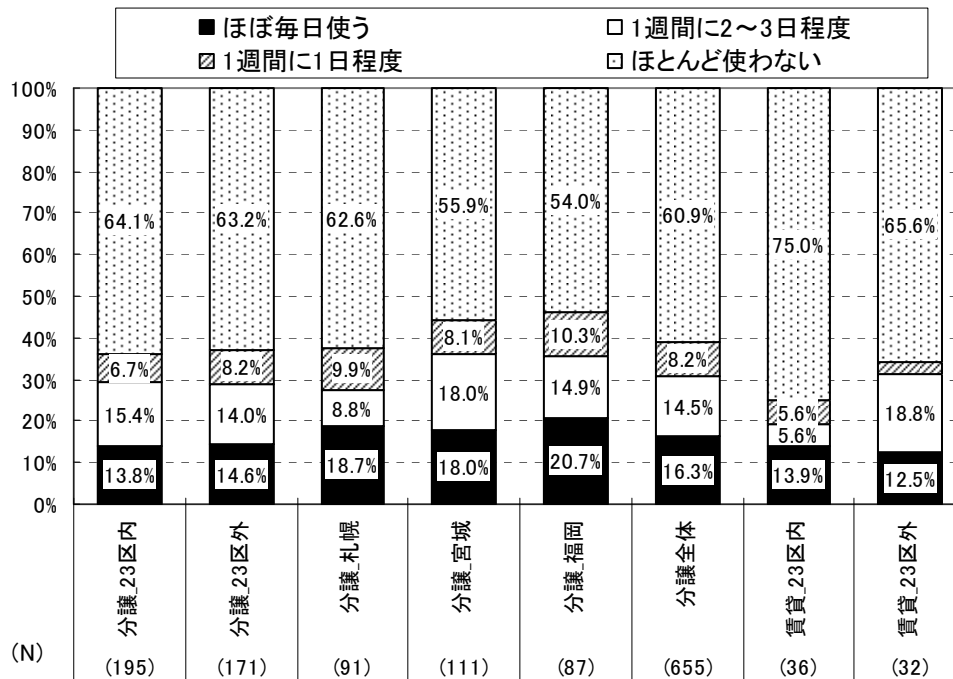


図 5.4.2.25 冬季における浴室の暖房機能・サウナ機能の使用状況

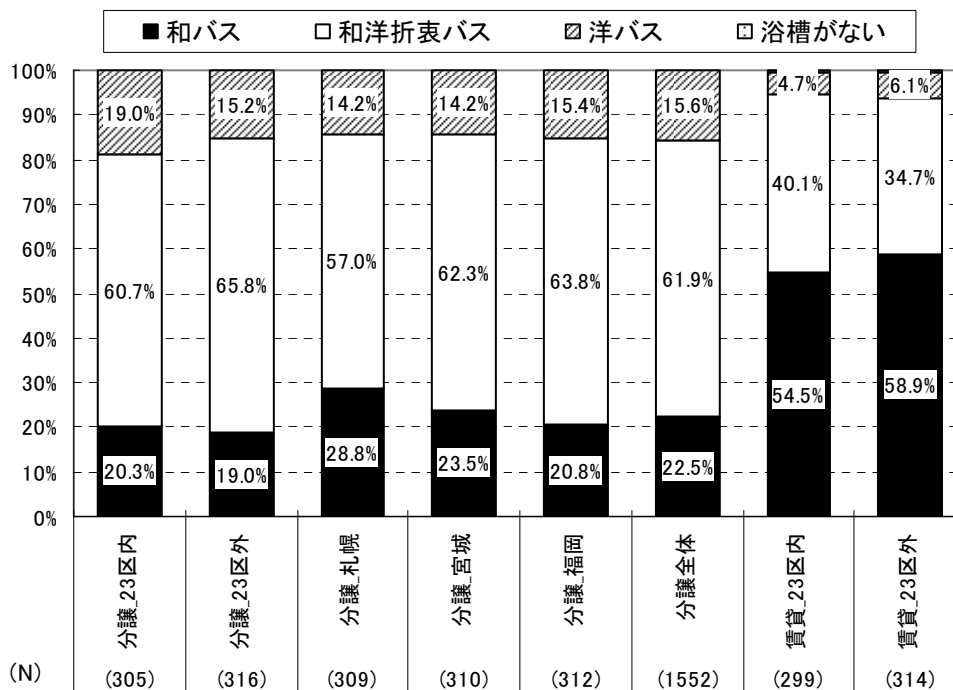


図 5.4.2.26 浴槽のタイプ

5.4.2.5 入浴方法

図 5.4.2.27～図 5.4.2.29に季節ごとのシャワーのみの入浴日数を示す。季節ごとに比較すると、気温の暑い夏に、シャワーのみの入浴が最も多い。地域別には、分譲集合住宅の札幌においていずれの季節もシャワーのみの入浴日数が多い。

図 5.4.2.30～図 5.4.2.32に季節ごとの浴槽で入浴する日数を示す。浴槽での入浴は、いずれの地域も気温の寒い冬季において、日数が多い傾向にある。札幌の分譲集合住宅や23区内外の賃貸集合住宅において、入浴日数が他地域より少ない。

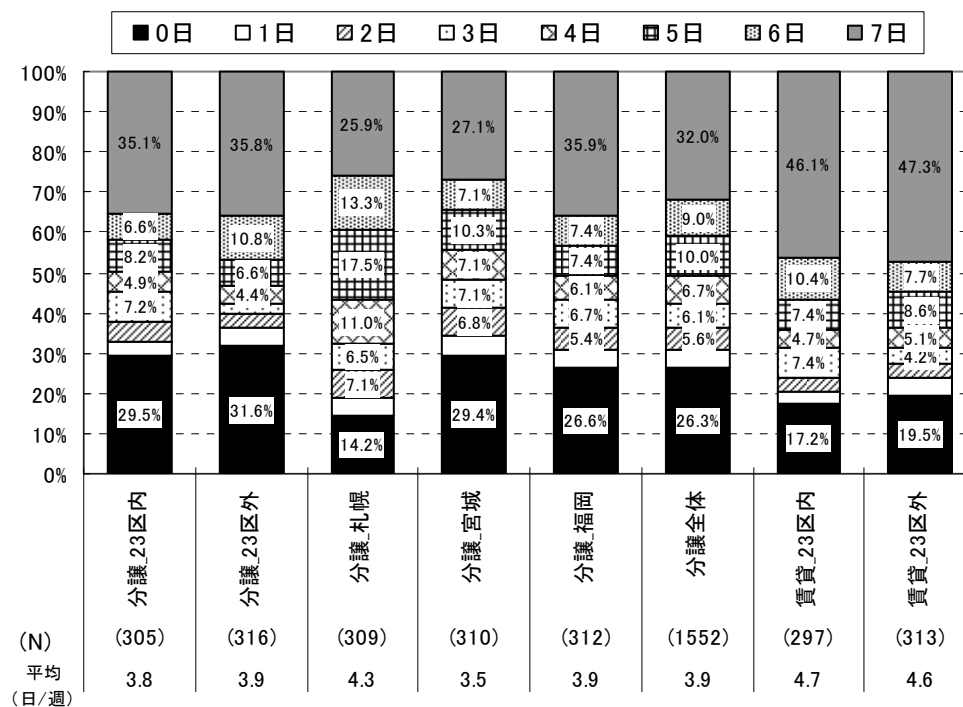


図 5.4.2.27 夏にシャワーのみ入浴をする（誰もが浴槽を使わない）日数/週

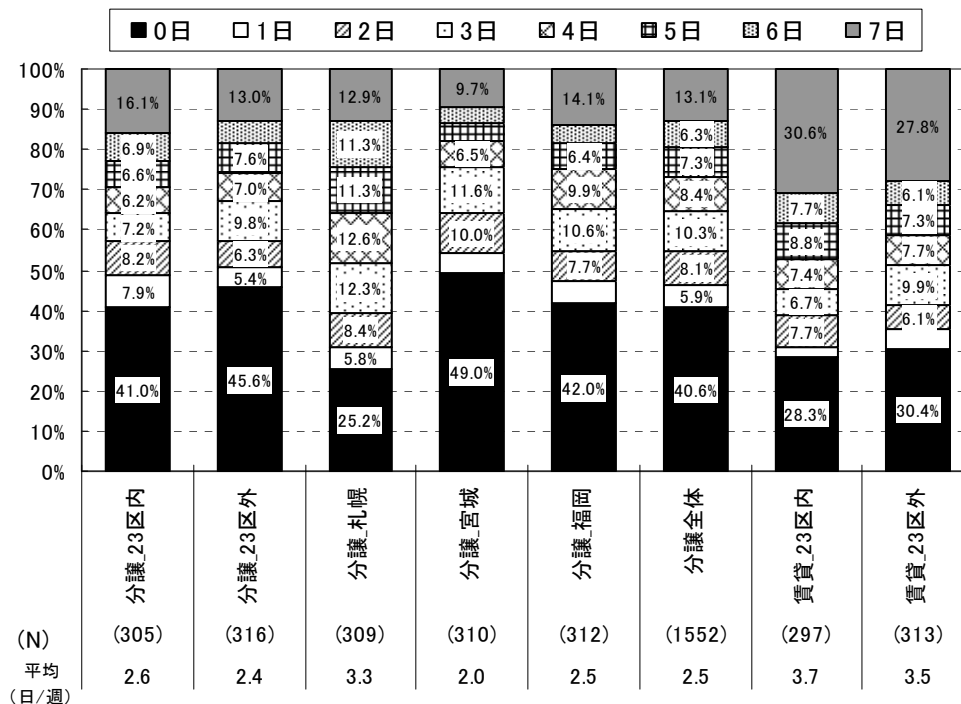


図 5.4.2.28 春・秋にシャワーのみ入浴をする（誰もが浴槽を使わない）日数/週

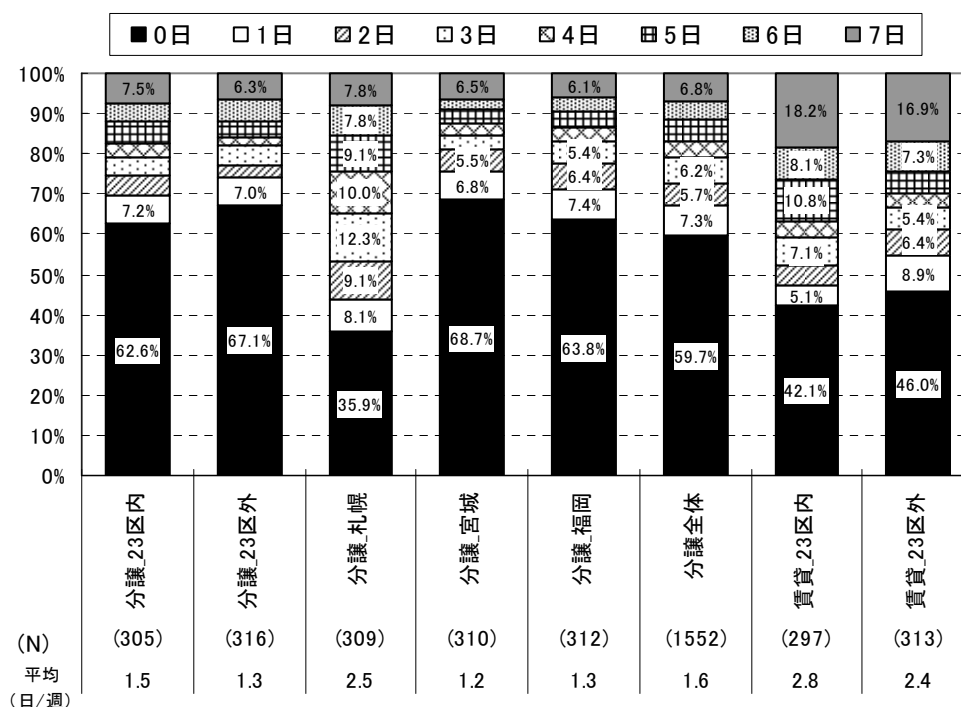


図 5.4.2.29 冬にシャワーのみ入浴をする（誰もが浴槽を使わない）日数/週

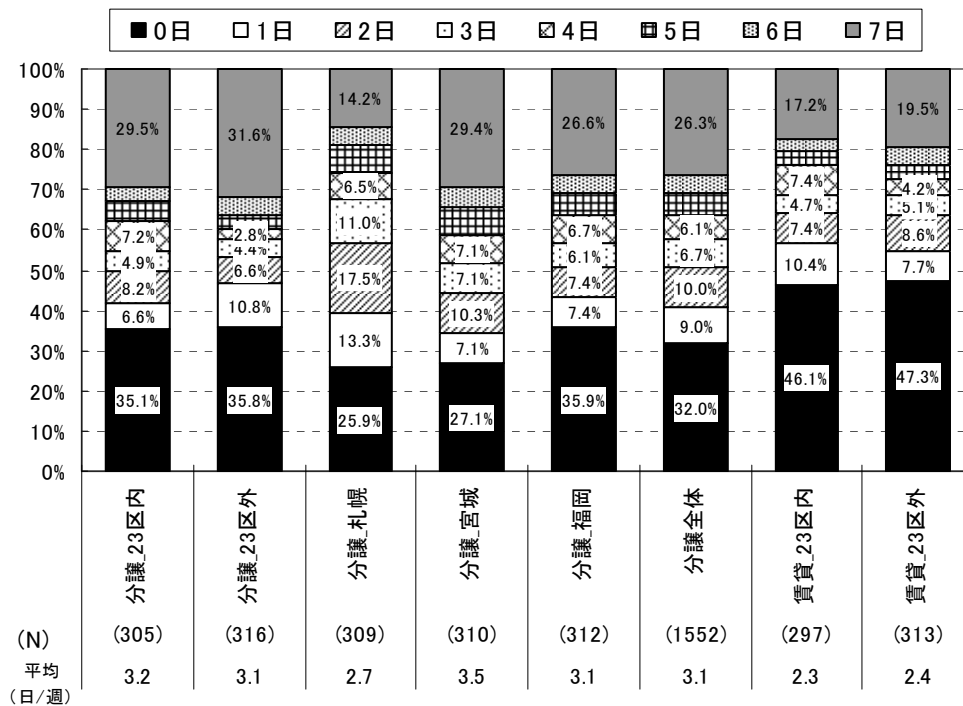


図 5.4.2.30 夏に浴槽で入浴する日数/週

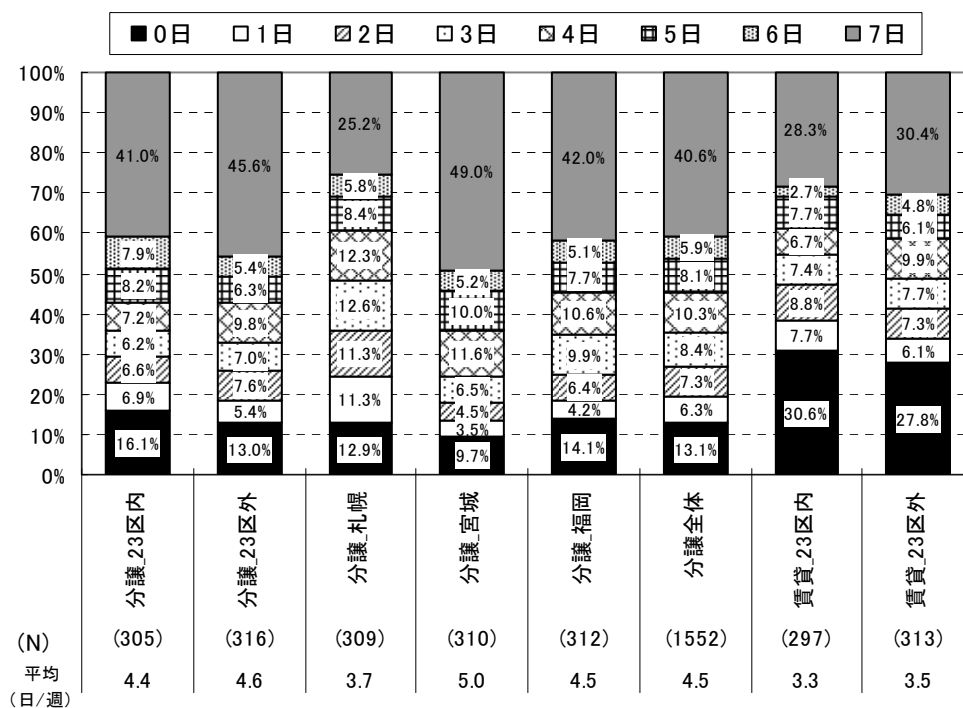


図 5.4.2.31 春・秋に浴槽で入浴する日数/週

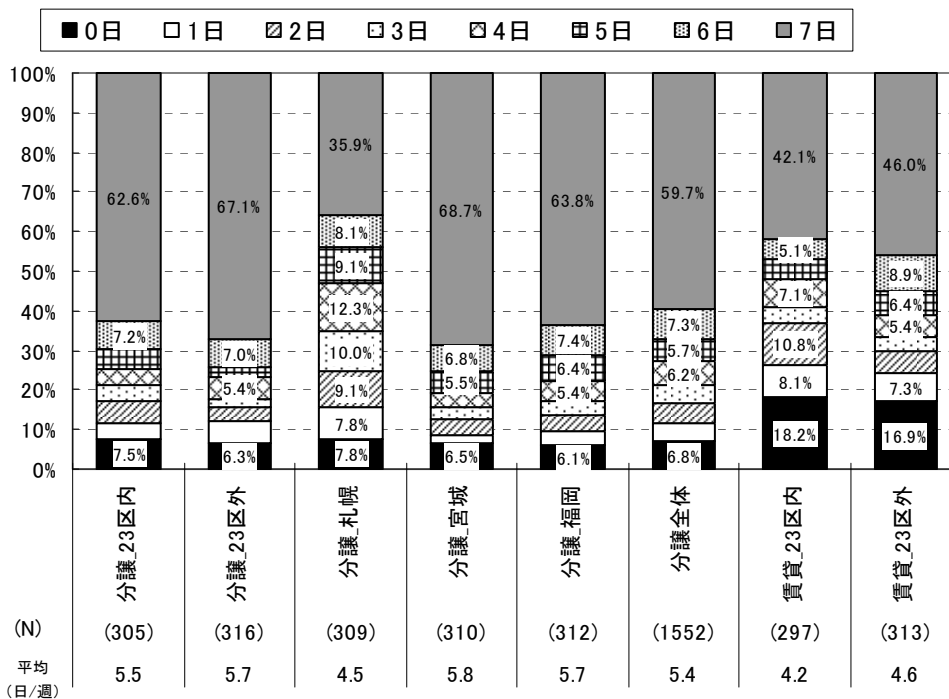


図 5.4.2.32 冬に浴槽で入浴する日数/週

5.4.2.6 浴槽の湯はり

図 5.4.2.33に浴槽の前日の残り湯を沸かし直す日数を示す。いずれの地域も沸かし直しを全くしない世帯が多く、地域別には札幌、福岡の分譲集合住宅において、沸かし直しをしない割合が約7割と多くなっている。

図 5.4.2.34に浴槽の湯のはり方を示す。23区内外に分譲集合住宅は、他地域より自動湯はり機能を利用する割合が高い。一方で、23区内外に賃貸集合住宅では水洗からの湯はり他地域より多くなっている。

図 5.4.2.35に冬季の浴槽の湯はり温度を示す。いずれの地域も、41～42℃の割合が最も多くなっている。図 5.4.2.36に冬季の湯の温度の冷めやすさを示す。いずれの地域も冷めやすいと回答した割合が高く、とりわけ23区内外に賃貸集合住宅は、非常に冷めやすいと回答した割合も高く、浴槽の保温性が低いことが窺える。

図 5.4.2.37に冬季の浴槽の湯の追焚・保温状況を示す。分譲集合住宅は給湯器リモコンの「追焚」ボタンで追焚する割合が最も高い。一方で、賃貸集合住宅は、追焚・保温を備えていない割合が高い。

図 5.4.2.38に同居者全員の入浴の仕方を示す。いずれの地域も全員が連続して3時間以内に入浴する割合が6割前後と最も高い。

図 5.4.2.39に給湯の省エネのために心がけていることを示す。台所の水をこまめに止める割合が最も高くなっている。

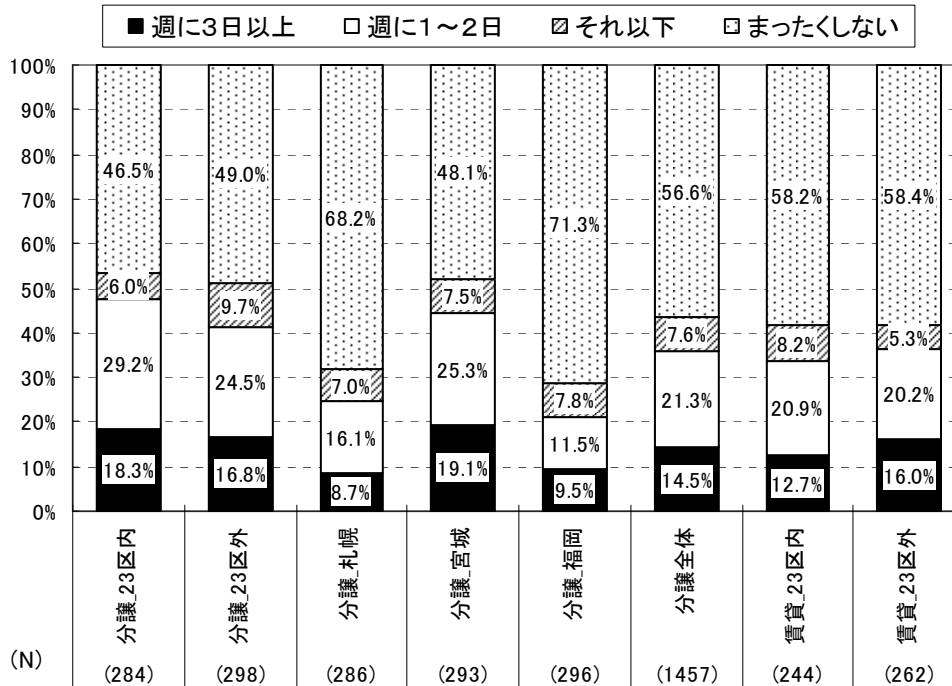


図 5.4.2.33 浴槽の前日の残り湯を沸かし直す日数

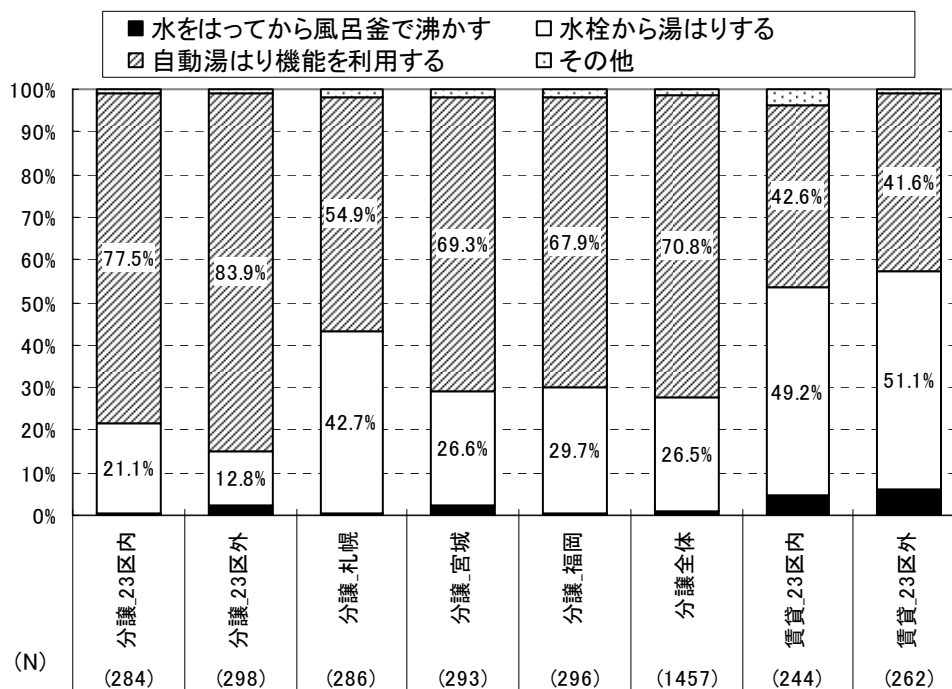


図 5.4.2.34 浴槽の湯のはり方

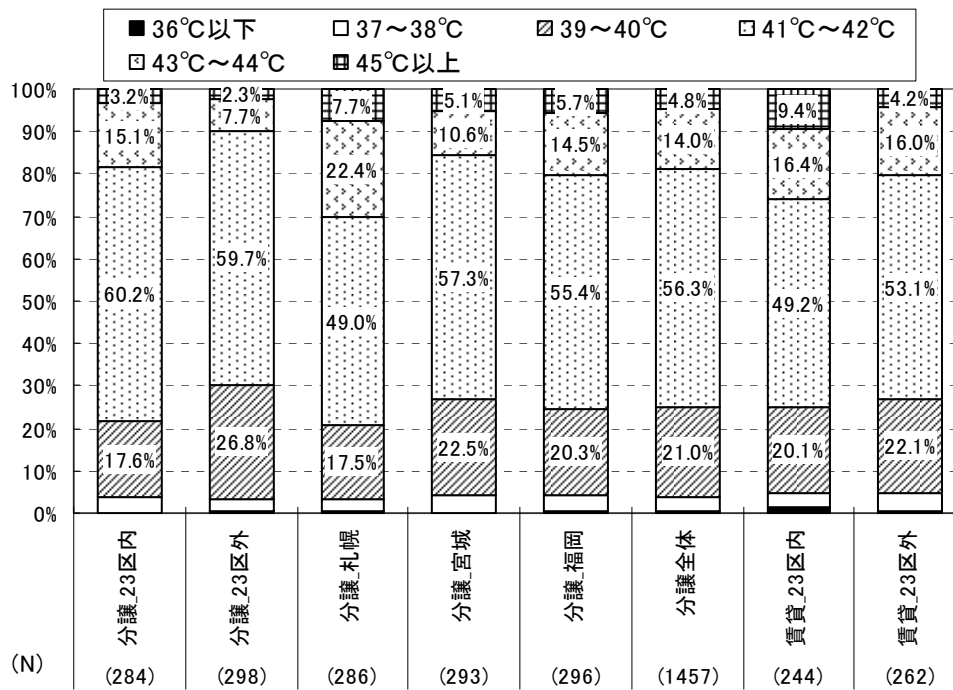


図 5.4.2.35 冬季の浴槽の湯はり温度

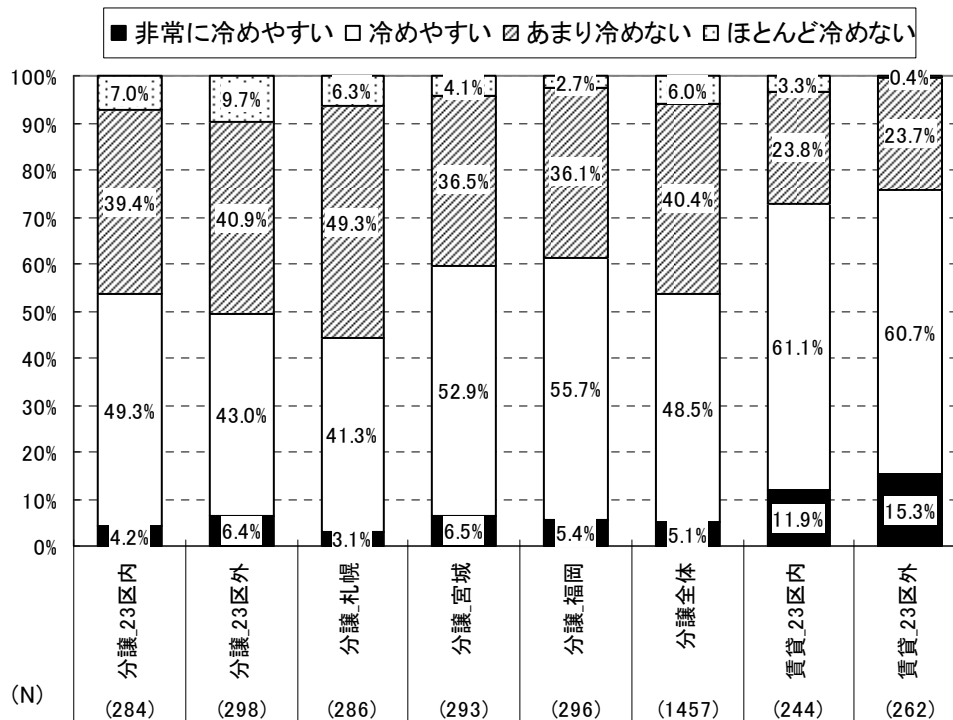


図 5.4.2.36 冬季の浴槽の湯の温度の冷めやすさ

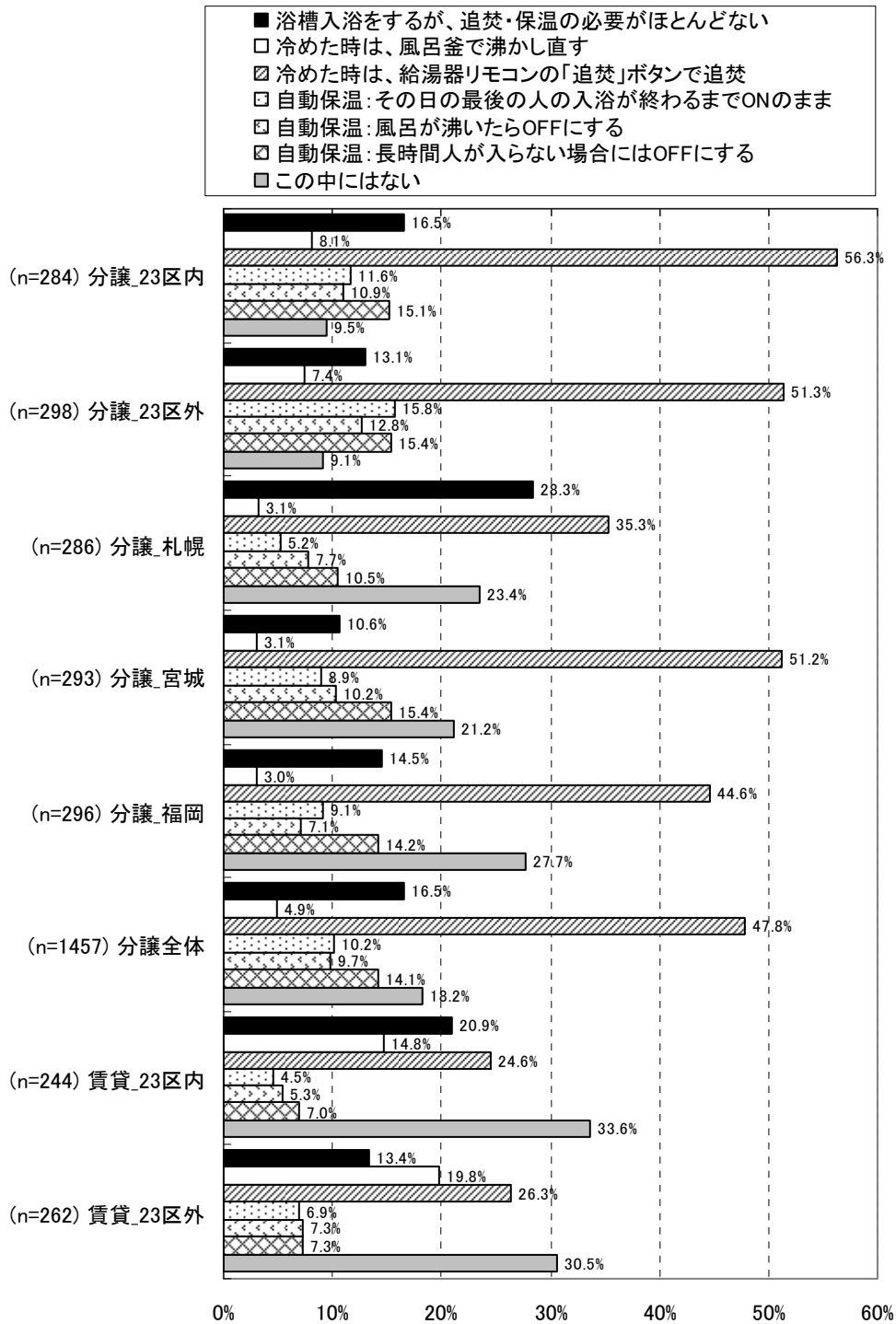


図 5.4.2.37 冬季の浴槽の湯の追焚・保温

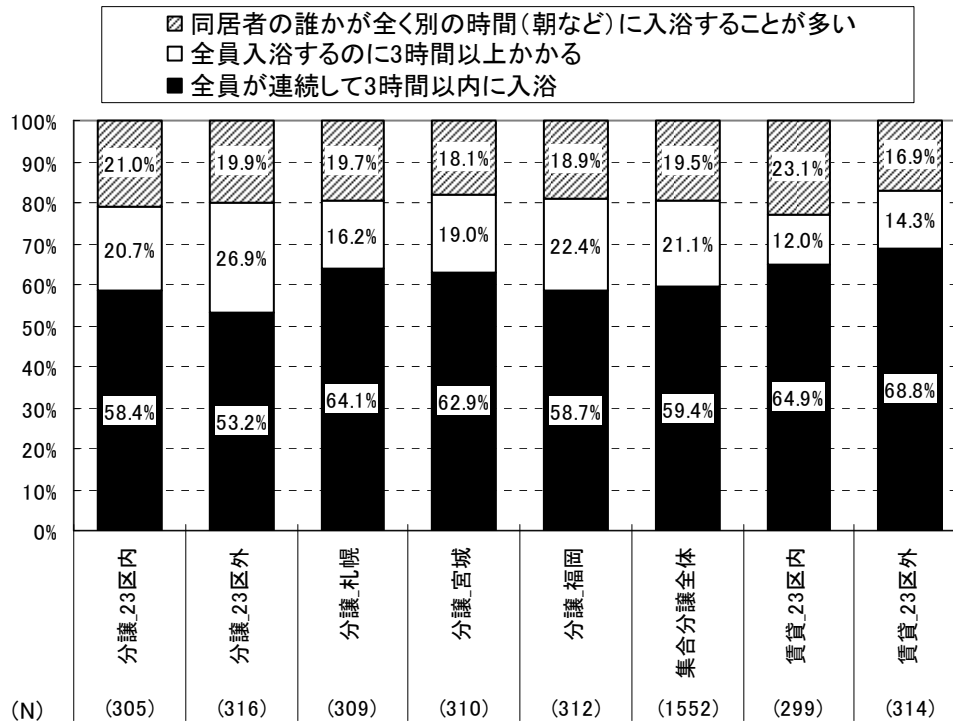


図 5.4.2.38 同居者全員の入浴の仕方

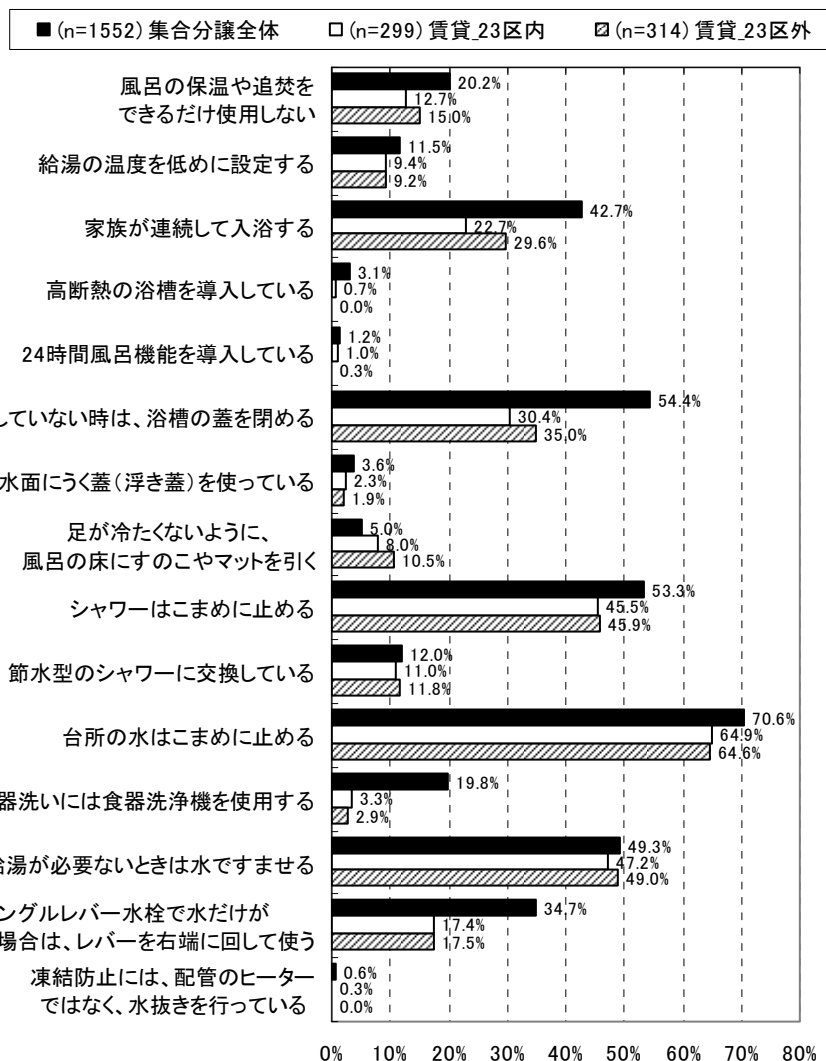


図 5.4.2.39 給湯の省エネのために心掛けていること

5.5 換気

図 5.4.2.1に24時間連続で運転している換気システムの有無を示す。分譲集合住宅では約4割、賃貸集合住宅では約2割が24時間連続換気システムを有している。

図 5.4.2.2に台所のレンジフードファン等の換気扇の有無を示す。分譲集合住宅では9割強、賃貸集合住宅では9割弱と台所での換気扇設置率は非常に高い。

図 5.4.2.3 ~図 5.4.2.5に朝、昼、夕におけるレンジフードファン等の運転時間を示す。分譲集合住宅では、大きな地域差は見られず、いずれの地域においても調理時間が長いと思われる夕において、レンジフードの使用時間が長くなっている。賃貸集合住宅は分譲住宅より朝、昼、夕とも使用時間がやや短い。集合

図 5.4.2.6~図 5.4.2.8に朝、昼、夕におけるレンジフードファン等の運転の強さを示す。いずれの地域においても弱運転の割合が最も大きい。時間別には、夕に中運転、強運転の割合が高くなっている。

図 5.4.2.9、図 5.4.2.10にトイレ、洗面所の換気設備の運転時間を示す。トイレの換気設備運転時間は30分弱の割合が最も多いが、札幌における分譲集合住宅のみ24時間運転が3割を超える（図 5.4.2.9）。賃貸集合住宅は使用していない割合が分譲集合住宅より高いが、トイレに換気設備を設置していない住戸が多いためと思われる。洗面所においては使用していないと答えた割合がいずれの地域においても高くなっている。（図 5.4.2.10）

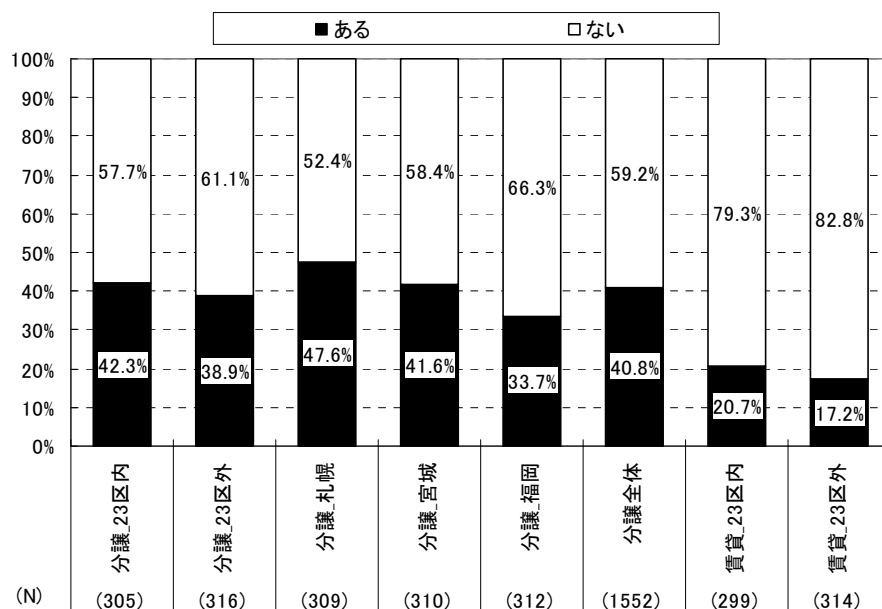


図 5.4.2.1 24時間連続で運転している換気システムの有無

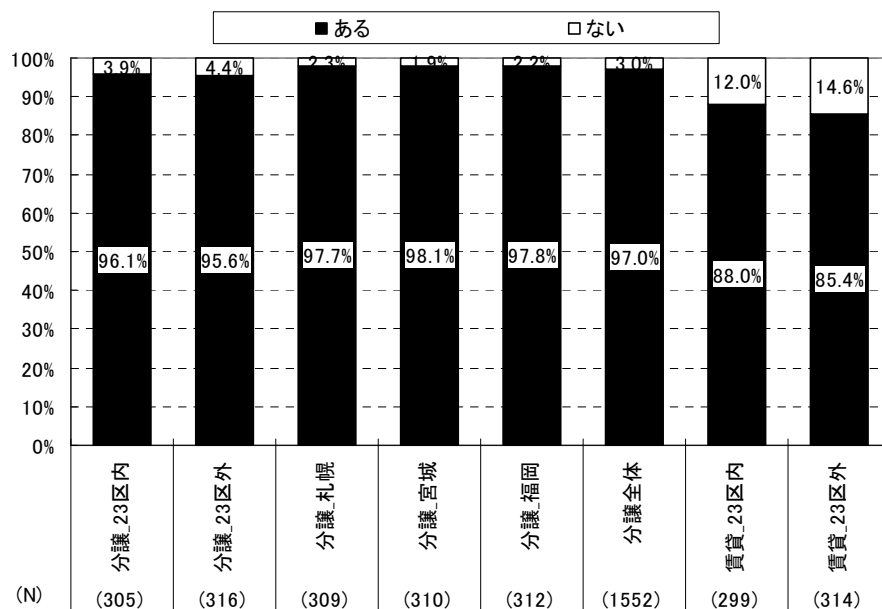


図 5.4.2.2 台所のレンジフードファン等の換気扇の有無

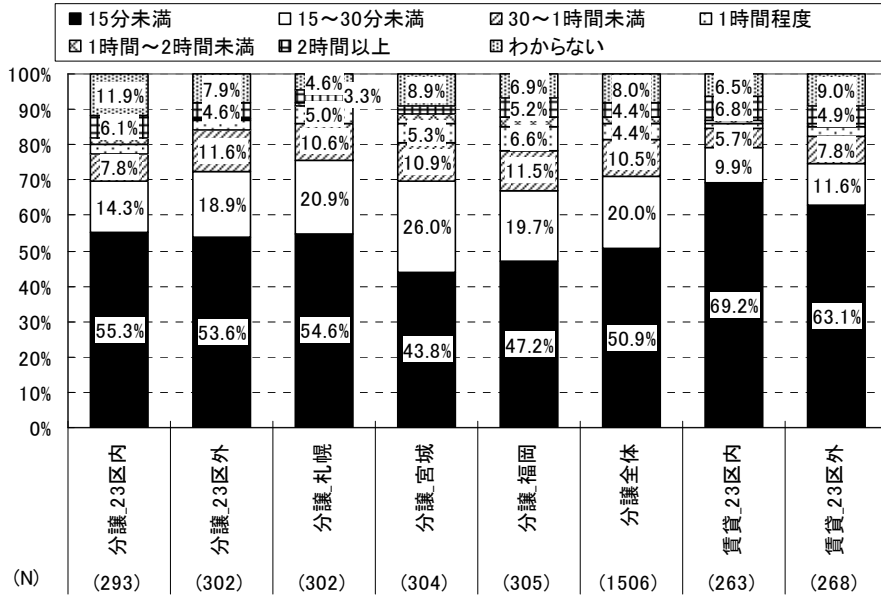


図 5.4.2.3 朝のレンジフードファン等の運転時間

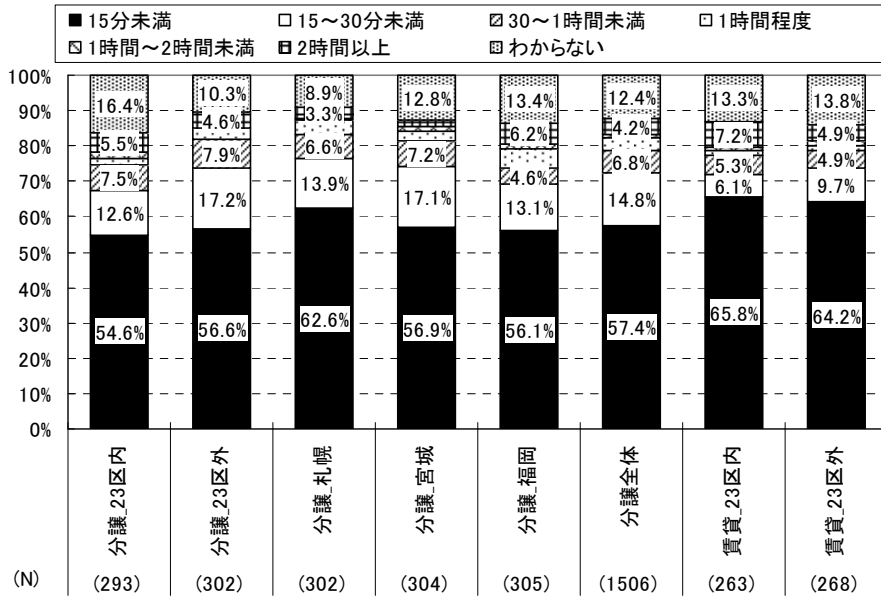


図 5.4.2.4 昼のレンジフードファン等の運転時間

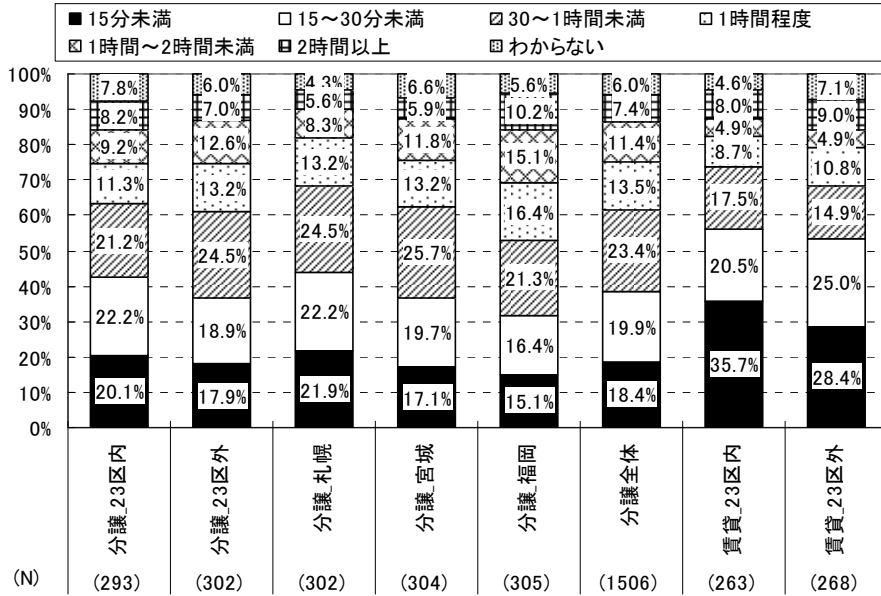


図 5.4.2.5 タのレンジフードファン等の運転時間

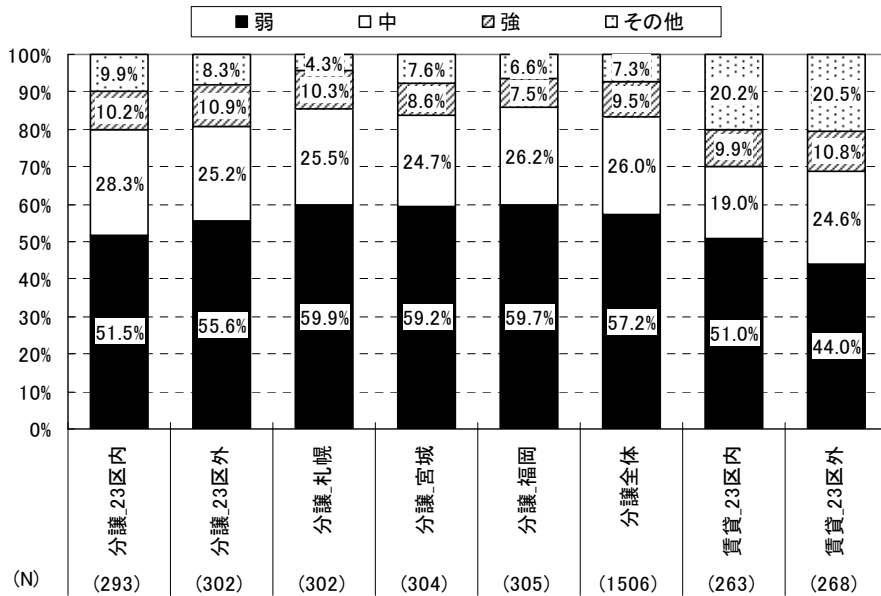


図 5.4.2.6 朝のレンジフードファン等の運転の強さ

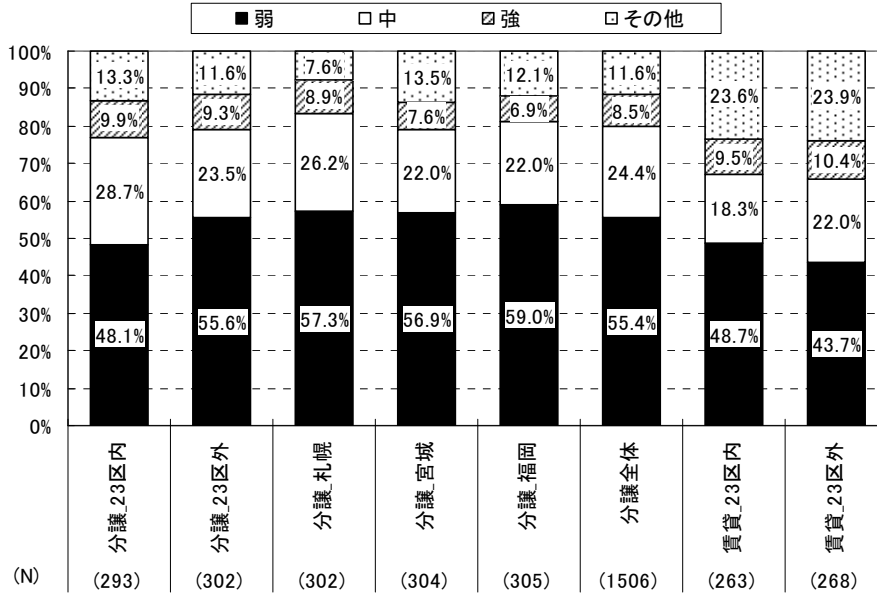


図 5.4.2.7 昼のレンジフードファン等の運転の強さ

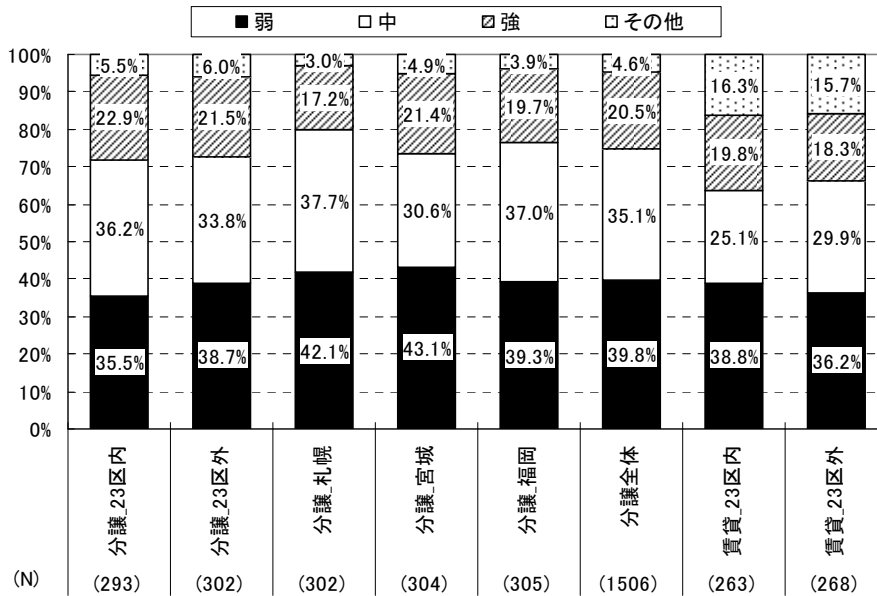


図 5.4.2.8 夕のレンジフードファン等の運転の強さ

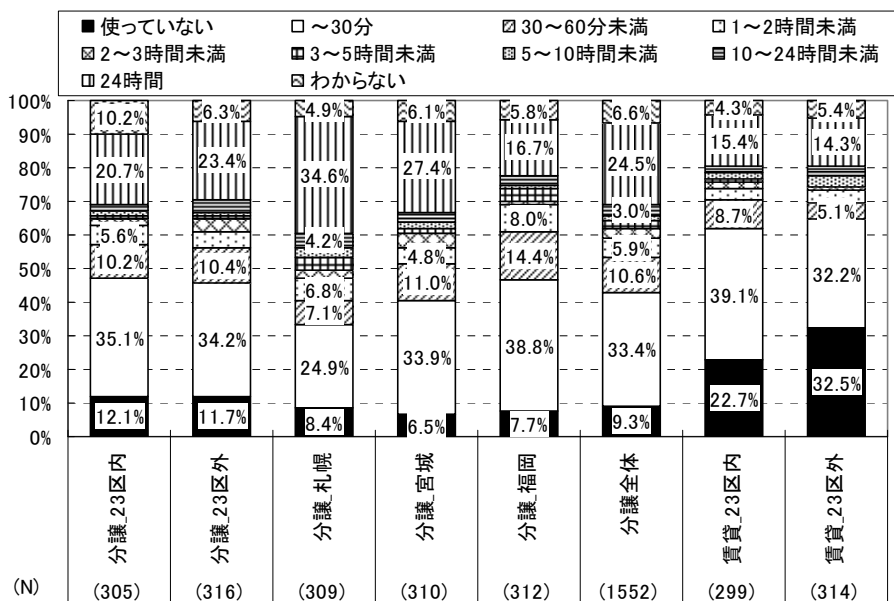


図 5.4.2.9 トイレの換気設備の運転時間

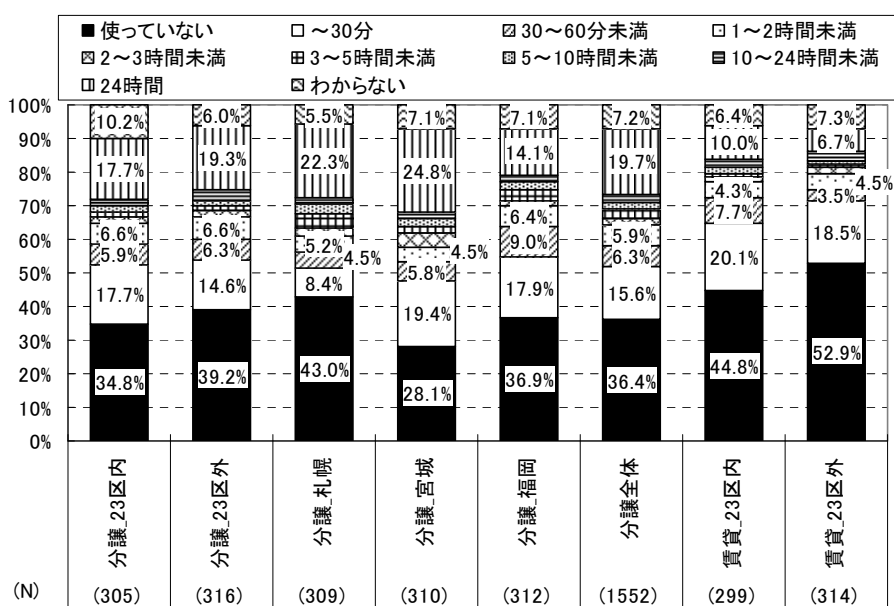


図 5.4.2.10 洗面所の換気設備の運転時間

5.6 厨房

図 5.4.2.1にコンロ種別使用率を示す。いずれの地域もガスコンロ使用率が高い。次いでIHクッキングヒーターの使用率が高いが、特に札幌の分譲集合住宅において、26.5%と他地域より高くなっている。

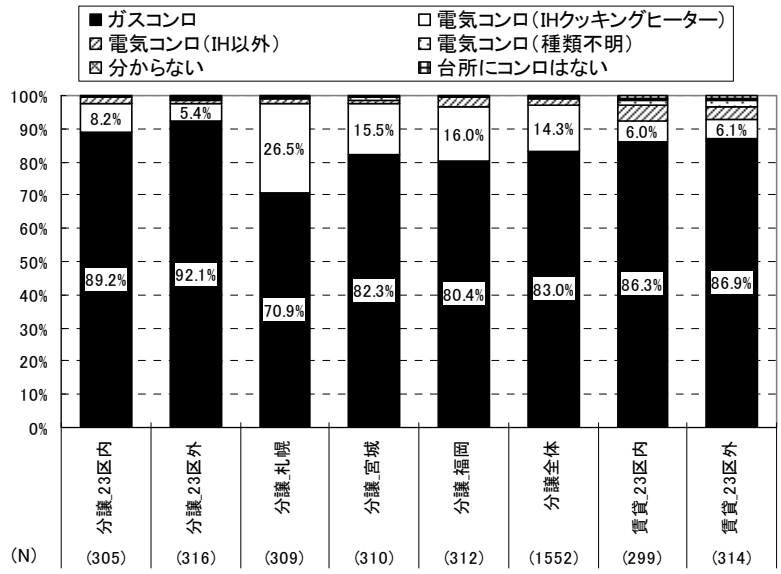


図 5.4.2.1 コンロの種別使用率

5.7 家電

5.7.1 テレビ

図 5.7.1.1にテレビの使用台数を示す。分譲集合住宅では1.7台前後の使用台数であり、賃貸集合住宅は23区内で1.28台、23区外で1.22台となっている。分譲は賃貸と比較し部屋数が多いため（図 6.3.2.12参照）使用台数が多くなっていると考えられる。

図 5.7.1.2、図 5.7.1.3にテレビの種類を示す。使用頻度の高い1台目は液晶、プラズマの薄型テレビが5割程度を占める地域が多い。次に使用頻度の高い2台目は、1台目と比較しブラウン管の使用率が高い。

図 5.7.1.4、図 5.7.1.5にテレビの画面サイズを示す。使用頻度の高い1台目は、20～29インチ、30～39インチの占める割合が高い。分譲集合住宅全体で20～29インチが34.9%、30～39インチが36.5%であり、賃貸集合住宅では20～29インチが5割弱と分譲より小型のテレビを所有していることがわかる。次に使用頻度の高い2台目は、1台目と比較し10～19インチのテレビが多く、小型の割合が高い。

図 5.7.1.6、図 5.7.1.7にテレビの使用時間を示す。1台目の使用時間は分譲集合住宅が賃貸集合住宅と比較しやや長い傾向にある。2台目は地域別に大きな差は見られない。

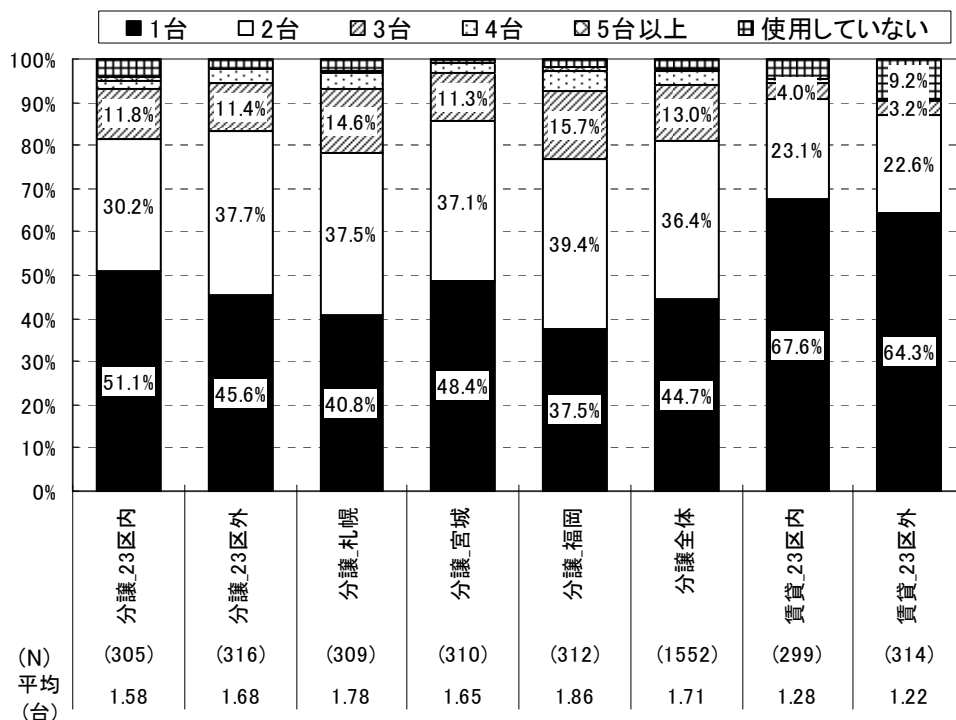


図 5.7.1.1 テレビの使用台数

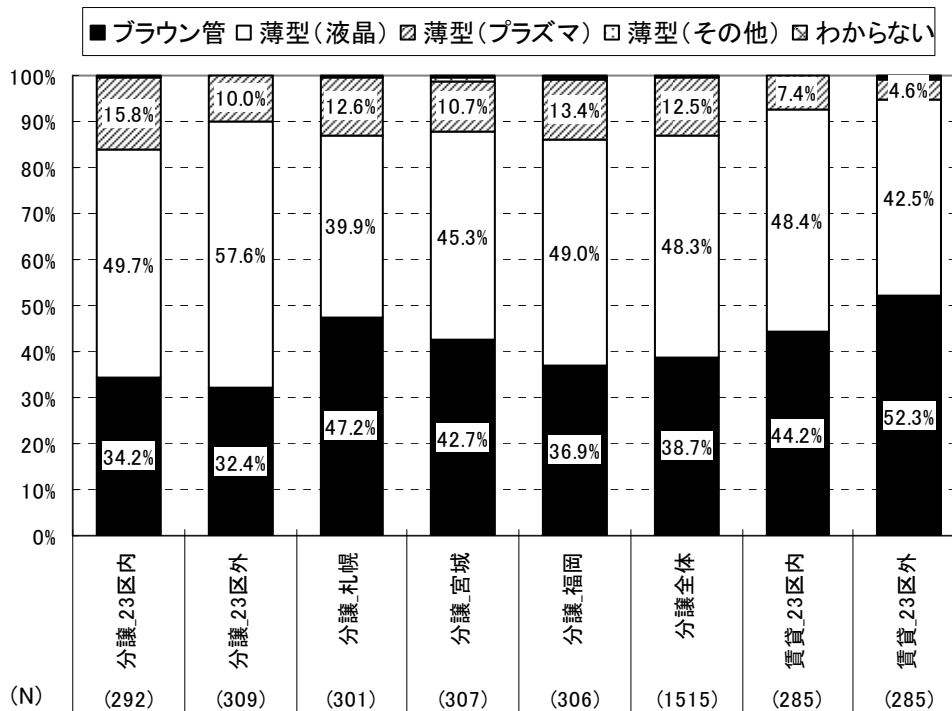


図 5.7.1.2 テレビの種類 (1台目)

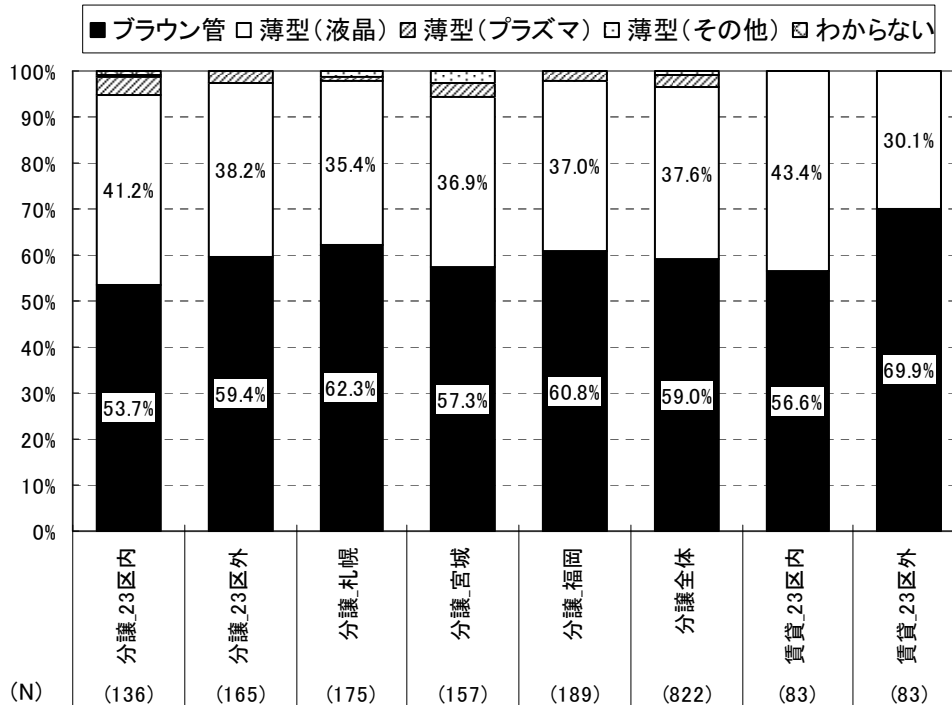


図 5.7.1.3 テレビの種類 (2台目)

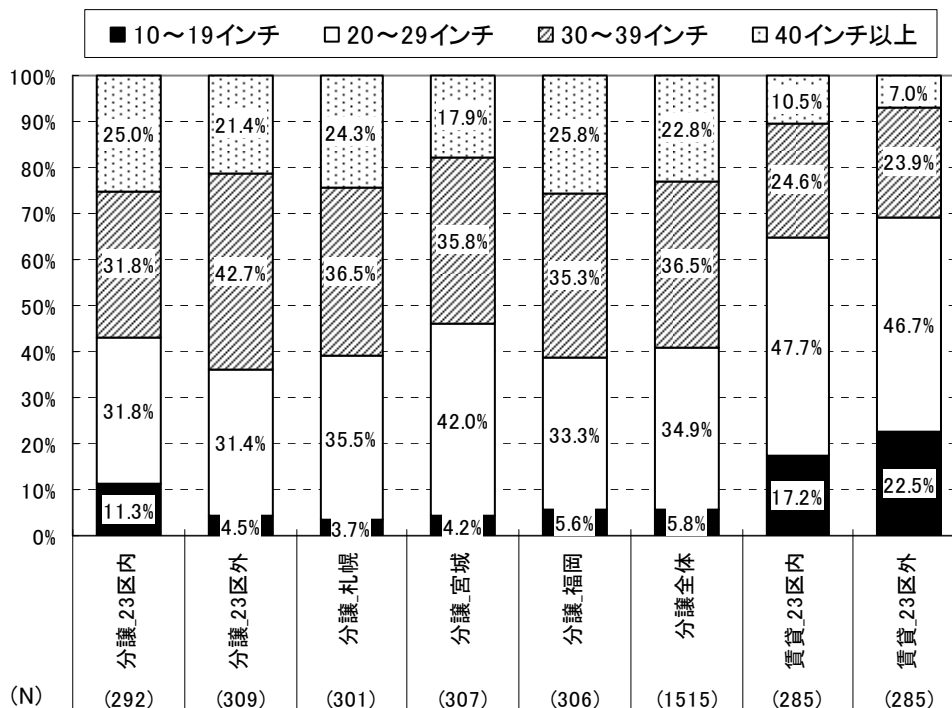


図 5.7.1.4 テレビの画面サイズ（1台目）

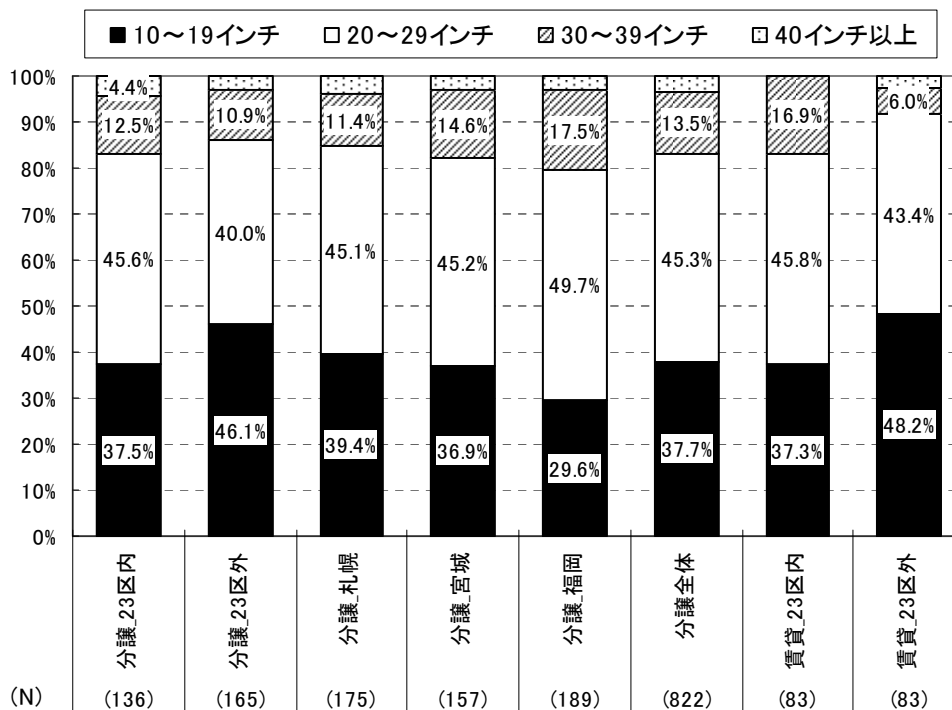


図 5.7.1.5 テレビの画面サイズ（2台目）

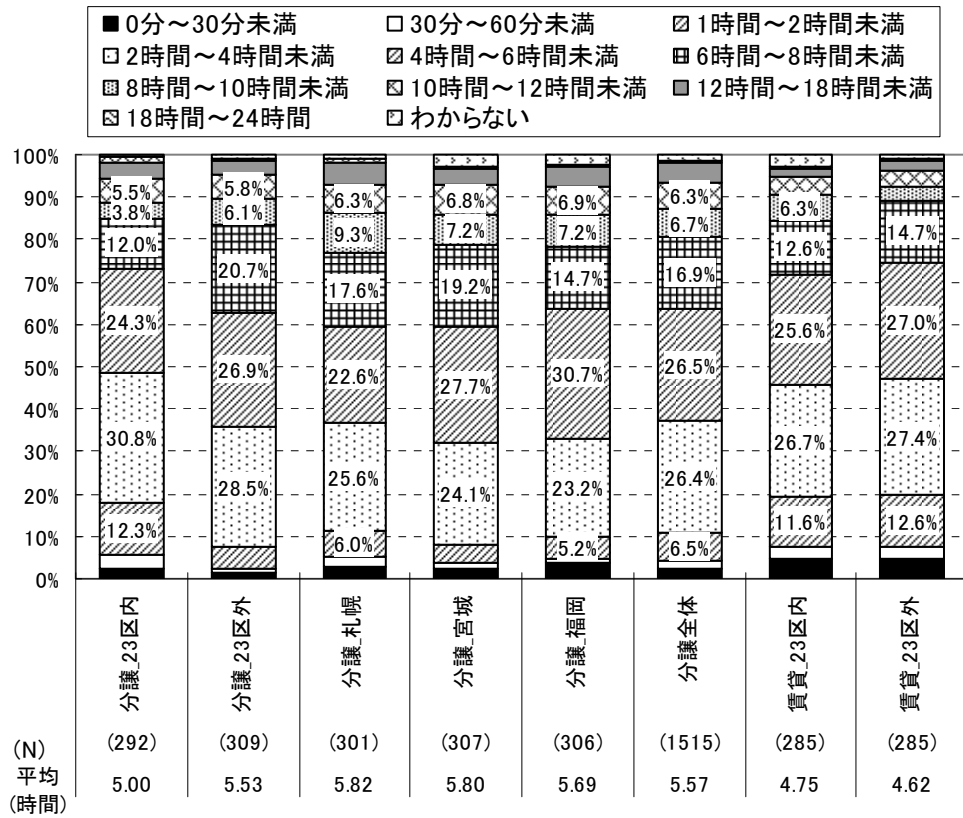


図 5.7.1.6 テレビの使用時間 (1台目)

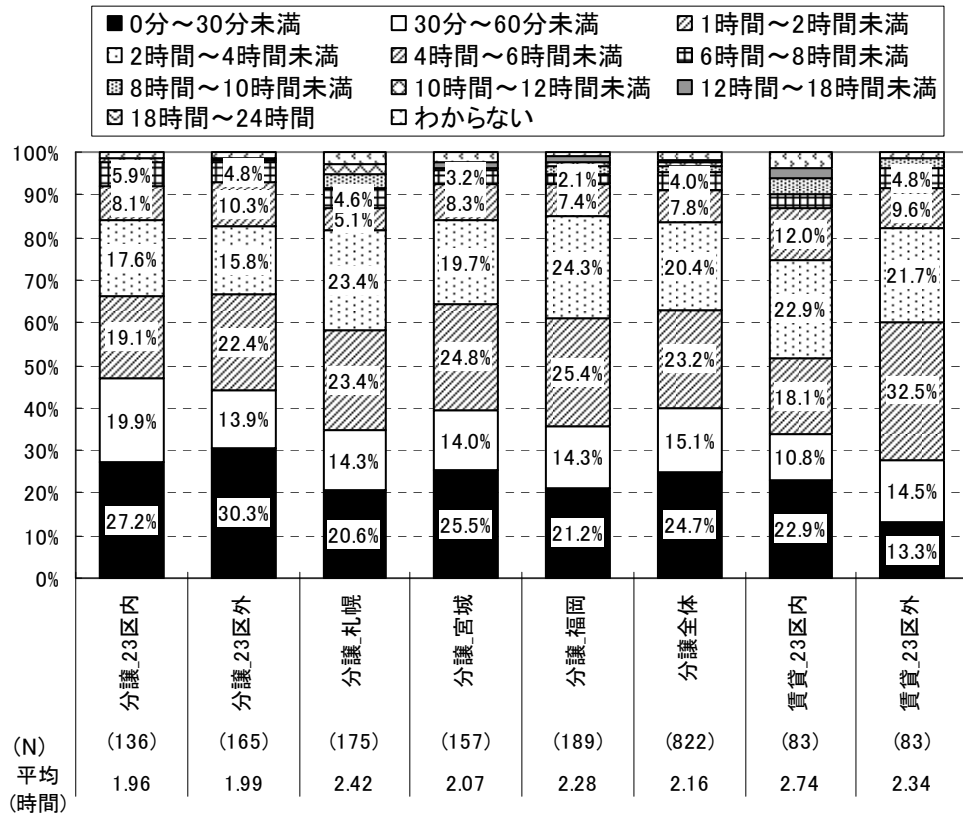


図 5.7.1.7 テレビの使用時間 (2台目)

5.7.2 冷蔵庫

図 5.7.2.1に冷蔵庫の使用台数を示す。使用台数はいずれの地域においても約1台である。図 5.7.2.2に冷蔵庫の内容積を示す。平均で見ると、分譲集合住宅全体での平均は333Lであり、賃貸集合住宅が23区内209L、23区外が235Lであるため、分譲集合住宅の方が大きい容量の冷蔵庫を使用していることがわかる。

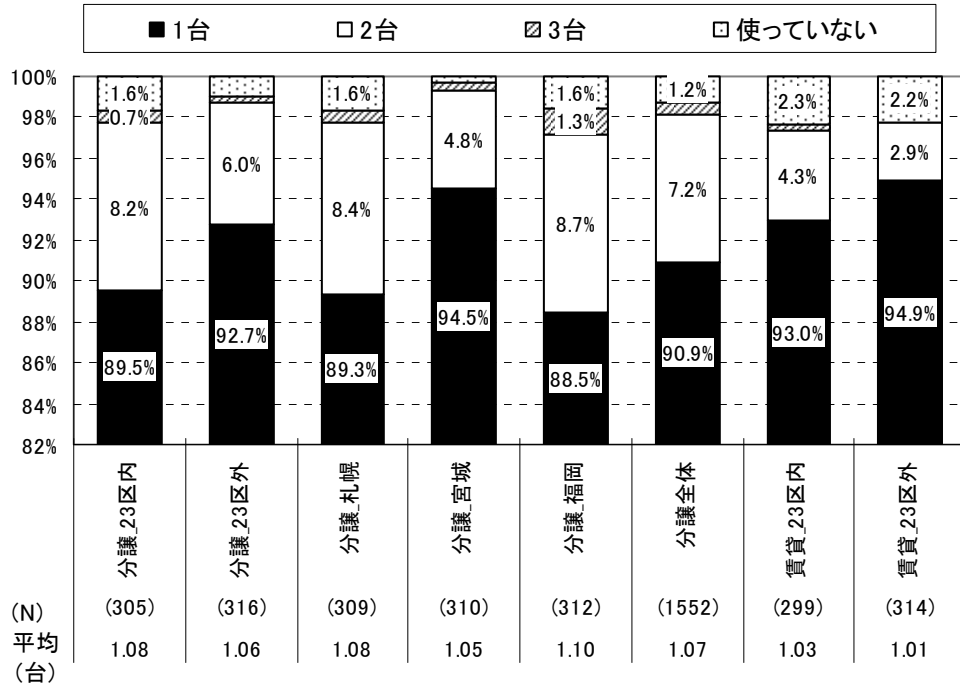


図 5.7.2.1 冷蔵庫の使用台数

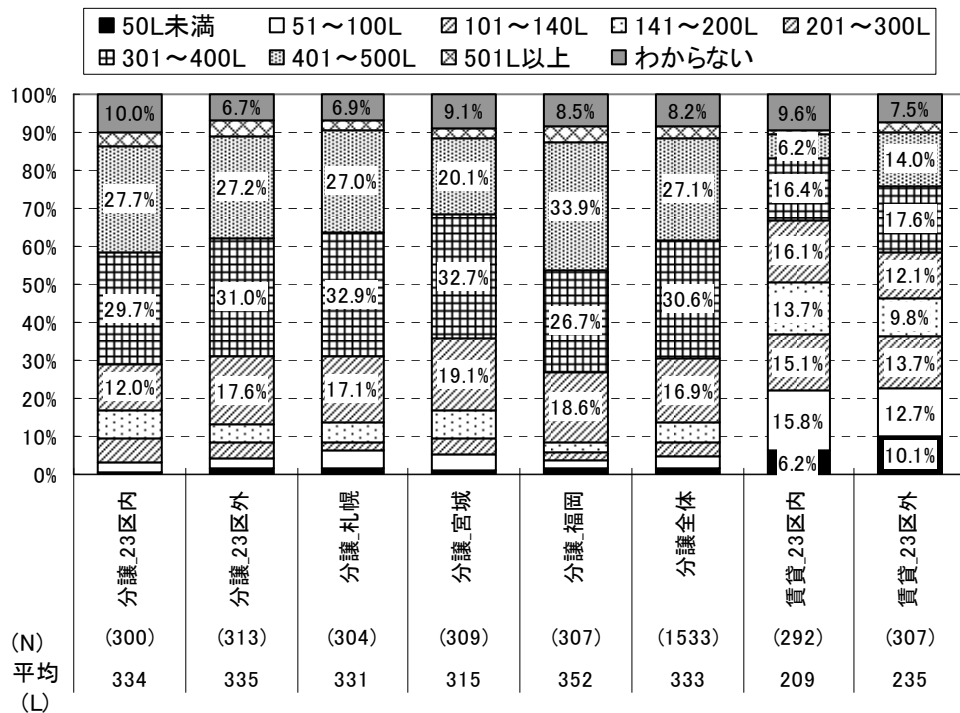


図 5.7.2.2 冷蔵庫の内容積

5.7.2.1 電気ポット

図 5.7.2.3に電気ポットの使用台数を示す。平均使用台数は1台を下回っており、1台のみの使用または使用していないが多数である。

図 5.7.2.4に電気ポットの種類を示す。いずれの地域も魔法瓶タイプ、魔法瓶以外のものがいずれも4～5割と、ほぼ同程度の割合となっている。

図 5.7.2.5に電気ポットの使用時間を示す。いずれの地域も1時間未満の使用、または20～24時間の使用が多く、電気ポットの使用パターンとしては、ほとんど使用しない世帯と、常時使用する世帯に大きく分けられる。

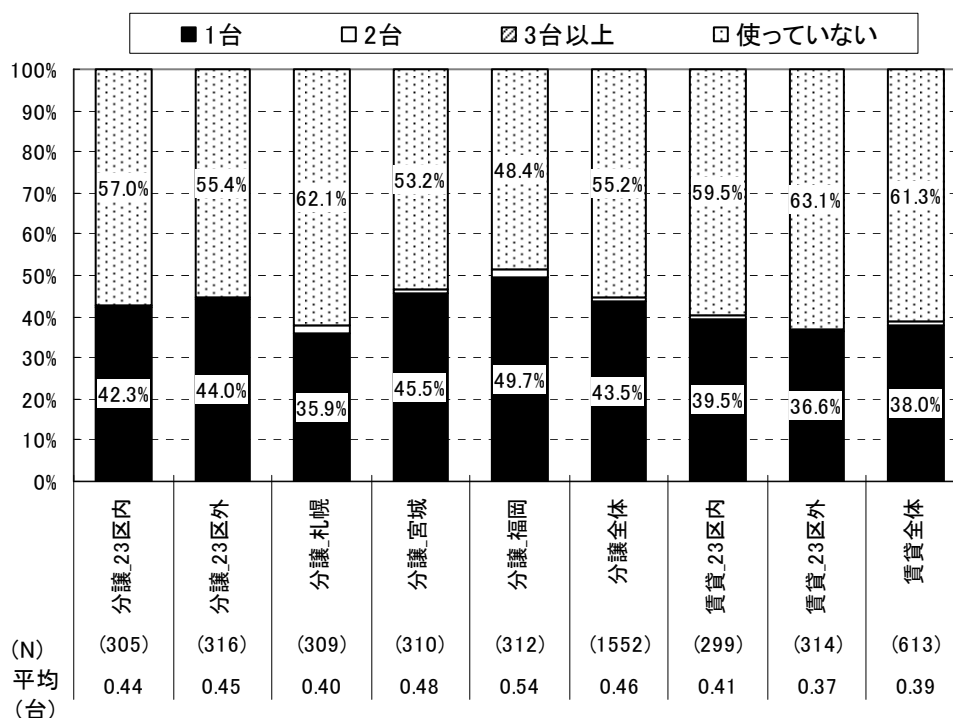


図 5.7.2.3 電気ポットの使用台数

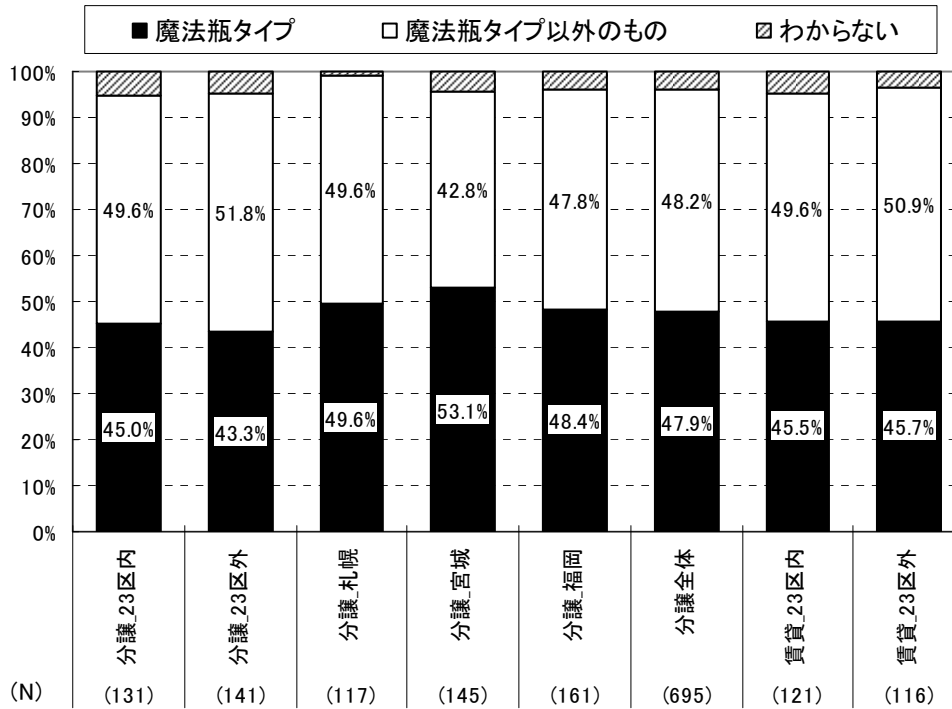


図 5.7.2.4 電気ポットの種類

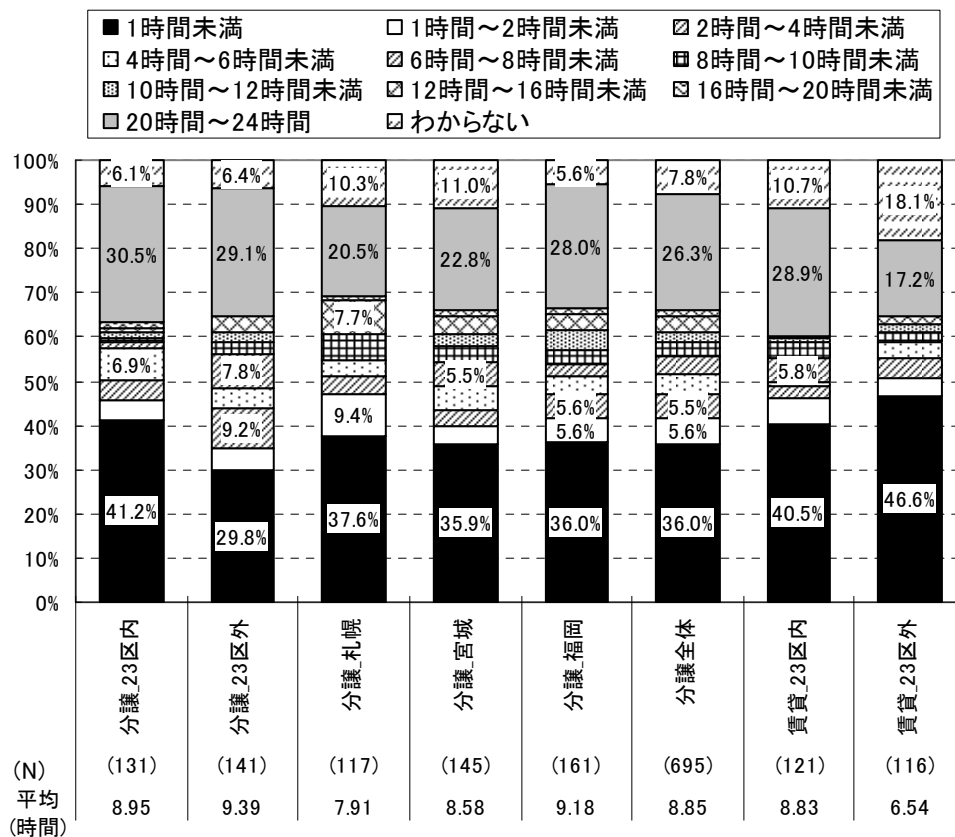


図 5.7.2.5 電気ポットの使用時間

5.7.2.2 温水洗浄便座

図 5.7.2.6に温水洗浄便座の使用台数を示す。分譲集合住宅では1台使用している世帯が分譲全体の80.9%となっている。賃貸集合住宅では、温水洗浄便座を使っていない世帯が23区内70.2%、23区外76.1%と多数を占める。

図 5.7.2.7に温水洗浄便座の使用期間を示す。寒冷地の札幌や宮城において、他地域よりほぼ年間使用する割合が高い。

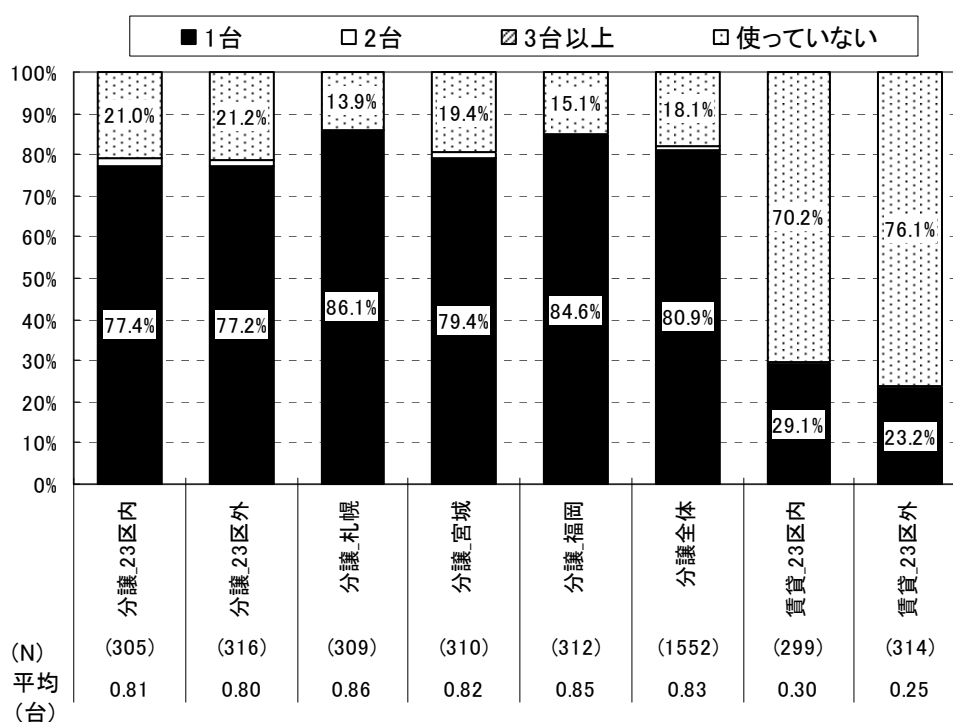


図 5.7.2.6 温水洗浄便座の使用台数

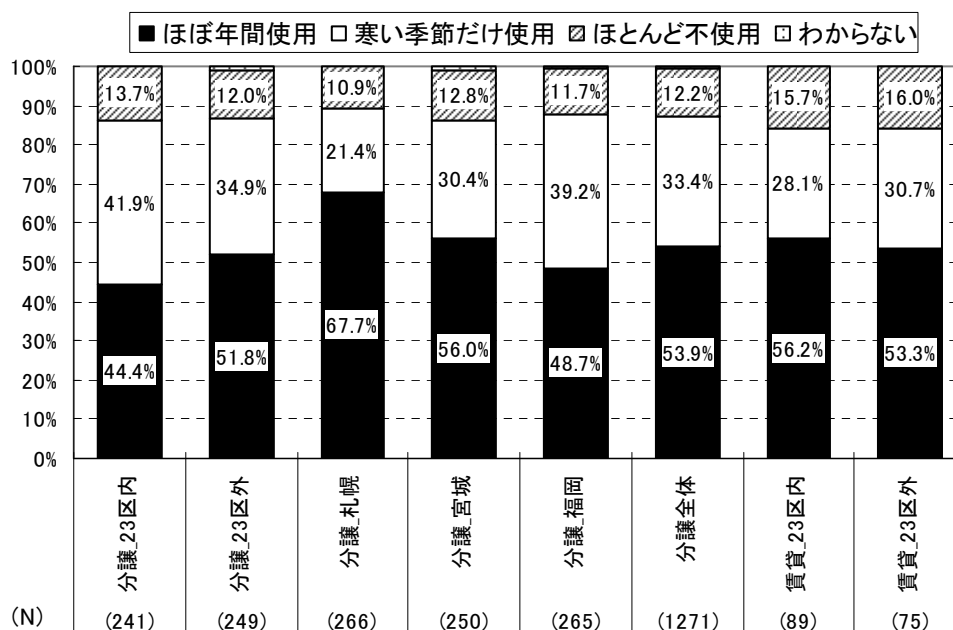


図 5.7.2.7 温水洗浄便座の使用期間（1台目）

5.7.2.3 乾燥機

図 5.7.2.8に洗濯乾燥機の使用状況を示す。23区内、23区外に分譲集合住宅で使用率が34.4%、27.2%と高く、札幌は15.5%と分譲集合住宅の中で最も低い使用率となっている。

図 5.7.2.9に衣類乾燥機の使用状況を示す。使用率は23区内に分譲集合住宅が最も高く17.7%となっている。分譲集合住宅より賃貸集合住宅の方が使用率は低い傾向にある。

図 5.7.2.10に衣類乾燥機の熱源を示す。電気の衣類乾燥機の割合が高く、分譲集合住宅全体では78.8%である。

図 5.7.2.11、図 5.7.2.12に洗濯乾燥機、衣類乾燥機の1週間の使用回数を示す。洗濯乾燥機、衣類乾燥機とも、週に2回前後の使用回数であることがわかる。

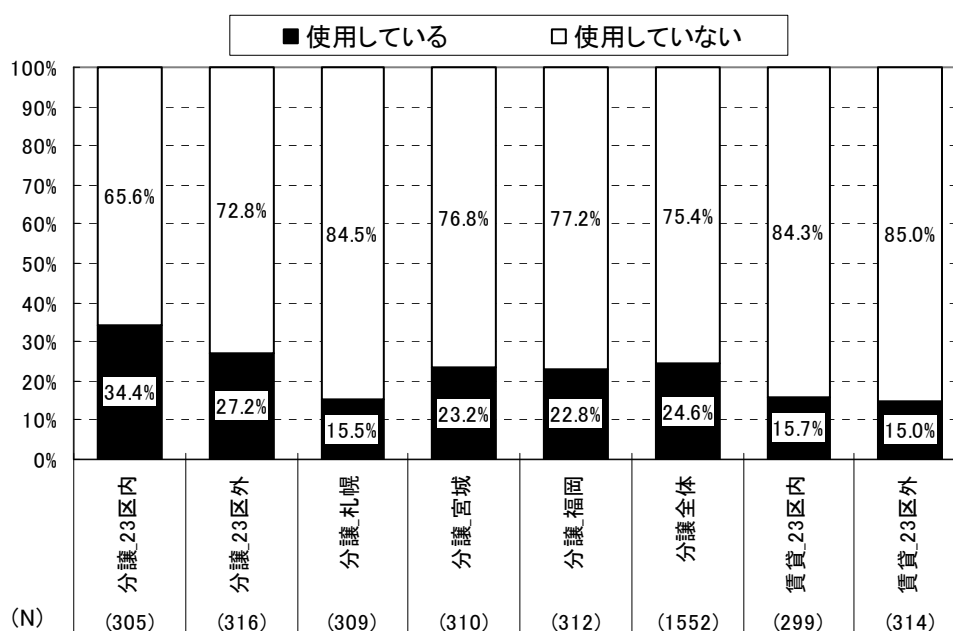


図 5.7.2.8 洗濯乾燥機の使用状況

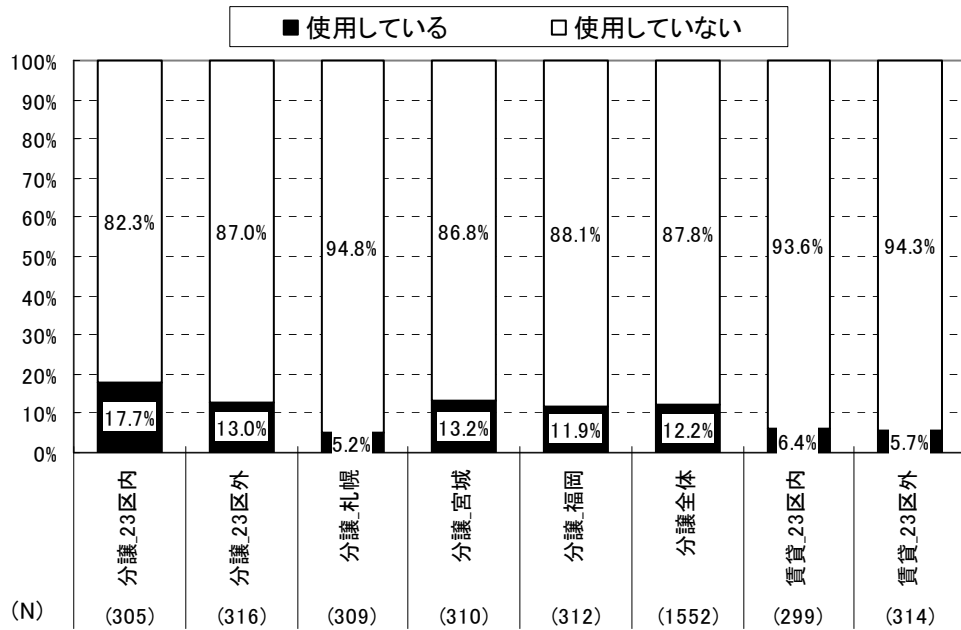


図 5.7.2.9 衣類乾燥機の使用状況

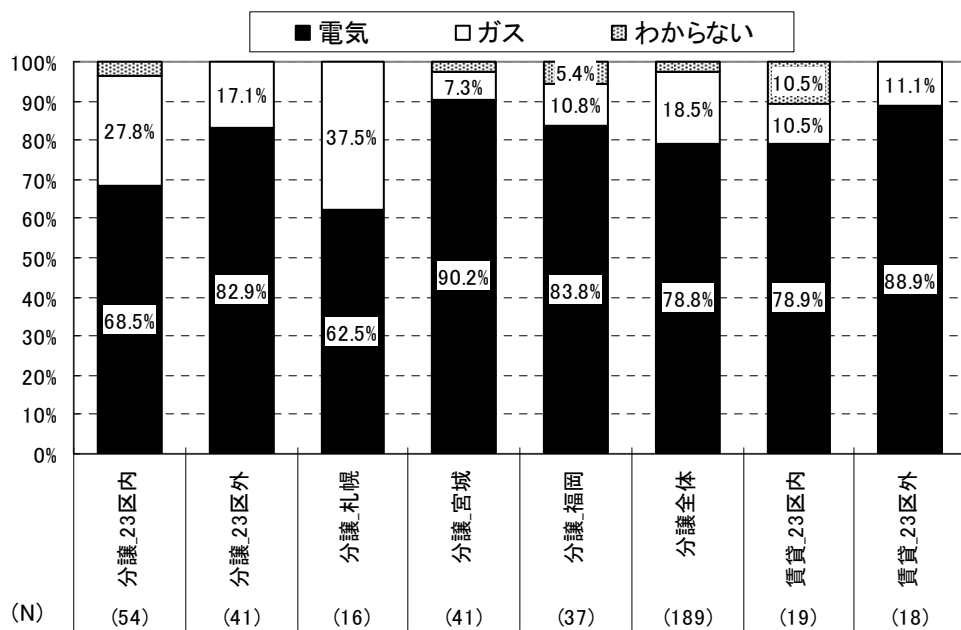


図 5.7.2.10 衣類乾燥機の熱源

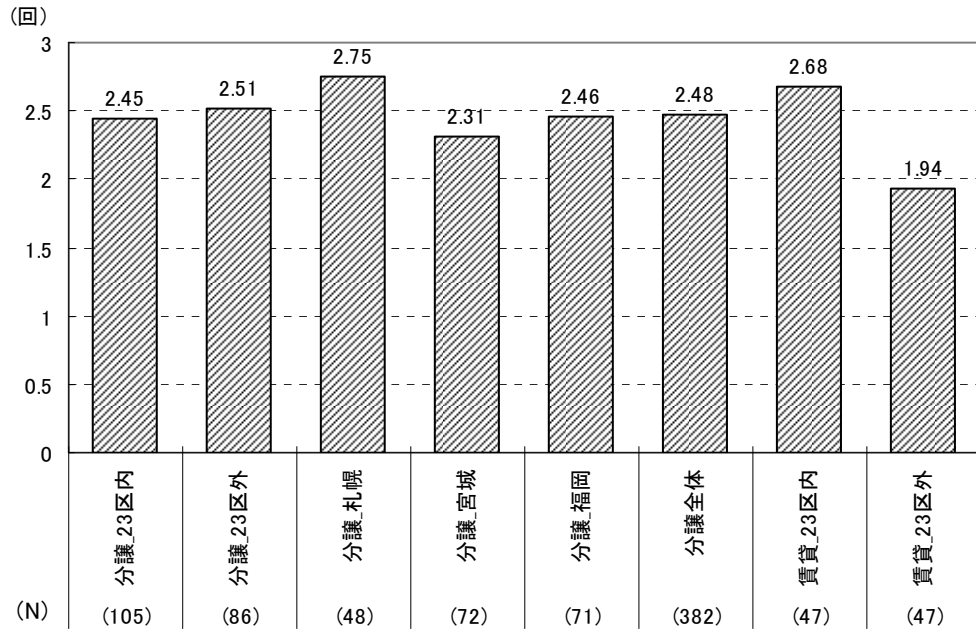


図 5.7.2.11 洗濯乾燥機の1週間の使用回数

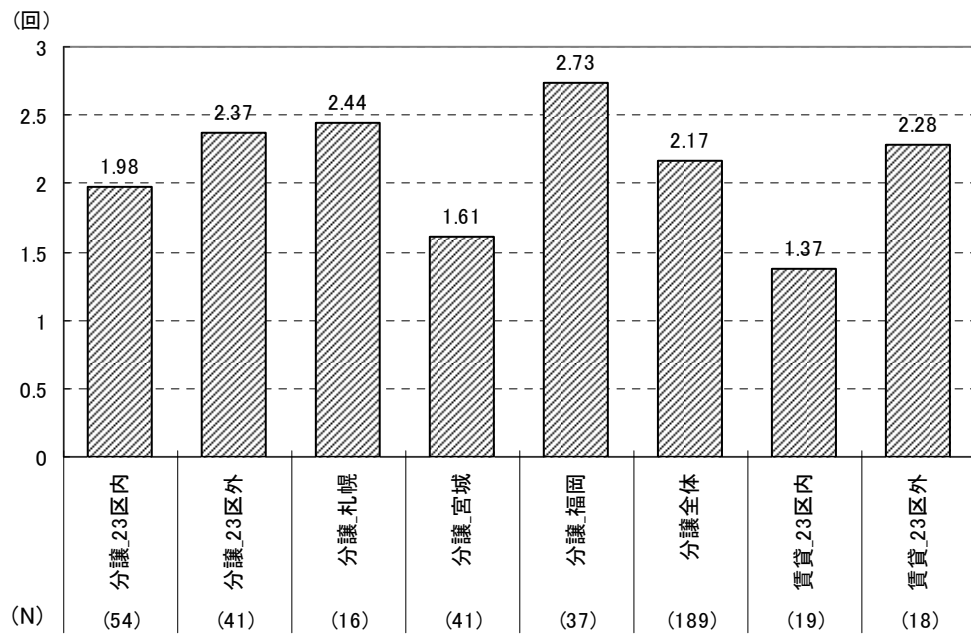


図 5.7.2.12 衣類乾燥機の1週間の使用回数

5.7.2.4 その他の機器

図 5.7.2.13～図 5.7.2.15に空気清浄機、加湿器、除湿機の使用台数を示す。空気清浄機、加湿器は使用していない世帯がいずれの地域も5割以上であり、2台以上の使用はほとんど見られない。除湿機は宮城県のみ1台使用の割合が他地域より高く、48.7%である。

図 5.7.2.16にモデム・ルーター・無線LAN親機の使用台数を示す。1台のみ使用の世帯が5～6割強を占める。

図 5.7.2.17～図 5.7.2.19にパソコンの使用台数を示す。CRTモニタのデスクトップ型パソコンは使用していない世帯がいずれの地域も8割以上と多数を占める（図 5.7.2.17）。液晶モニタのデスクトップ型パソコンは1台使用している世帯がいずれの地域も5割弱であり、2台使用も1割程度見られる（図 5.7.2.18）。ノート型パソコンは1台使用がいずれの地域も5割前後となっており、2台使用している世帯は1割～2割程度となっている（図 5.7.2.19）。

図 5.7.2.20に食器洗浄乾燥機の使用台数を示す。分譲集合住宅では1台使用が約3割となっており、その他約7割は使用していない。賃貸集合住宅は、1台使用が約5%であり、他は使用していない世帯である。

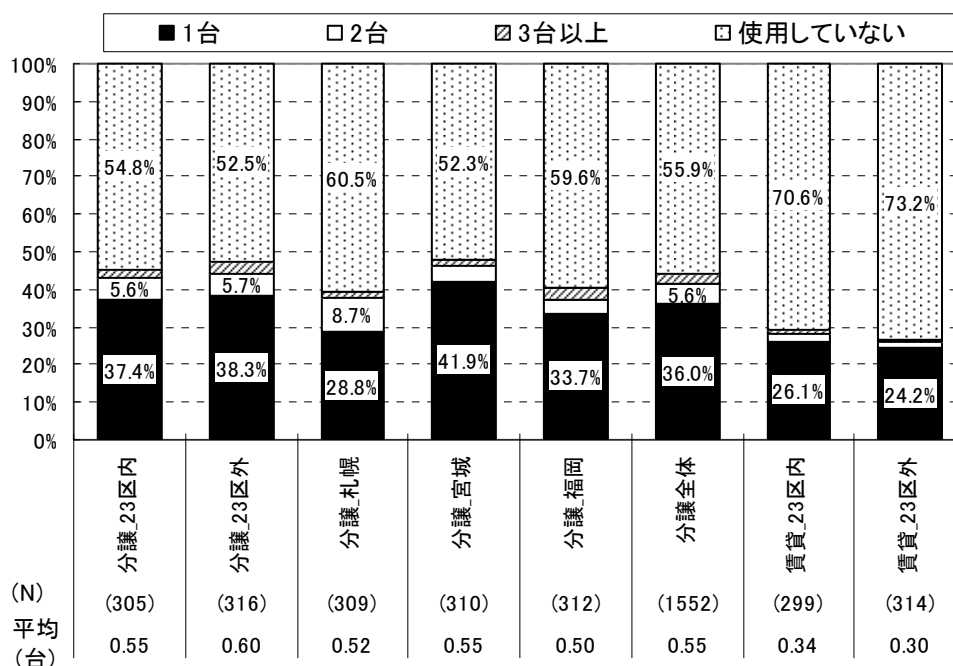


図 5.7.2.13 空気清浄機の使用台数

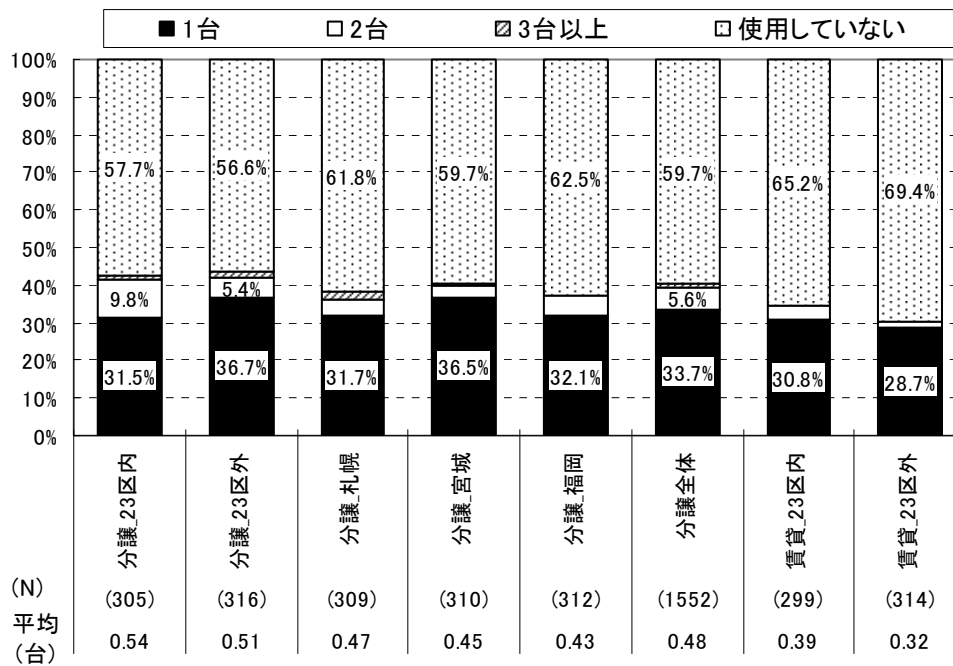


図 5.7.2.14 加湿器の使用台数

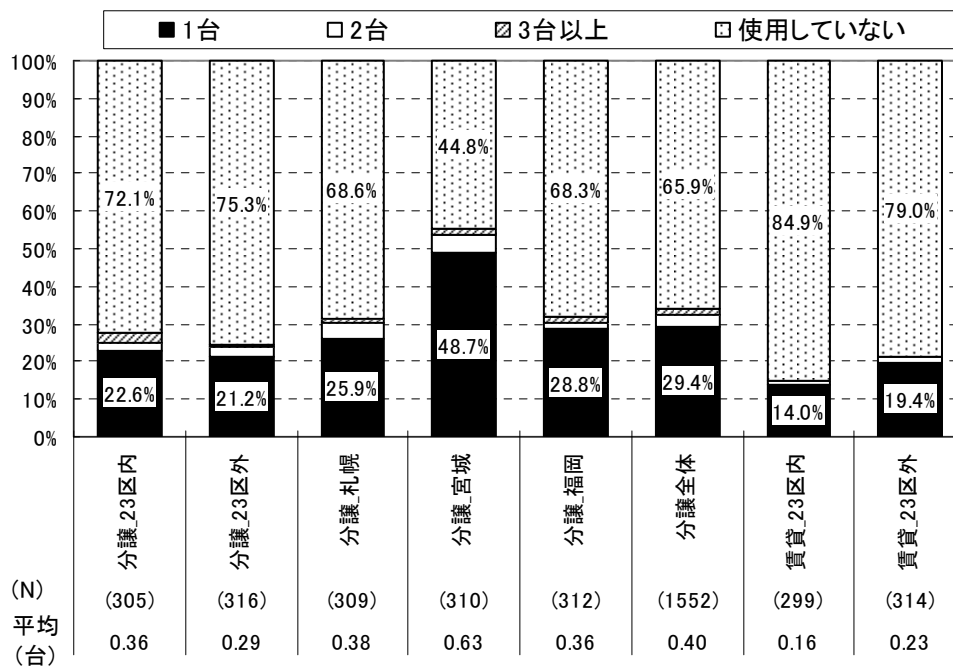


図 5.7.2.15 除湿器の使用台数

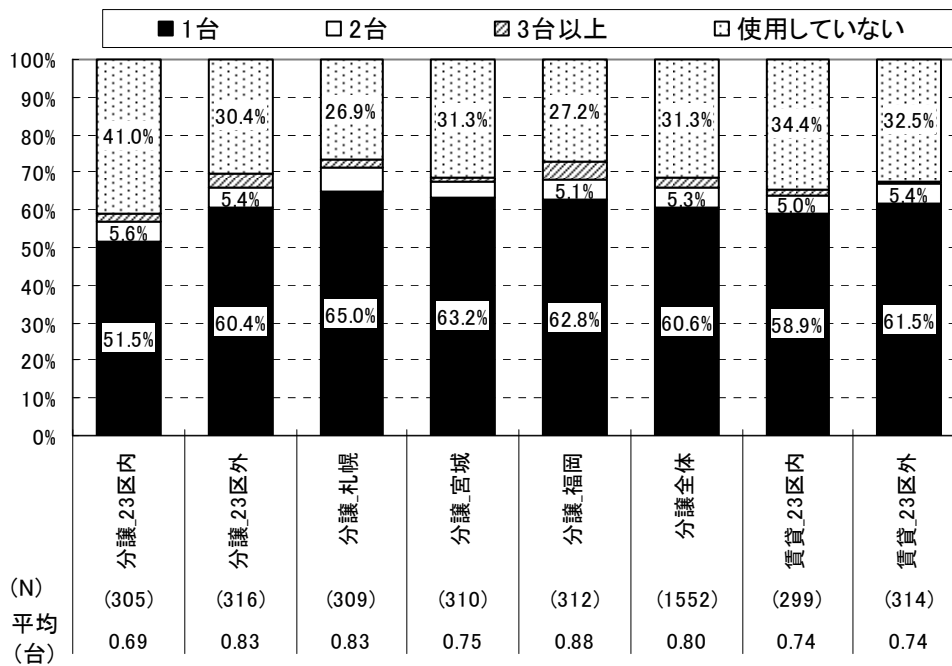


図 5.7.2.16 モデム・ルーター・無線LAN親機（電源が独立しているもの）の使用台数

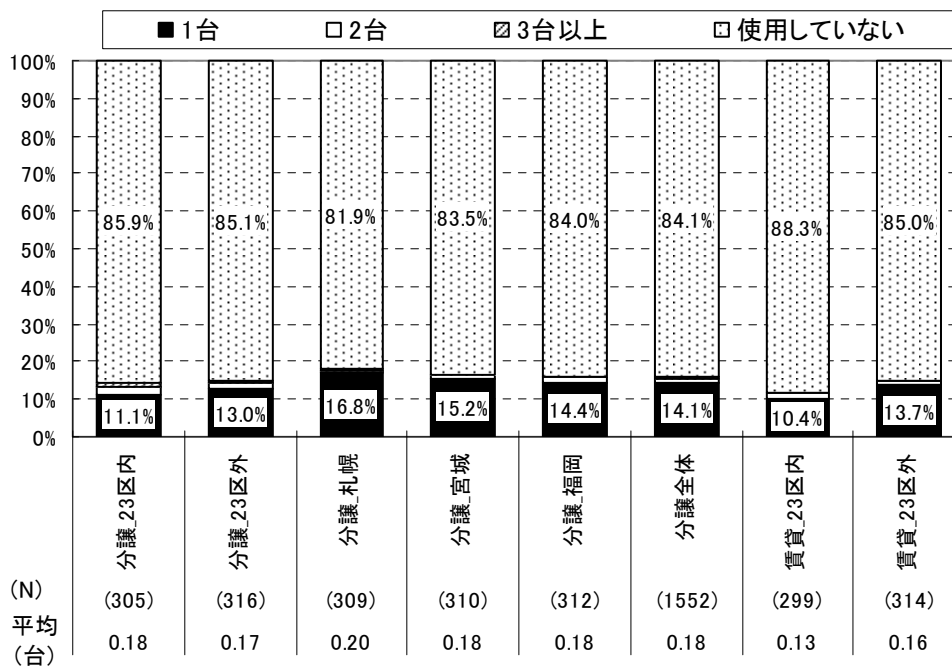


図 5.7.2.17 デスクトップ型パソコン（CRTモニタ）の使用台数

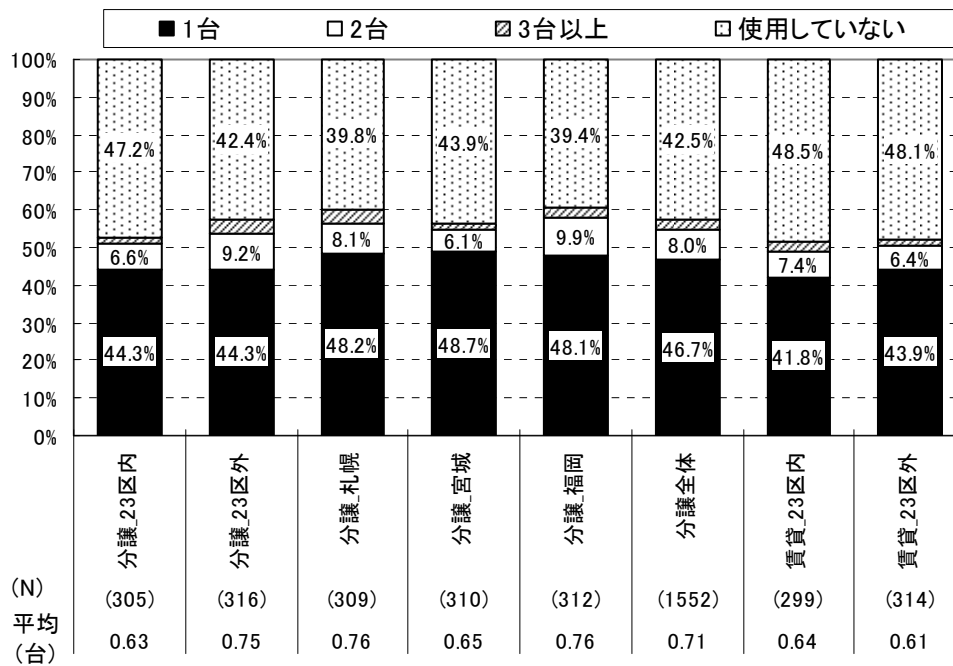


図 5.7.2.18 デスクトップ型パソコン（液晶モニタ）の使用台数

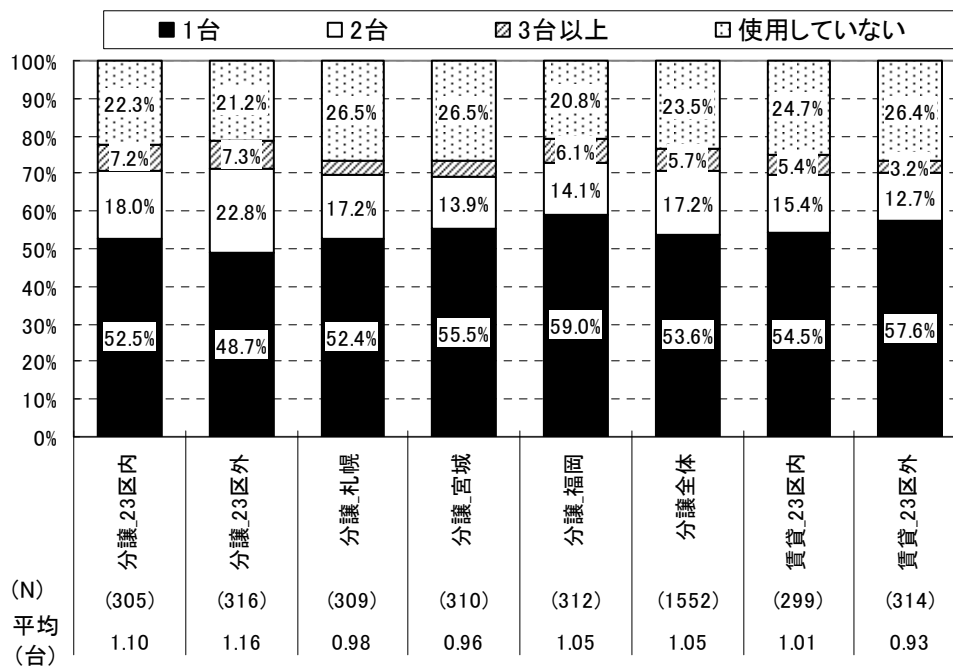


図 5.7.2.19 ノート型パソコンの使用台数

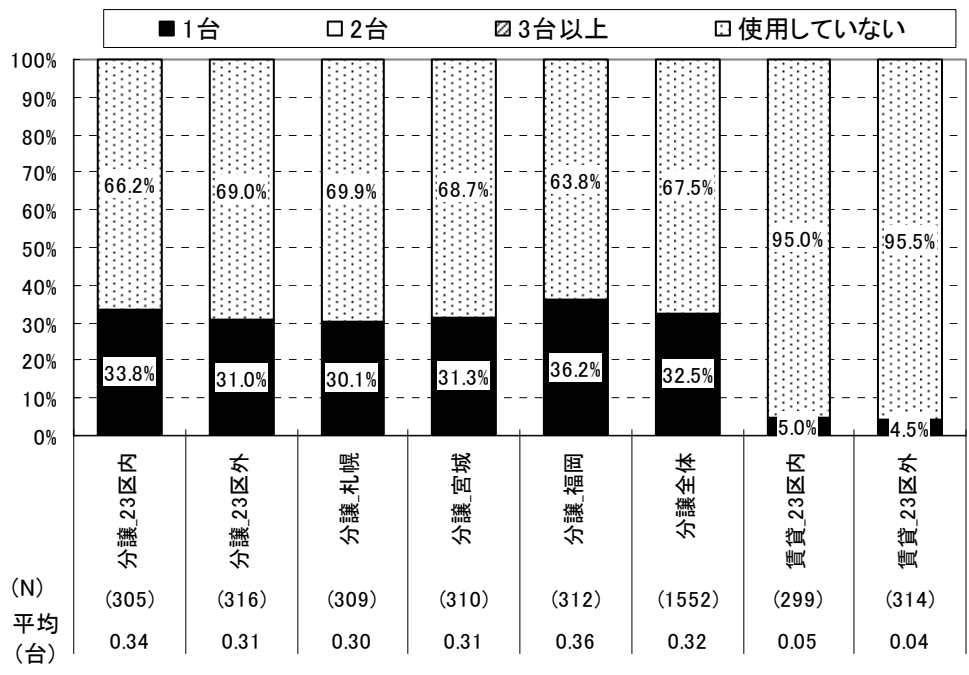


図 5.7.2.20 食器洗淨乾燥機の使用台数

5.8 照明

図 5.7.2.1～図 5.7.2.5に種類別の照明器具の設置場所を示す。白熱灯は未設置が約2割となっている。廊下、玄関、トイレ、洗面、浴室において設置率が高い（図 5.7.2.1）。蛍光灯を設置している世帯は約9割であり、分譲住宅では居間、寝室での設置率が高い。一方で賃貸住宅では居間のみ設置率が高くなっている（図 5.7.2.2）。LED、調光器は未設置率が9割前後と、ほとんど世帯で設置されていない結果となった（図 5.7.2.3、図 5.7.2.4）。人感センサーは分譲集合住宅での設置が見られ、玄関での設置率が25.5%と高い。

図 5.7.2.6に居間に設置された照明器具を示す。約9割が天井直付け・吊り下げ式の照明器具である。

複数の照明器具使用者に対し、複数の照明器具を使用する場合に、生活行為や雰囲気に応じて点灯状況を変えるか質問を行い、6割以上の回答者が点灯状況を変えると回答している（図 5.7.2.7）。

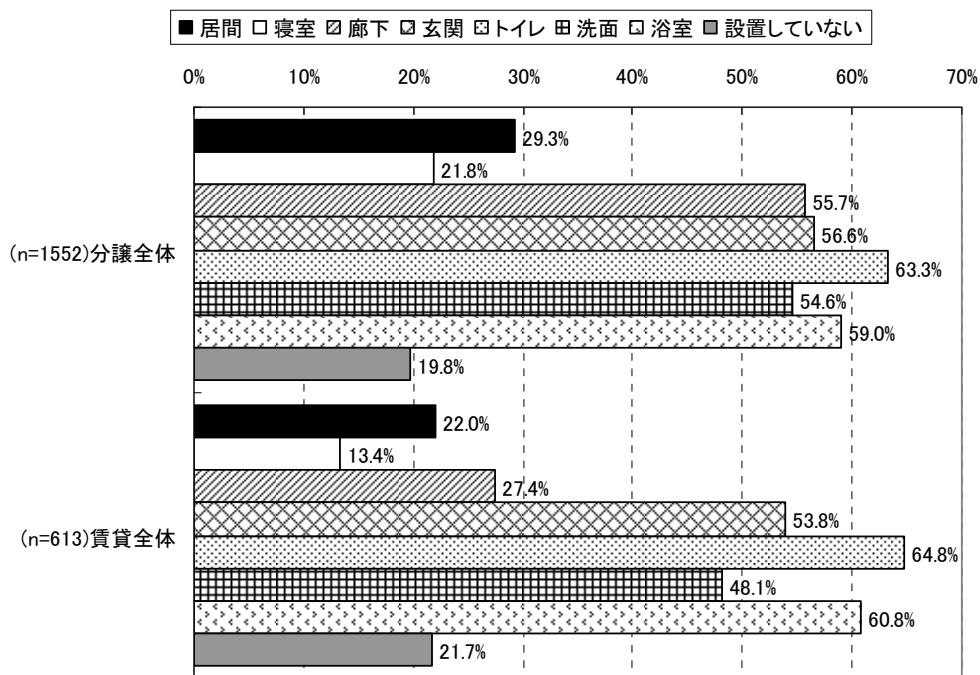


図 5.7.2.1 白熱灯の設置場所

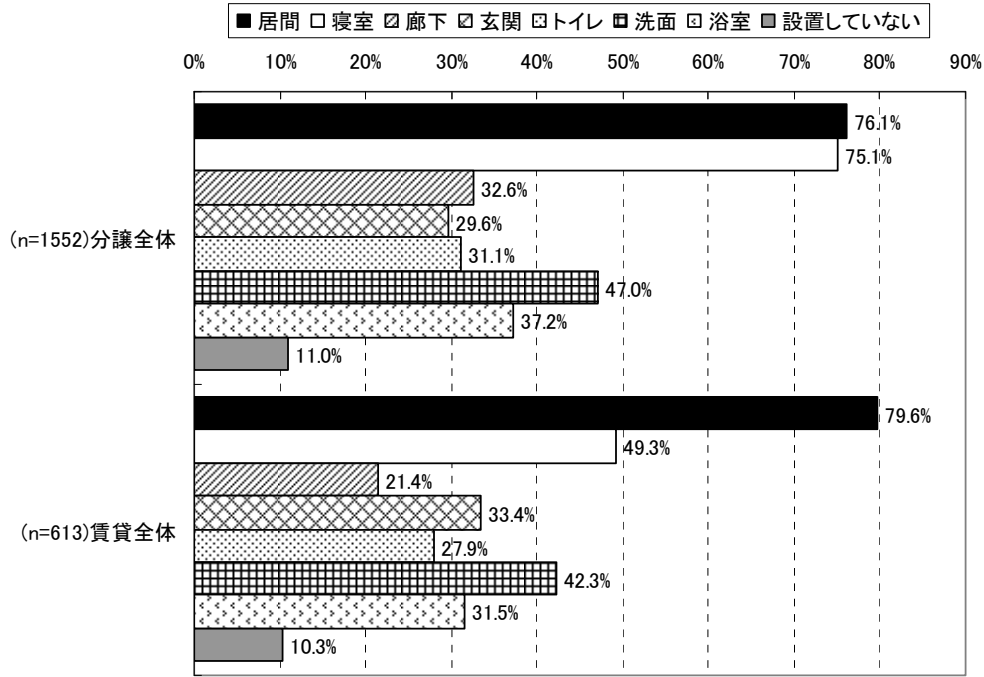


図 5.7.2.2 蛍光灯の設置場所

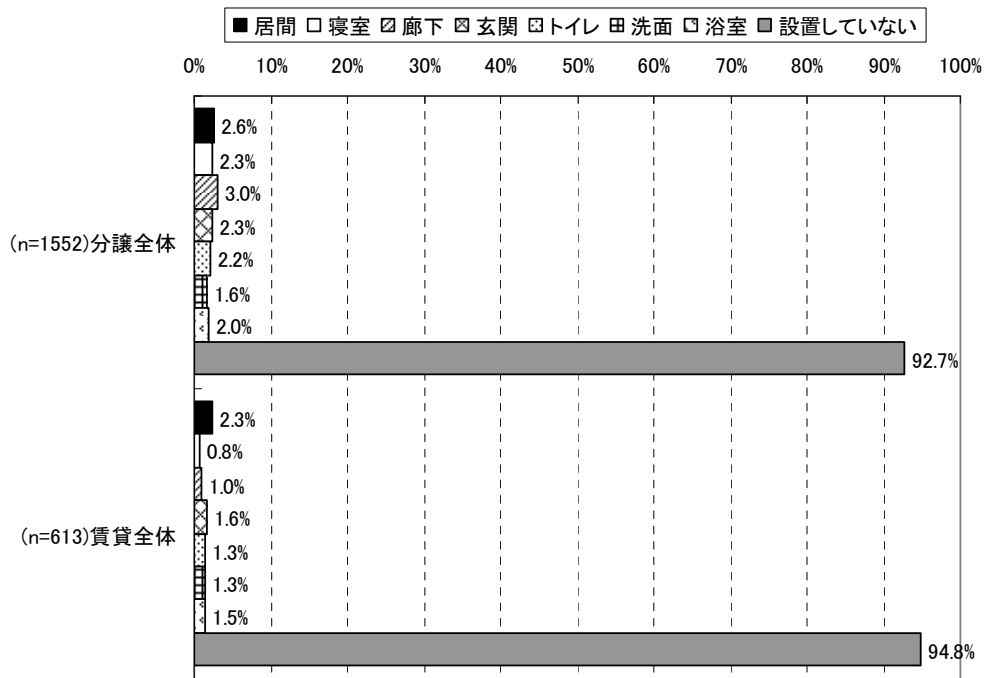


図 5.7.2.3 LEDの設置場所

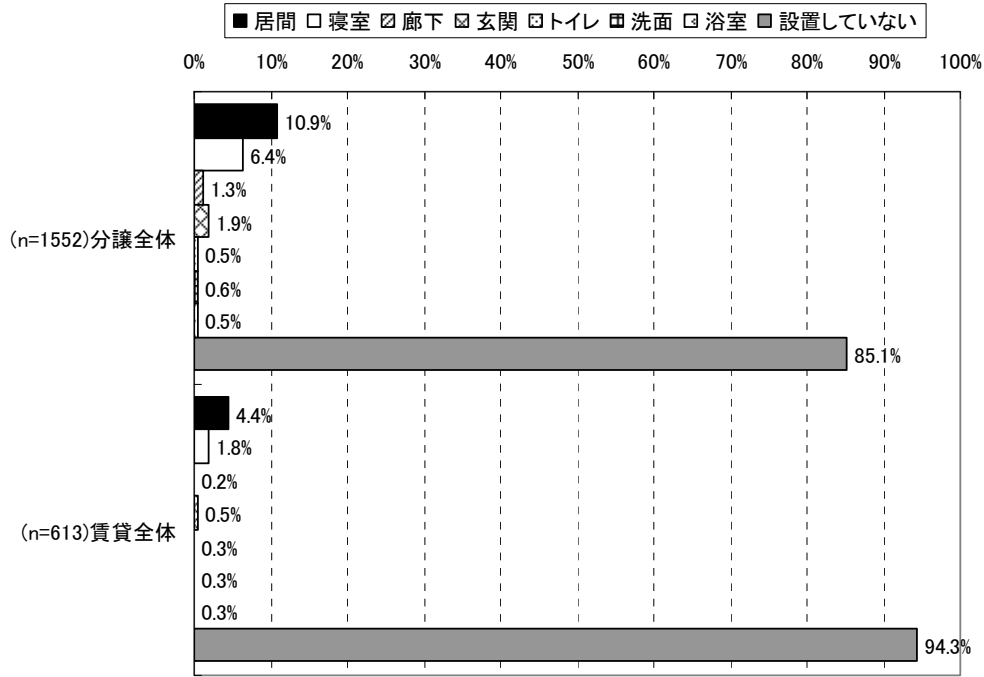


図 5.7.2.4 調光器の設置場所

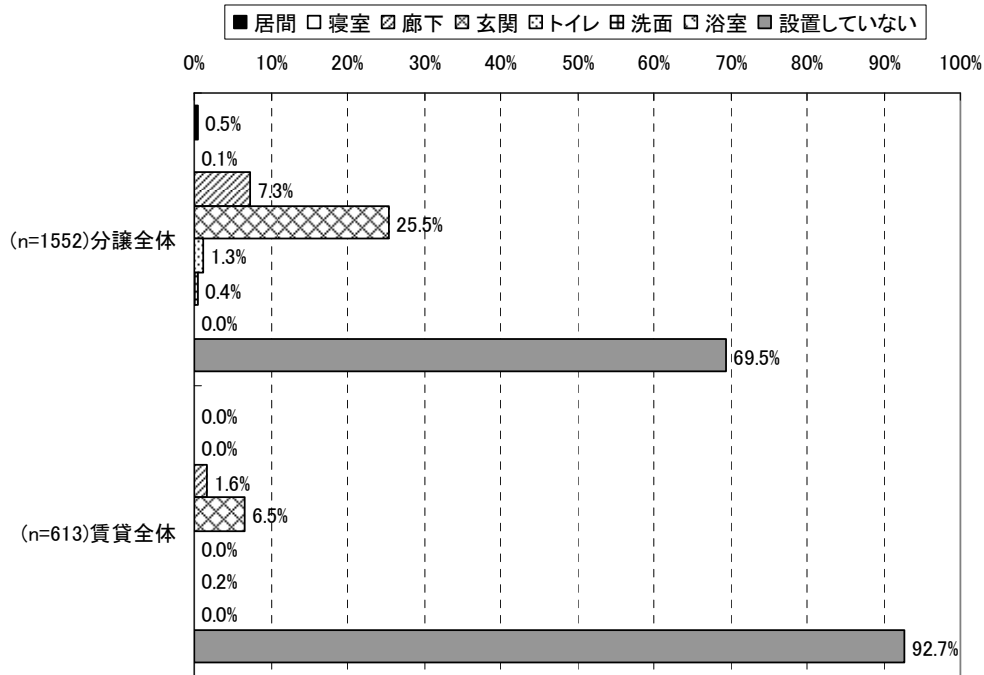


図 5.7.2.5 人感センサーの設置場所

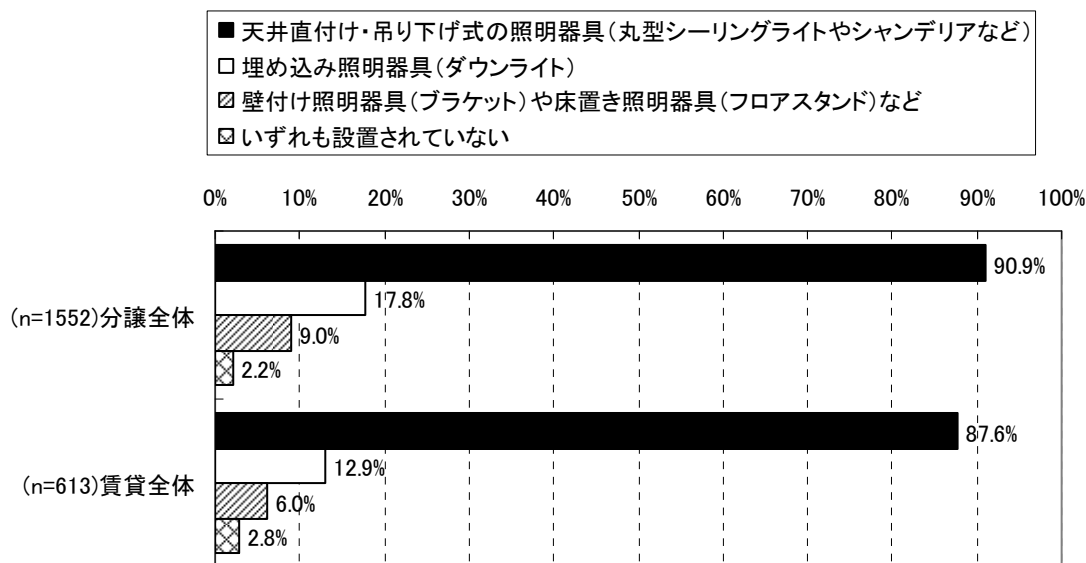


図 5.7.2.6 居間に設置された照明器具

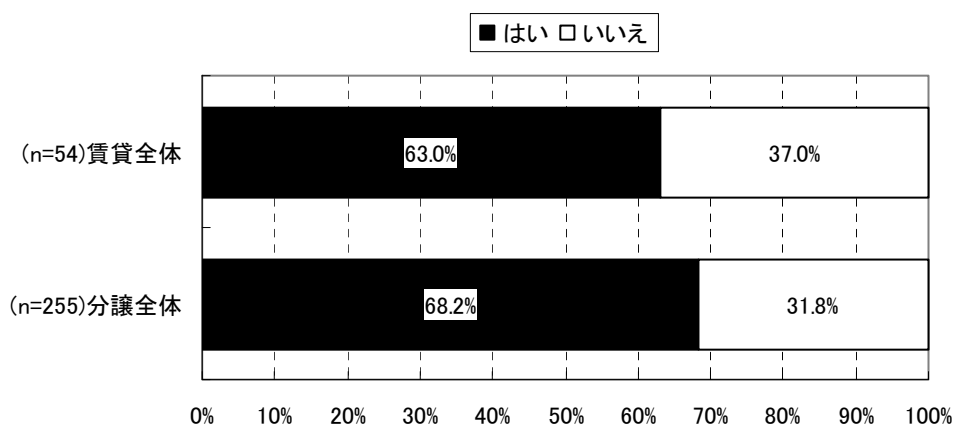


図 5.7.2.7 複数の照明器具を使用する場合に、生活行為や雰囲気に応じて点灯状況を変えるか

5.9 エコキュートの使用に関する調査

5.9.1 調査概要

5.9.1.1 調査目的

エコキュートの工場出荷時運転モードが変更された08年モデル、09年モデルについて、冬期1シーズンが経過した現在の運転モードの実態について調査する。

5.9.1.2 調査方法

調査は、全国のハウスメーカー、工務店に協力を依頼し実施した。

使用実態調査は、訪問調査と郵送アンケート調査で構成される。原則として、全件を対象に郵

送アンケートを実施し、郵送アンケート宅の中から無作為に訪問調査宅を選定した。郵送アンケートでは回収率の向上と謝礼の配送漏れを防ぐため、調査票送付時に1,000円分の図書券を同封することとした。

なお、訪問調査はリモコン操作などが不慣れなユーザーが誤って記入する事を懸念し、郵送アンケート調査と同時に一部の世帯には調査員が訪問し、調査員自ら現状のモードなどを記録しユーザーの回答と付き合わせる事で、ユーザーの回答の精度を推定することとした。

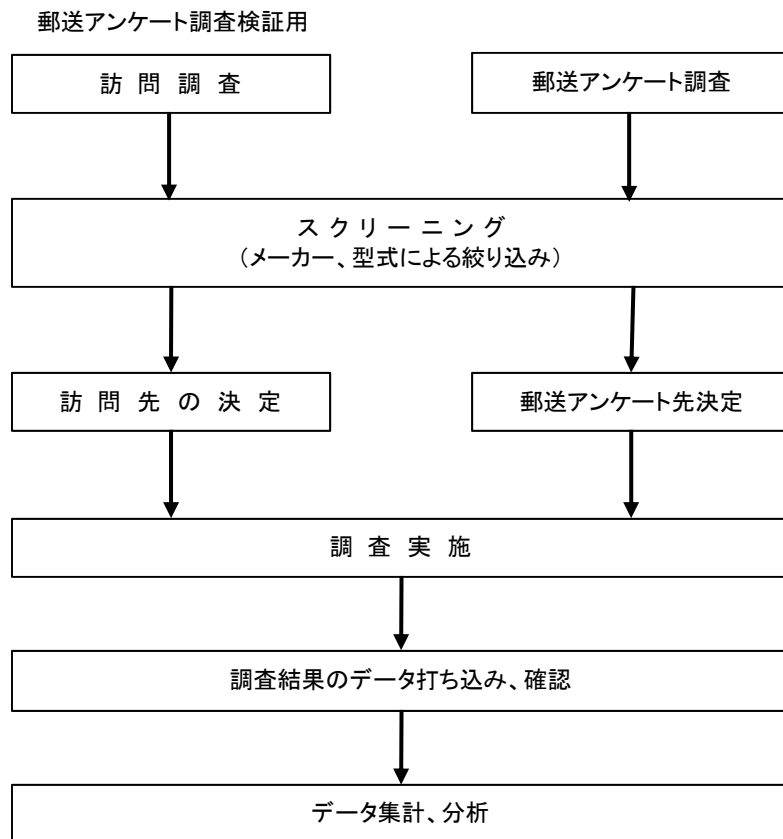


図 5.9.1.1 調査フロー

5.9.1.3 調査対象宅のスクリーニング

調査対象宅は表 5.9.1.1の条件で絞り込みを行った。同表に記載の通り、工場出荷状態における沸き上げモード設定が「省エネを追求したモード」のエコキュートのみを対象としたいため、型式の絞り込みを行った。

表 5.9.1.1 調査対象宅のスクリーニング

項目	内容	備考																																																																											
メーカー	C社、D社、P社																																																																												
年式	08年モデル、09年モデル	<ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時に省エネを追求したモードとなっているため 																																																																											
型式	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">• C社</td> <td style="text-align: center;">• D社</td> <td style="text-align: center;">• P社</td> </tr> <tr> <td>CHP-HX371DA9</td> <td>EQ37LFCV</td> <td>HE-KU46CQS</td> </tr> <tr> <td>CHP-HX461DA9</td> <td>EQ46LFTV</td> <td>HE-KU37CQS</td> </tr> <tr> <td>CHP-HX371DA8</td> <td>EQ37LFTV</td> <td>HE-KU46CQMS</td> </tr> <tr> <td>CHP-HX461DA8</td> <td>EQK46KFB</td> <td>HE-KU37CQMS</td> </tr> <tr> <td>CHP-DH3728A</td> <td>EQ46KFB</td> <td>HE-K46CQS</td> </tr> <tr> <td>CHP-H3728A</td> <td>EQ37KFB</td> <td>HE-K37CQS</td> </tr> <tr> <td>CHP-H4628A</td> <td>EQK37KFCV</td> <td>HE-K46CQMS</td> </tr> <tr> <td>CHP-37S1CA8</td> <td>EQ37KFCV</td> <td>HE-K37CQMS</td> </tr> <tr> <td>CHP-46S1A8</td> <td>EQ46KFTV</td> <td>HE-KU46CXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-EP37S1CA8</td> <td>EQ37KFTV</td> <td>HE-KU37CXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-EP461DA9</td> <td></td> <td>HE-K46CXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-371D1A9</td> <td></td> <td>HE-K37CXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-461D1A9</td> <td></td> <td>HE-KU46BXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-371D1A8</td> <td></td> <td>HE-KU37BXS</td> </tr> <tr> <td>CHP-461D1A8</td> <td></td> <td>HE-K46BXS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-K37BXS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-KU46BQS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-KU37BQS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-KU46BQMS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-KU37BQMS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-K46BQS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-K37BQS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-K46BQMS</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>HE-K37BQMS</td> </tr> </table>	• C社	• D社	• P社	CHP-HX371DA9	EQ37LFCV	HE-KU46CQS	CHP-HX461DA9	EQ46LFTV	HE-KU37CQS	CHP-HX371DA8	EQ37LFTV	HE-KU46CQMS	CHP-HX461DA8	EQK46KFB	HE-KU37CQMS	CHP-DH3728A	EQ46KFB	HE-K46CQS	CHP-H3728A	EQ37KFB	HE-K37CQS	CHP-H4628A	EQK37KFCV	HE-K46CQMS	CHP-37S1CA8	EQ37KFCV	HE-K37CQMS	CHP-46S1A8	EQ46KFTV	HE-KU46CXS	CHP-EP37S1CA8	EQ37KFTV	HE-KU37CXS	CHP-EP461DA9		HE-K46CXS	CHP-371D1A9		HE-K37CXS	CHP-461D1A9		HE-KU46BXS	CHP-371D1A8		HE-KU37BXS	CHP-461D1A8		HE-K46BXS			HE-K37BXS			HE-KU46BQS			HE-KU37BQS			HE-KU46BQMS			HE-KU37BQMS			HE-K46BQS			HE-K37BQS			HE-K46BQMS			HE-K37BQMS	
• C社	• D社	• P社																																																																											
CHP-HX371DA9	EQ37LFCV	HE-KU46CQS																																																																											
CHP-HX461DA9	EQ46LFTV	HE-KU37CQS																																																																											
CHP-HX371DA8	EQ37LFTV	HE-KU46CQMS																																																																											
CHP-HX461DA8	EQK46KFB	HE-KU37CQMS																																																																											
CHP-DH3728A	EQ46KFB	HE-K46CQS																																																																											
CHP-H3728A	EQ37KFB	HE-K37CQS																																																																											
CHP-H4628A	EQK37KFCV	HE-K46CQMS																																																																											
CHP-37S1CA8	EQ37KFCV	HE-K37CQMS																																																																											
CHP-46S1A8	EQ46KFTV	HE-KU46CXS																																																																											
CHP-EP37S1CA8	EQ37KFTV	HE-KU37CXS																																																																											
CHP-EP461DA9		HE-K46CXS																																																																											
CHP-371D1A9		HE-K37CXS																																																																											
CHP-461D1A9		HE-KU46BXS																																																																											
CHP-371D1A8		HE-KU37BXS																																																																											
CHP-461D1A8		HE-K46BXS																																																																											
		HE-K37BXS																																																																											
		HE-KU46BQS																																																																											
		HE-KU37BQS																																																																											
		HE-KU46BQMS																																																																											
		HE-KU37BQMS																																																																											
		HE-K46BQS																																																																											
		HE-K37BQS																																																																											
		HE-K46BQMS																																																																											
		HE-K37BQMS																																																																											
タンク容量	370L、460L	<ul style="list-style-type: none"> 調査対象宅の設置エコキュートの型式より求める 																																																																											
給湯機	複数設置宅は除く	<ul style="list-style-type: none"> 複数台の給湯機が設置されている世帯はエコキュートの使用実態が1台設置世帯とは異なると考えられるので除く 																																																																											

5.9.1.4 調査スケジュール

調査スケジュールは表 5.9.1.2の通りである。

表 5.9.1.2 調査スケジュール

	平成 21 年				平成 22 年		
	9	10	11	12	1	2	3
見積書作成							
契約		●					
調査対象機種の選定			● →				
調査票の確認			● →				
調査対象宅の選定				● →			
アンケートの発送						● →	
アンケートの回収、打ち込み						● →	
訪問調査						● →	
データ分析						● →	
報告書作成						● →	

5.9.1.5 調査の回収率

600件を対象に郵送アンケートを実施し、回収数は286件であったため回収率は48%であった。

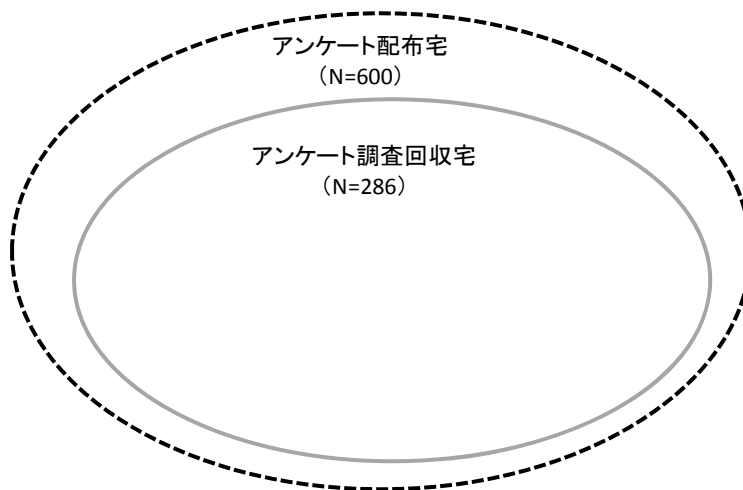


図 5.9.1.2 調査宅の内訳

5.9.2 調査内容

調査内容は表 5.9.2.1に示すとおりであり全13問で構成される。調査の主旨も併せてA4×4枚である。ただし、アンケート調査票を配布前から判明している以下の3点についてはハウスメーカー・工務店から事前にデータの提供をお願いした。

- ① 建設地域
- ② 調査宅に設置されているエコキュートの型式（タンク容量）
- ③ 使用開始時期（引渡時期）

表 5.9.2.1 アンケート調査の設問内容

項目	設問内容
回答日	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答日
世帯プロフィール	<ul style="list-style-type: none"> ● 世帯人数（*） ● 世帯構成 ● 世帯主年齢 ● 省エネルギーへの関心度合い ● エコキュートの選定理由 ● エコキュート設置位置 ● 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機
沸き上げモード	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の沸き上げモード（*） ● 沸き上げモード変更意識 ● 沸き上げモード変更時期／変更者 ● 沸き上げモード変更理由／変更しない理由 ● 沸き上げモードの今後の変更予定
湯の使い方	<ul style="list-style-type: none"> ● 湯使用量（*） ● 湯切れの経験頻度 ● ふろ自動ボタンの使用状況と使い方 ● ふろの入浴頻度 ● エコキュートの効率的使用方法
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 自由回答

- （*）は訪問調査によって回答精度を確認した項目

5.9.3 調査結果

5.9.3.1 調査対象宅

(1) 世帯構成

1) 世帯人数

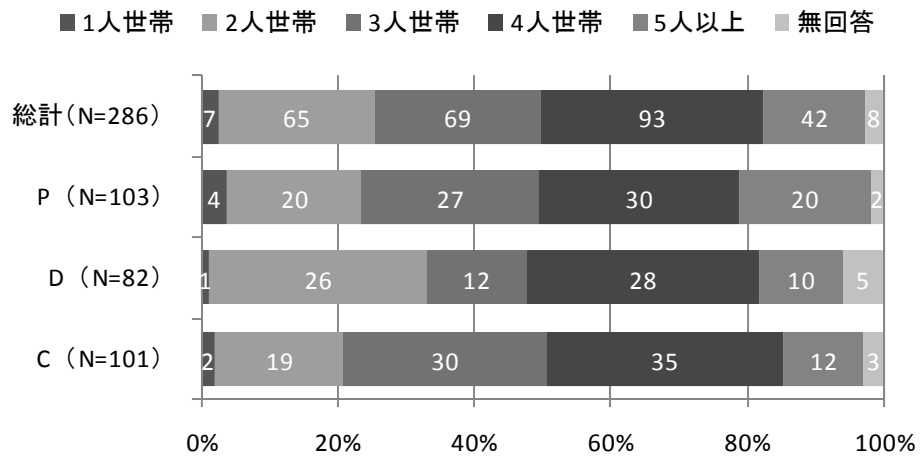


図 5.9.3.1 世帯人数

2) 世帯主年齢

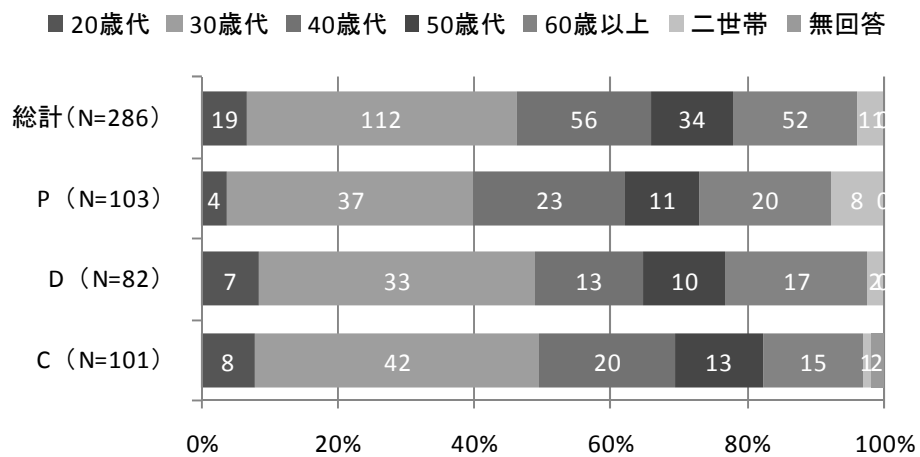


図 5.9.3.2 世帯主年齢

(2) 環境意識

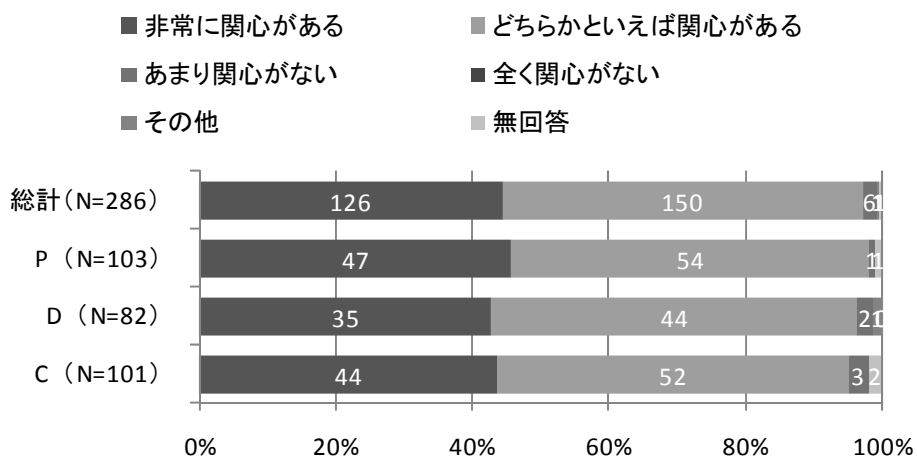


図 5.9.3.3 省エネルギーへの関心度合い

5.9.3.2 エコキュートの選定理由

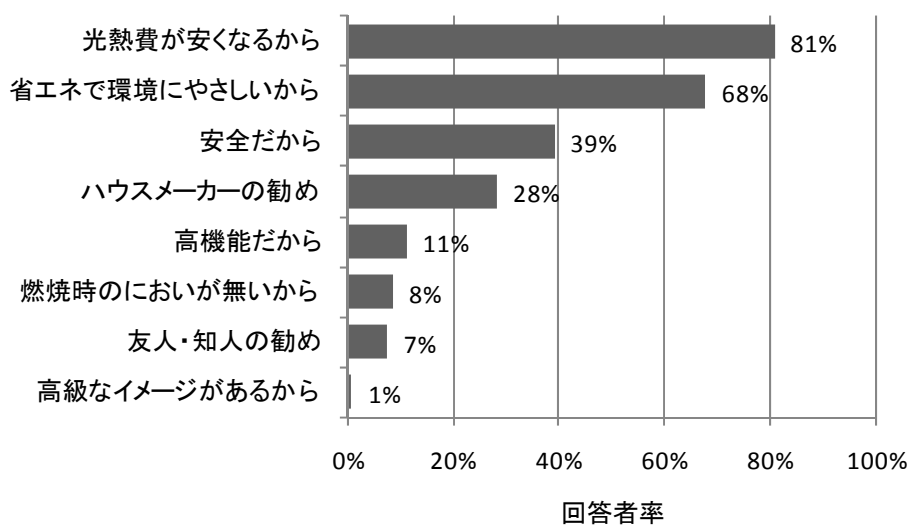


図 5.9.3.4 エコキュートの選定理由 (N=286)

現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機

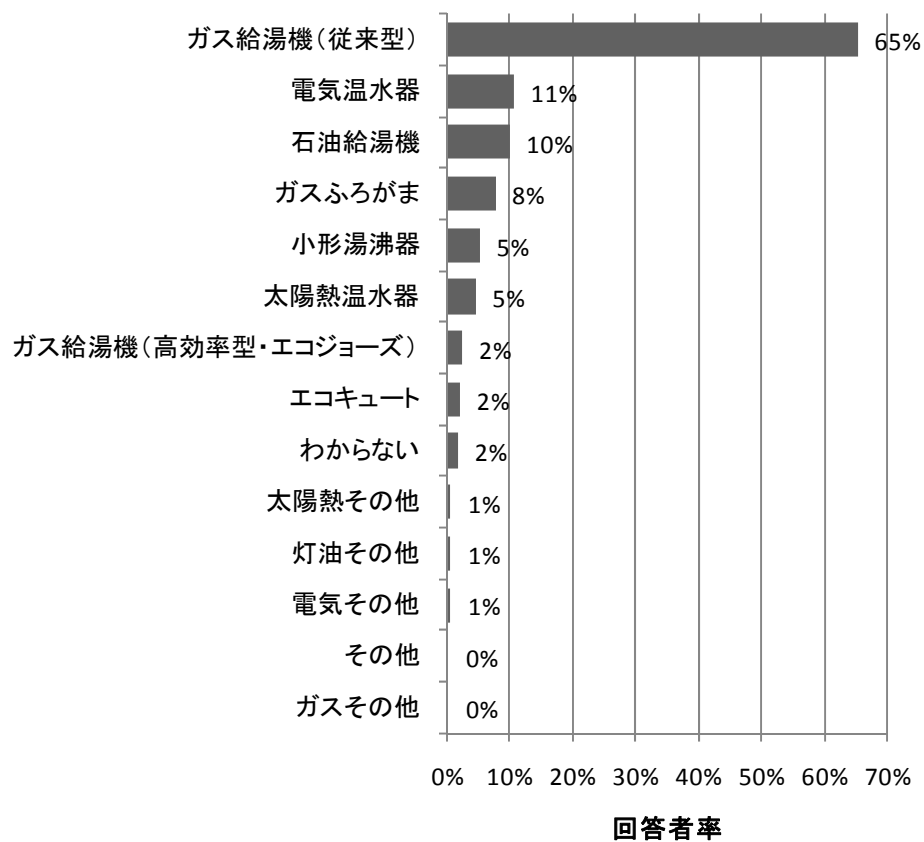


図 5.9.3.5 現在使用のエコキュートの直前に使用していた給湯機 (N=286)

5.9.3.3 沸き上げモード設定

(1) 現状の沸き上げモード設定

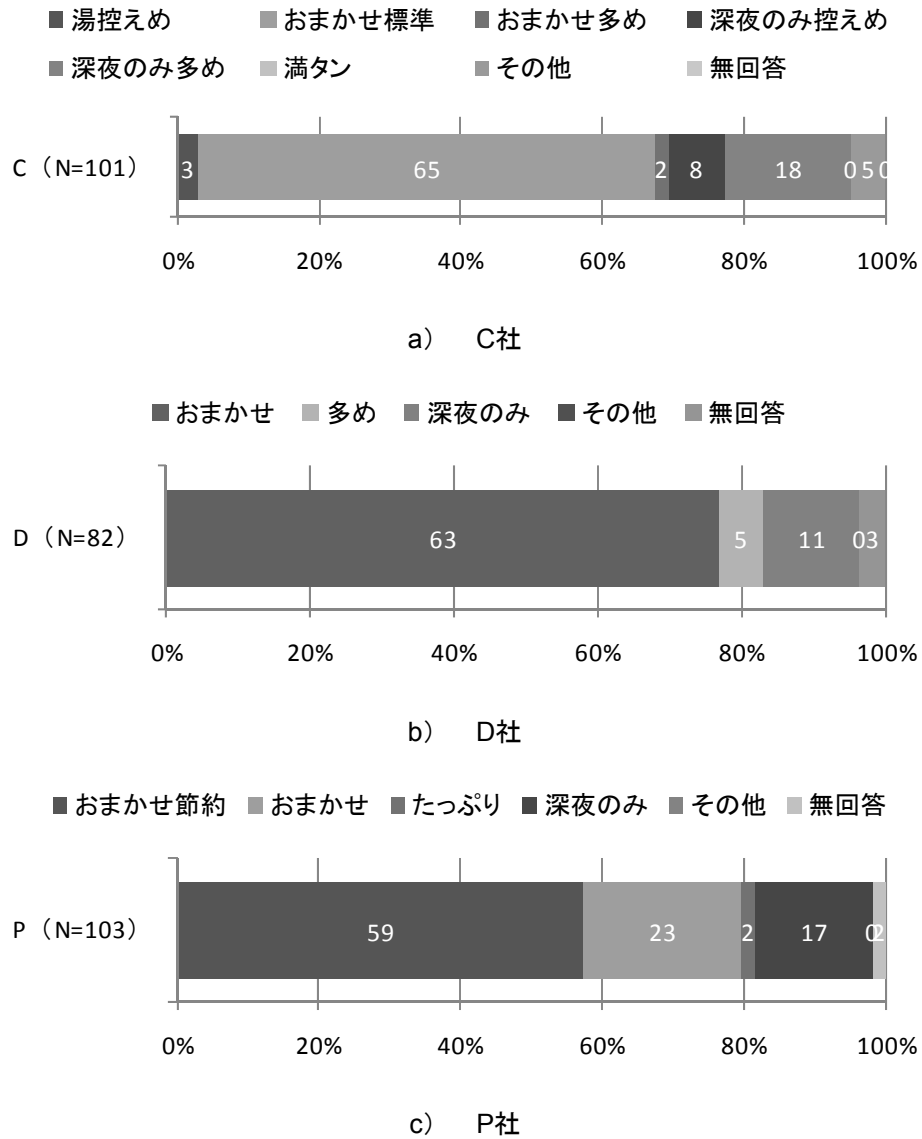


図 5.9.3.6 現状の沸き上げモード設定

(2) 沸き上げモード設定変更有無

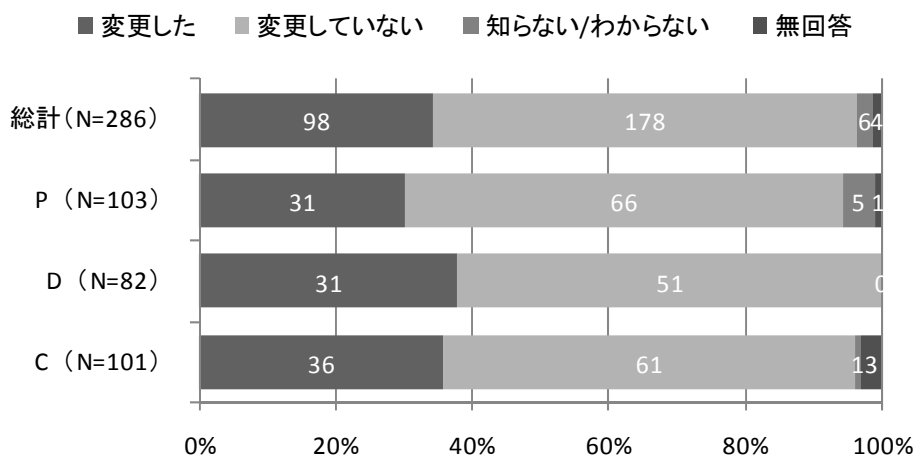


図 5.9.3.7 沸き上げモード設定を変更したことがあるか

(3) 沸き上げモード設定の変更者

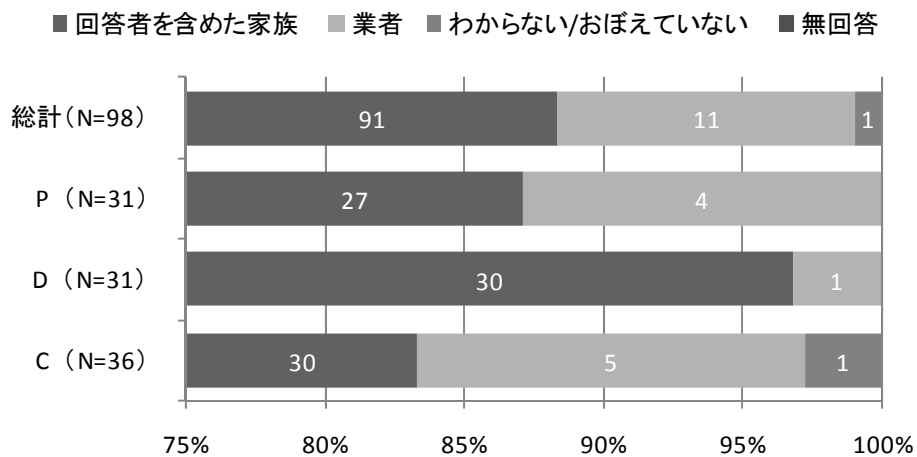


図 5.9.3.8 沸き上げモード設定を変更した人

沸き上げモード設定の最初の変更時期

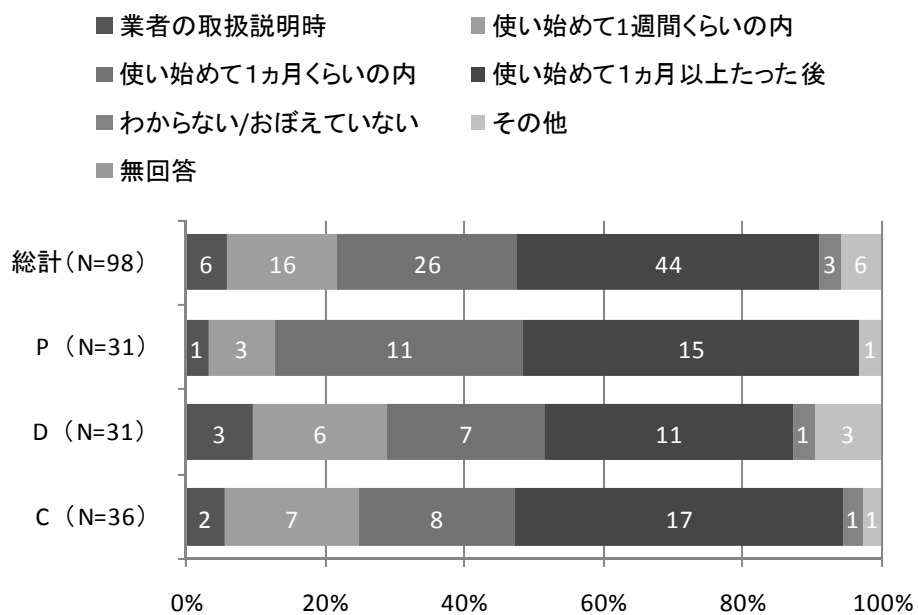


図 5.9.3.9 沸き上げモード設定の変更時期

(4) 沸き上げモード設定を変更した理由

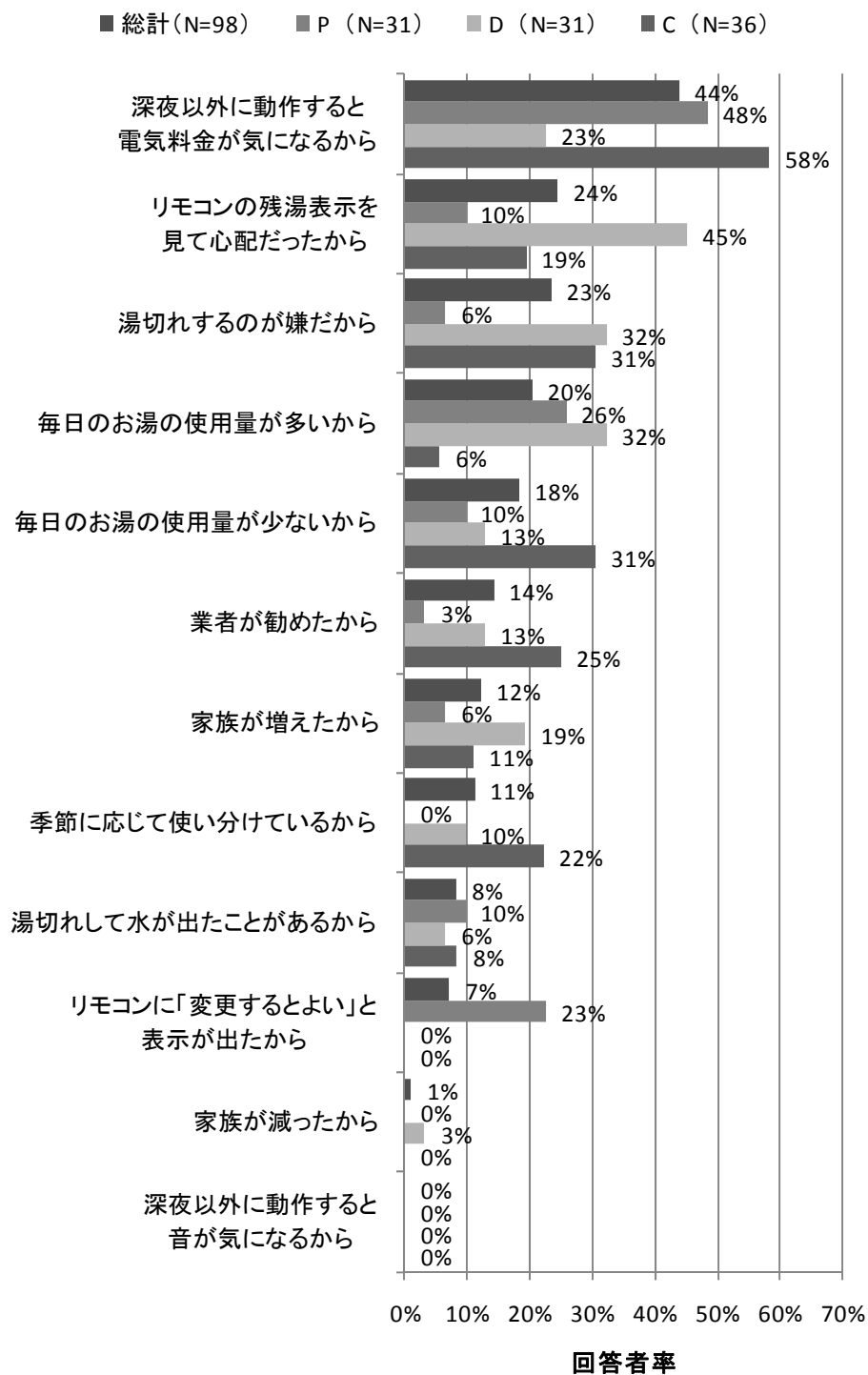


図 5.9.3.10 沸き上げモード設定を変更した理由

(5) 沸き上げモード設定を変更しない理由

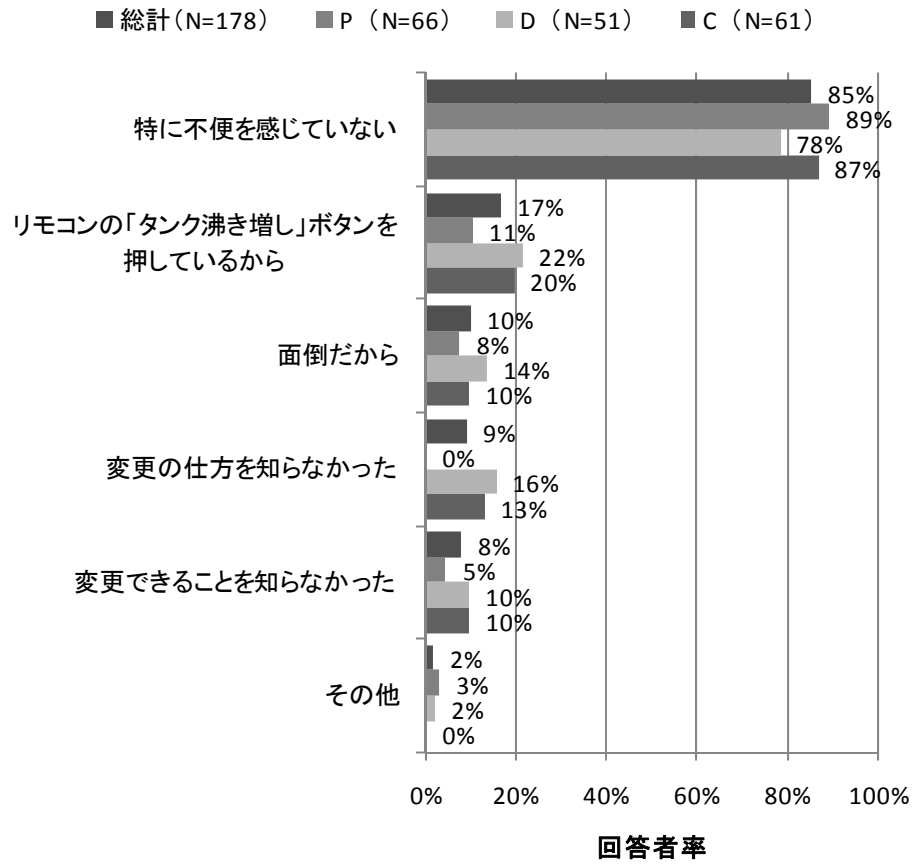


図 5.9.3.11 沸き上げモード設定を変更していない理由

5.9.3.4 湯切れの経験

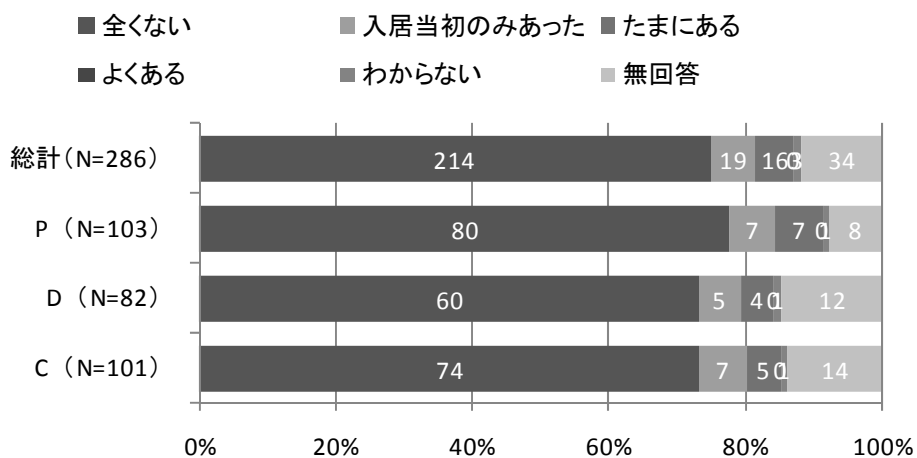


図 5.9.3.12 「湯切れして水しか出なくなった」の経験頻度

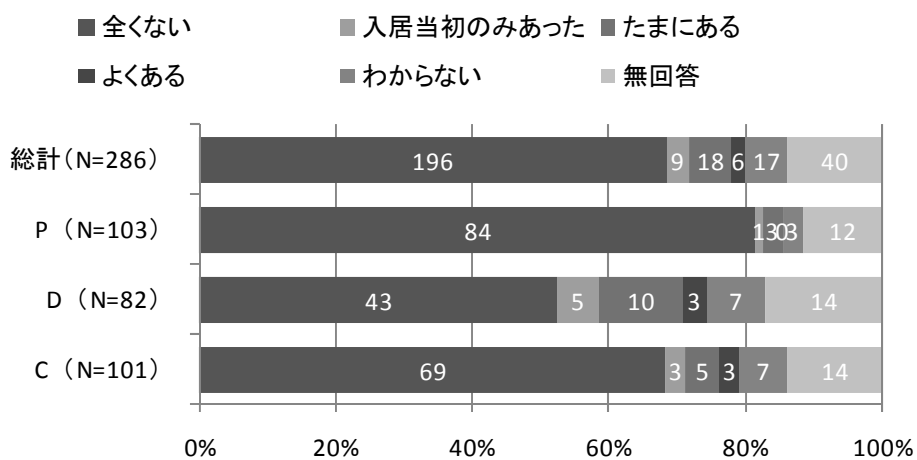


図 5.9.3.13 「ふろの追焚きができなくなった」の経験頻度

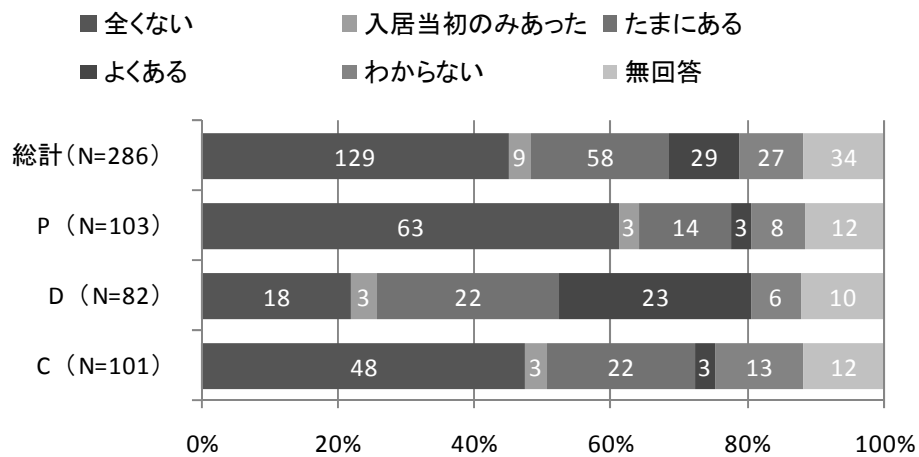


図 5.9.3.14 「リモコンの表示で『残湯小』が表示された」の経験頻度

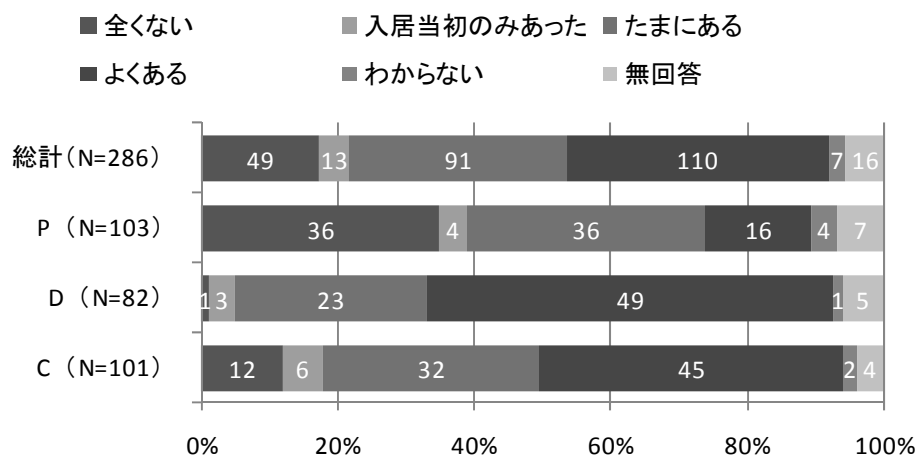


図 5.9.3.15 「リモコンの表示で残湯量メータが残り1つとなった」の経験頻度

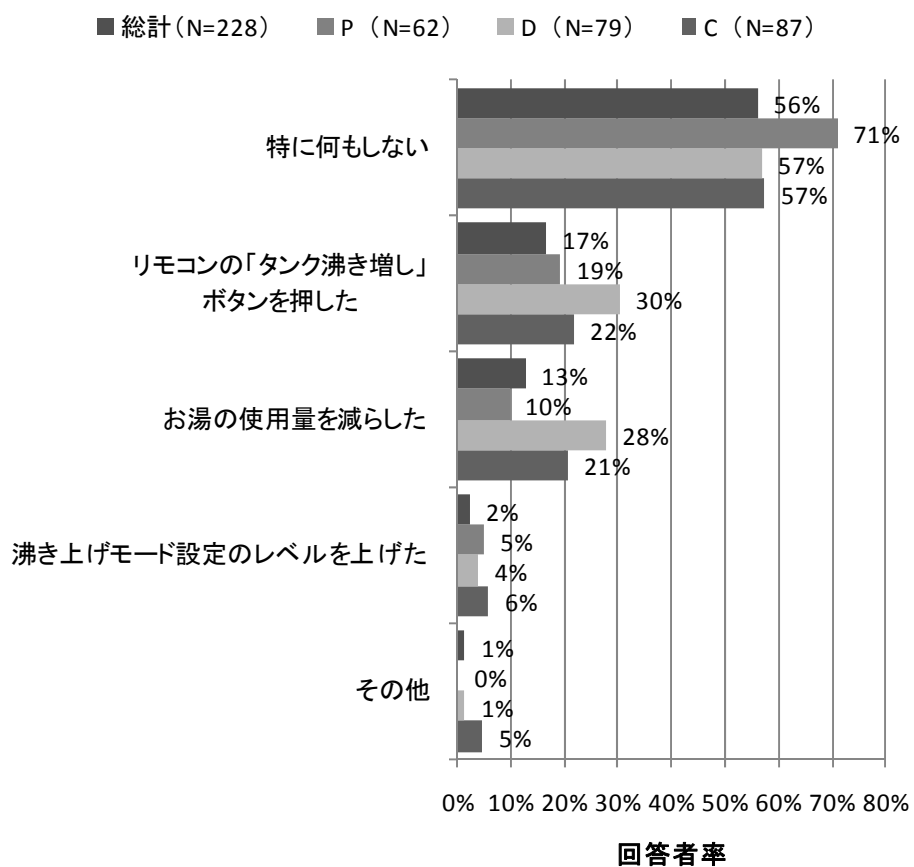


図 5.9.3.16 「リモコンの表示で『残湯小』が表示された」または「リモコンの表示で残湯量メータが残り1つとなった」際の対処法

5.9.3.5 ふろの使い方

(1) ふろ自動ボタンの使用頻度

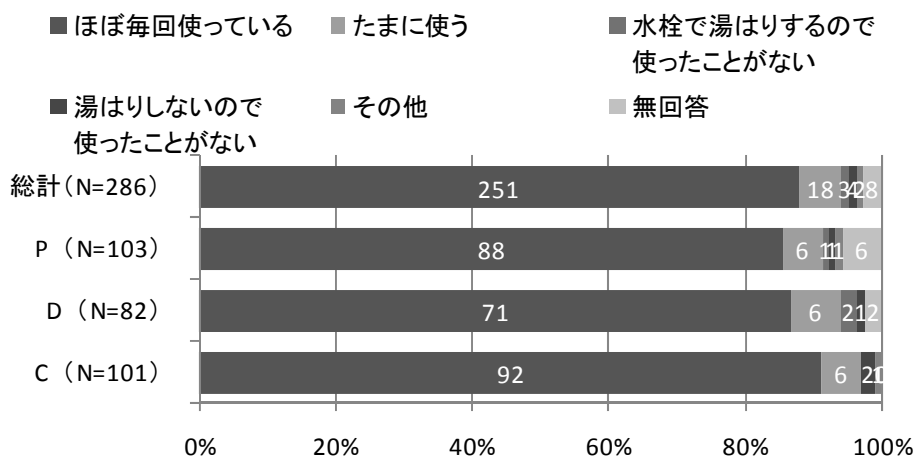


図 5.9.3.17 ふろ自動ボタンの使用頻度

(2) ふろ自動ボタンの使い方

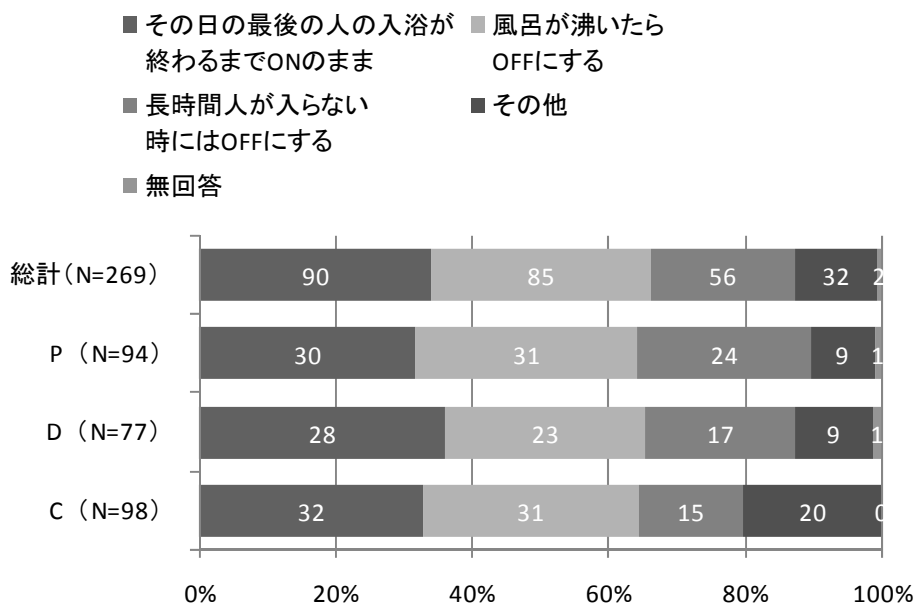


図 5.9.3.18 ふろ自動ボタンの使い方

(3) 沸かし直しの頻度

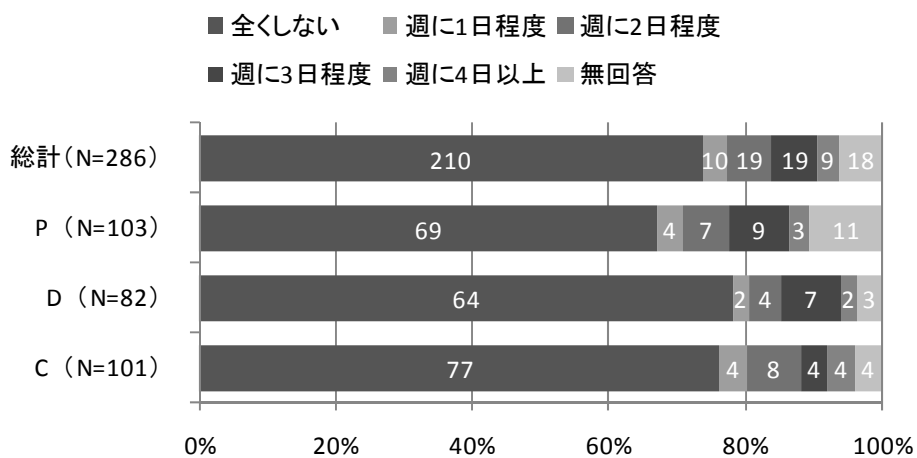


図 5.9.3.19 ふろの沸かし直しの頻度

(4) 沸かし直し時に押すボタン

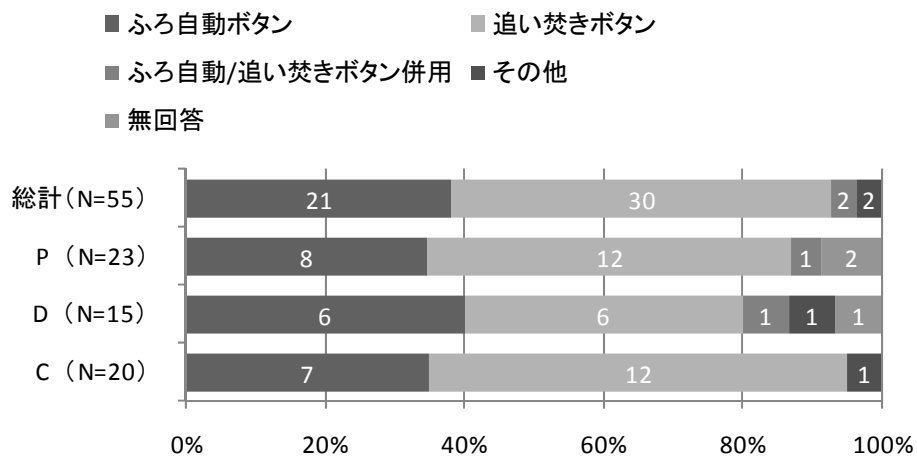


図 5.9.3.20 前日の残り湯を沸かし直す際に押すボタン

5.9.3.6 エコキュートを効率的に使うための心がけ

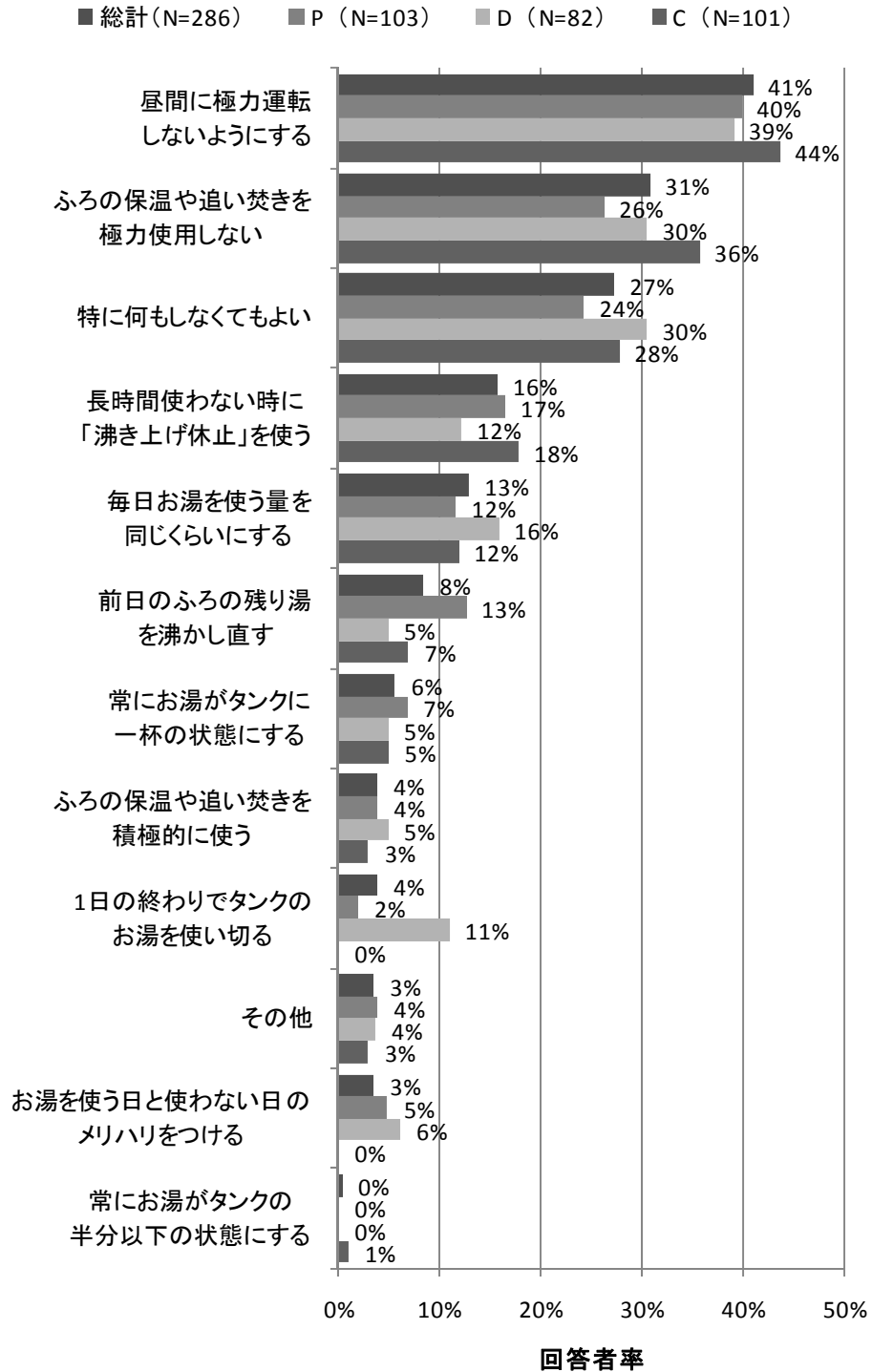


図 5.9.3.21 エコキュート効率的に使うための心がけ